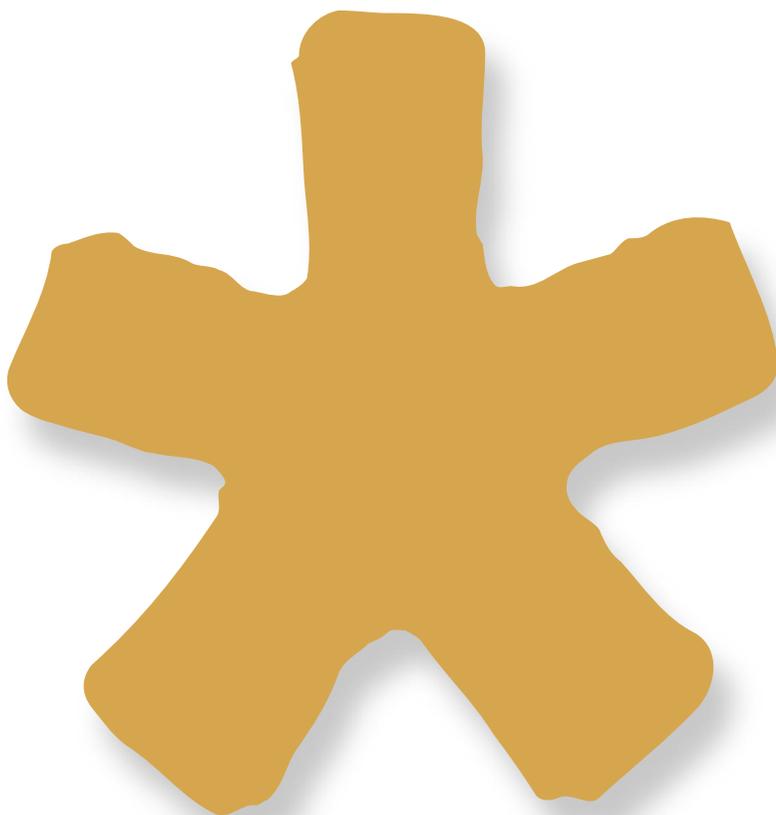


わかる、できる、役に立つ!!

日本語入力やワープロ入門は、
この一冊でバッチリ!

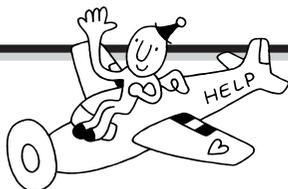
マウス、キーボード初体験も
らくらくクリア!



ワープロソフトからゲームまで、
幅広くアプリケーションを紹介!

PC98-NX SERIES
VALUE STAR NX
一太郎モデル

③ 日本語パソコンの基本



最初は、この画面から！

パソコンの最初の設定は終わりましたか？ 最初の設定が終わってれば、パソコンの電源を入ると、この画面が表示されます。

 参照 このマニュアルPART2の「アクティブメニュー-NXを見てみよう」



新しくメールが届いているかどうか、確認できる。



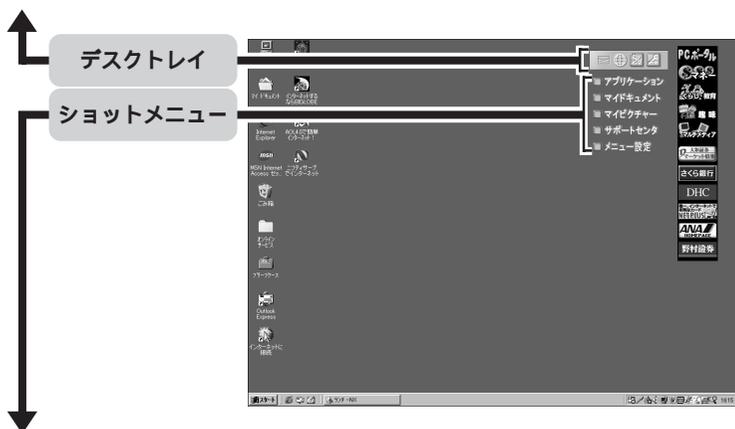
インターネットで電話回線を使っている(接続中)かどうか、確認できる。



SmartVoice(スマートボイス)を始める。



アクティブメニュー-NXの設定をする画面が表示される。



■ アプリケーション ランチ-NXが表示される。

■ マイドキュメント ワードプロなどで作成した文書や、画像データなどの一覧を表示する。(最初は、データは入っていません。)

■ マイピクチャー ThumbsStudio(サムズスタジオ)を始める。

■ サポートセンタ サポートセンタを始める。

■ メニュー設定 アクティブメニュー-NXの設定をする画面が表示される。と同じ機能。



はじめに

この本は、パソコンにはじめて触れる方のために、マウスやキーボードの使い方など、いちばん基本的な内容から順番に説明しています。『まずこれ! 接続と準備』を読んでパソコンを使うための準備を済ませてからお読みください。

そのあとで、ワープロを使いこなす方法、画面の仕組みについて簡単に説明しています。さらに、パソコンに内蔵されているさまざまなソフトの紹介、ハードとソフトの役割、市販のソフトを利用する方法などについても解説しています。

この本を最初から順番に読み、操作を体験していくうちに、パソコンにも慣れ、自分自身のパソコン利用法を見つけることができるでしょう。あわてずに、じっくりと、楽しく、あなたのパソコンライフを始めてください。

1999年10月 初版

このマニュアルの表記について

手順は左、補足説明は右に

このマニュアルでは、操作手順は順番に画面を示しながら説明しています。実際のパソコンの画面を確かめながら操作を進めてください。パソコンの画面でむやみにマウスを操作すると、思わぬ画面が表示されることがあります。このマニュアルで、どこを操作すればよいのか必ず確認してください。また、ページの右側の色の付いた部分には、操作に関連する補足説明や用語解説などが記載されています。はじめてパソコンを扱う方は、右側の説明もよく読んでください。

このマニュアルでは、パソコンを安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています



注意

注意事項を守っていただけない場合、人が傷害を負う可能性が想定されること、または物的損害のみ発生が想定されることを示します。



感電注意

注意事項を守っていただけない場合、発生が想定される障害または事故の内容を表しています。左のマークは感電の可能性が想定されることを示しています。このほかに、発火注意、けが注意、高温注意についても、それぞれ記載しています。



電源ケーブルのプラグを抜くように指示するものです。

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります



チェック!!

してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。



ポイント

そこまでに説明した手順の中でとくに大切なポイントがまとめられています。後から応用するときのヒントとして利用してください。



用語

パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。



参照

マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

【 】	【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。
プリンタ、コネクタなど	「プリンター」や「コネクター」などの末尾に付く「ー」を省略して表記しています。これは、パソコンの画面に表示される用語や、パソコン関連書籍などでよく使われている表記に準拠しているためです。
CD-ROMドライブ	DVD-ROMモデルでは、DVD-ROMドライブのことを、CD-ROMモデルでは、CD-ROMドライブのことを指します。

このマニュアルでは、各モデル（機種）を次のような呼び方で区別しています

表をご覧になり、購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

このパソコン	表の各モデル(機種)を指します。
CRTディスプレイセットモデル	CRTディスプレイがセットになっているモデルのことです。
液晶ディスプレイセットモデル	液晶ディスプレイがセットになっているモデルのことです。
CD-ROMモデル	CD-ROMドライブを搭載しているモデルのことです。
DVD-ROMモデル	DVD-ROMドライブを搭載しているモデルのことです。
TVモデル	テレビ/地上波データ放送を見るための機能やDVD-ROMドライブを搭載したモデルのことです。
一太郎モデル	Voice一太郎10・花子10パックがあらかじめインストールされているモデルのことです。

型名	型番	表記の区分				
		本体の形状	CD-ROM /DVD-ROM	ディスプレイ	添付アプリケーション	
VC600J/1GC1	PC-VC600J1GC1	コンパクトタイプ	DVD-ROM モデル	液晶ディスプレイセットモデル (15型液晶)	一太郎モデル	
VC550J/1FC1	PC-VC550J1FC1					
VC500J/1FC1	PC-VC500J1FC1					
VC46H/1FC1	PC-VC46H1FC1		CD-ROM モデル	液晶ディスプレイセットモデル (14型液晶)		
VC46H/1FC2	PC-VC46H1FC2					
VC46H/1XC1	PC-VC46H1XC1					
VC46H/1XC2	PC-VC46H1XC2					
VE500J/17C	PC-VE500J17C		DVD-ROM モデル	CRTディスプレイセットモデル (17型CRT)		
VE46H/17C	PC-VE46H17C					CD-ROM モデル
VE46H/15C	PC-VE46H15C					
VT500J/1FC	PC-VT500J1FC	TV モデル	DVD-ROM モデル	液晶ディスプレイセットモデル (15型液晶)		
VT500J/17C	PC-VT500J17C			CRTディスプレイセットモデル (17型CRT)		

購入された製品の型名、型番の末尾に「9」が付加されている場合は、末尾の「9」を除いて、モデル名を確認してください。

本文中の画面

本文中の画面はモデルによって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。

このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows、 Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System 日本語版
一太郎	Voice一太郎10
一太郎10・花子10パック、 Voice一太郎10・花子10パック	Voice一太郎10・花子10パック(Voice一太郎10、花子10、三四郎9、 ATOK13、VoiceATOK3、Shuriken2.1V、Sasuke2.0)
インターネットエクスプローラ、 Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 5
招福麻雀 七福神	招福麻雀 七福神 音声認識対応版
筆王	筆王 平成12年編

ご注意

- (1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBit-INN、またはNECパソコンインフォメーションセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。ご購入元までご連絡ください。
- (4)当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5)本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じて、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6)海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7)本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® 98および本機に添付のCD-ROM、DVD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでご使用ください。
- (8)ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Windows NT、Outlook、BookshelfおよびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Intel、PentiumはIntel Corporationの登録商標です。

CeleronはIntel Corporationの商標です。

「一太郎」、「花子」、「ATOK」、「Voice一太郎10・花子10パック」、「VoiceATOK」、「Sasuke」、「Shuriken」は、株式会社ジャストシステムの登録商標または商標です。

「Voice一太郎10・花子10パック」は株式会社ジャストシステムの著作物であり、「Voice一太郎10・花子10パック」にかかる著作権、その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。商標「三四郎」は、株式会社エス・エス・ピーの登録商標であり、株式会社ジャストシステムは商標使用許諾を受けています。

パソコン大学は、テラ・コーポレーションの商標です。

ニフティサーブ、@niftyは、ニフティ(株)の商標または登録商標です。

アメリカ・オンラインおよびAOLは、AOLの登録商標です。

Hatch、ハッチインサイドは、ダイヤモンドシステムズ株式会社の登録商標です。

「ANGEL LINE」および「エンジェルライン」は、NTTの登録商標です。

VirusScanは、米国法人Network Associates, Inc.またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標です。

インターネットカラオケキングは、(株)ミュージックネットワークの登録商標です。

Solitaire Deluxeは、Interplay Productionsの商標です。

Photo CD portions copyright Eastman Kodak Company 1995

Adobe、AcrobatおよびAcrobatロゴはAdobe System Incorporated(アドビシステム社)の商標です。

「てきばき家計簿mam」はテクニカルソフト株式会社の商標です。

「ハローキティ」は、株式会社サンリオの登録商標です。

筆王は、株式会社アイフォーの登録商標です。

AI将棋、AI囲碁は、株式会社アイフォーの商標です。

NEWEBは、KDD(株)の商標です。

DIONは第二電電の登録商標です。

ODN(Open Data Network)は、日本テレコム(株)の商標です。

BIGLOBE、PCポータル、BIGLOBE電話で入会ナビ、SmartVoiceは、日本電気株式会社の商標です。

ThumbsStudioは、日本電気株式会社の登録商標です。

Bitcastおよびビットキャストの名称、ロゴは、株式会社インフォシティの登録商標です。

ADAMS(TV-Asahi Data And Multimedia Service)は、テレビ朝日データ株式会社によるWebデータを配信するデータ多重放送サービスです。

コペルニクライト、Copernic Liteは、日本テクノラボ社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 1999

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

輸出する際の注意事項

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品は日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。

本製品の輸出については、外国為替及び外国貿易法に基づいて通商産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせ下さい。

目次

CONTENTS

はじめに	i
このマニュアルの表記について	ii

PART

1



マウスに慣れよう 1

CyberCoach-NX を始める	2
間違えてもだいじょうぶ	2
CyberCoach-NX を起動する	2
マウス練習の進め方	6
マウスの練習を始める	6
画面を見ながら説明を聞く	7
実際にマウスを操作してみる	7
CyberCoach-NX を終わる	9
このPARTのまとめ	10

PART

2



ウィンドウの扱いをマスターしよう 13

アクティブメニュー NX を見てみよう	14
ランチ-NX は、ソフトの発射台	16
ランチ-NX を表示する	16
「駅すばあと」を始める	18
ウィンドウを最大化する	19
ウィンドウの大きさを変える	21
ウィンドウを移動する	22
ウィンドウを最小化する	23
スクロールしてみる	25
画面上のボタンを使ったスクロール	26
画面上の棒(スクロールバー)を使ったスクロール	27
スクロールボタンを使って画面を上下にスクロールする	28
スクロールボタンを使って自動的にスクロールする	29
複数のウィンドウを扱う	30
マイコンピュータを開く	30
ウィンドウの重なり方	31
ウィンドウの重なり方を変える	32

PART

3



ウィンドウを閉じる	34
このPARTのまとめ	35

キーボードで文字を打ってみよう 37

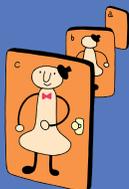
一太郎を始める	38
一太郎を使う準備をする	38
文字の入れ方を決める	42
ローマ字入力とかな入力	42
かな入りに切り替えるには	43
ひらがなを打つ(ローマ字入力).....	45
「こんにちは」と打つ	45
文字を打ち間違えたら	46
ひらがなのまま、文字を確定する	47
改行する	47
ひらがなを打つ(かな入力).....	48
「こんにちは」と打つ	48
文字を打ち間違えたら	49
ひらがなのまま、文字を確定する	50
改行する	50
漢字に変換する	51
「誕生日に」と打つ	51
「、」を打つ	52
「、」を確定する	53
「会食をします」と打つ	53
「。」を打って確定する	54
改行する	55
数字やアルファベットは半角で.....	56
日本語入力をオフにする	56
「1999.10.10」と打つ	57
「sun」と打つ	58
改行する	59
カタカナを打つ	60
日本語入力をオンにする	60
カタカナが打てるようにする	60

PART

4



「パーティー」と打つ	61
ひらがなが打てる状態に戻す	62
改行する	62
記号を打つ	63
文字パレットの「記号表」を表示させる	63
一覧から「 」を探す	63
改行する	64
自分の名前と住所を打ってみる	65
自分の名前を打つ	65
自分の住所を打つ	65
同音語の変換	66
一文字ずつ漢字を変換する	66
文書を保存する	67
一太郎を終わる	69
このPARTのまとめ	70
ワープロをもっと楽しもう	73
プリンタを準備する	74
一太郎を始める	75
文書呼び出す	76
文章を追加する	77
文章を編集する	78
文字を削除する	78
前の操作を取り消す	80
文字を移動する	81
文字を複写する	83
文書を保存する	85
文書の体裁を整える	86
文字の大きさを変える	86
文字の書体を変える	88
文字の揃え方を変える	90
別の名前で文書を保存する	91
文書を印刷する	95



一太郎を終わる	96
ワープロ達人への近道	97
両手の指を全部使ってキーを打つ	97
文節の区切りがおかしいとき	98
一度で変換できない漢字を登録する	98
読み方のわからない漢字を打つ	99
さらに一太郎を使いこなす	100
パソコンで一太郎を学ぶ	100
マニュアルで一太郎を学ぶ	103
このPARTのまとめ	104

パソコン利用の心得 105

パソコンは怖くない	106
電源が入っているときに電源プラグを抜かない	106
電源が入っているときに本体を移動しない	106
お子様に注意	107
何があってもあわてない	107
あなたのデータはあなたが守る	108
コンピュータウイルスにご注意！	108
バックアップを忘れずに	108
バックアップを取る	109
バックアップはいつ取るの？	109
バックアップ先について	109
バックアップの手順	110
バックアップ-NXを使ってDドライブにバックアップを取る	111
フロッピーディスクにバックアップを取る	113
MO、Zip、CD-RWを利用してバックアップを取る	115
パソコンのお手入れ	117
準備するもの	117
電源を切って、電源ケーブルをはずす	118
清掃する	118
マウスのクリーニング	119

PART

6



PART

7



アプリケーションを使おう..... 121

アプリケーションを使おう..... 122

- パソコンの使い方を学びたい、パソコンで勉強したい..... 122
- 生活の中で役立てたい..... 124
- インターネットを始めたい..... 128
- さらにインターネットを使いこなしたい..... 131
- 電子メールを使ってみたい、管理したい..... 133
- FAXを使いたい、電話番号を調べたい..... 134
- 写真や絵を加工したい..... 135
- 音楽や画像を楽しみたい..... 136
- 地上波データ放送を受信したい..... 139
- ゲームで遊びたい..... 140
- パソコンを守りたい..... 143
- 音声でアプリケーションを操作したい..... 144
- パソコンの設定をしたい..... 145
- ちょっとした小道具..... 146

さらに広がるパソコンワールド..... 149

「スタートメニュー」を使う..... 150

コントロールパネルを使う..... 152

- コントロールパネルを開く..... 152

あなたの声でパソコンを操作してみる..... 154

- SmartVoice を起動する..... 154
- 音声入力の準備をする..... 155
- 音声でアプリケーションの操作や文章の入力をする..... 156

Windows 98 の勉強をする..... 158

- パソコン大学一年生 for Windows98 で学ぶ..... 158
- CyberCoach-NX で学ぶ..... 160
- ファーストステップガイドで学ぶ..... 161

ハードとソフト?..... 162

- ハードって何?..... 162
- ソフトって何?..... 162

ハードの話..... 163

本体	163
ディスプレイ	163
マウス、キーボード	163
プリンタ	164
情報を記憶するための装置	164
ソフトの話	167
ソフトの種類	167
ソフトな道具箱 = アプリケーション	167
ソフトな作品 = データ	168
ソフトな地球 = OS	168
市販ソフトを利用する	169
ソフトを買うときのポイント	169
ソフトを組み込むときのポイント	170
雑誌の付録やダウンロードソフトはちょっと待って！	171
周辺機器で可能性は無限大	172
周辺機器の購入、取り付けにあたって	172
デジタルカメラ	172
イメージスキャナ	173
ターミナルアダプタ	173
ヘッドホン	173
ジョイスティック	174
パソコン自身のパワーアップ	174
情報収集のしかた	175
まずは「NEC PC あんしんサポートガイド」	175
サポートセンターを見る	175
パソコン雑誌を読む	175
解説本を読む	176
インターネットから情報を得る	176
パソコンに詳しい友と語る	176
このPARTのまとめ	177



付 録 179

パソコンの画面とマニュアルの画面が違う！ 180

 ウィンドウが表示されていない！ 180

 市販ソフトの場合 181

パソコンが何か言ってる！ 182

パソコンが何か変だ！ 183

ローマ字つづり一覧 184

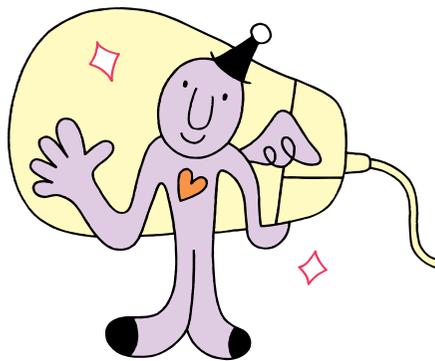
索 引 187

P A R T

1

マウスに慣れよう

まずは、パソコン操作の基本、マウスの使い方を練習しましょう。マウスは、パソコンを操作するときの基本的な道具です。マウスを自由自在に使えるようになれば、ずっと快適にパソコンを楽しめます。



サイバーコーチエヌエックス

CyberCoach-NXを始める

マウスの練習は、「CyberCoach-NX」という練習用ソフトを使って行います。最初に、このソフトをパソコンの画面に呼び出しましょう。



用語

起動する・立ち上げる

パソコンには、文章を作るためのソフトや計算するためのソフトなど、さまざまなものが入っています。これらのソフトを目的に応じて選択し、画面に呼び出してくることを、「ソフトを起動する」とか「ソフトを立ち上げる」などといいます。

間違えてもだいじょうぶ

はじめてパソコンを操作するときは、思わぬ場所にマウスが動いてしまったり、思い通りに操作できなくてイライラすることもあるかもしれません。でも、少し操作を間違えたぐらいでは、パソコンは壊れたりしません。落ちついて、ゆっくり操作を進めてください。迷ったり、わからなくなったりしたときは、手順の右側の説明文も読んでみるとよいでしょう。

CyberCoach-NX を起動する

「CyberCoach-NX」では、画面と音声を使って操作の説明をしています。音声が聞こえるように音量を調節してください。

1

パソコンの画面が電源を入れた直後の画面になっていることを確かめる



2

「アプリケーション」に(矢印)を合わせ、(手のマーク)が変わったらマウスの左ボタンを1回押す



↓ ランチ-NX が起動する

参考

音量の調節 『まずこれ! 接続と準備』PART4の「各部の名称と役割を覚えよう」

チェック!!

パソコンの電源が入っていて画面右上に「アプリケーション」と表示されていない場合、いったん電源を切って電源を入れ直してください。

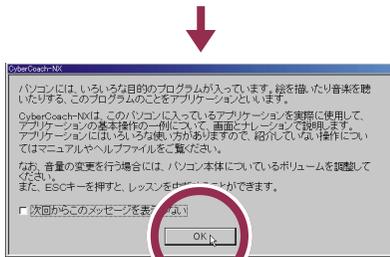
画面の右上に「アプリケーション」という文字が表示されない場合

最初にパソコンの電源を入れたときに、設定する必要があります。表示されていない場合は、『まずこれ! 接続と準備』PART3の「セットアップを完了させる」の「このパソコンの機能を使えるようにする」をご覧ください。

3 「スタディ & ヘルプ」にマウスを合わせ、マウスの左ボタンを1回押す



4 「CyberCoach-NX (操作レッスン)」にマウスを合わせ、マウスの左ボタンを1回押す



5 「OK」に矢印を合わせ、マウスの左ボタンを1回押す

↓
数秒後に、新しい画面が出てくる



6

上の画面を確認したら、p.6の
「マウス練習の進め方」に進む



ポイント

「CyberCoach-NX」を起動するときは、まず、画面の右上にある「アプリケーション」に☞(手のマーク)を合わせ、マウスの左ボタンを1回押す。次にランチ-NXの「スタディ&ヘルプ」に☞(手のマーク)を合わせ、マウスの左ボタンを1回押す。最後に「CyberCoach-NX(操作レッスン)」に☞を合わせ、マウスの左ボタンを1回押す。

別の画面が表示されたら

操作を間違えたときは、次のように対処してください。正しく「CyberCoach-NX」を起動できたときは、以下の操作を行う必要はありません。



別のソフトが起動したら

「CyberCoach-NX(操作レッスン)」とは別のボタンを押すと、別のソフトが起動されてしまいます。画面の右上角にある☒を押すと、間違えて起動したソフトの画面を閉じることができます。

✓チェック!!

左の画面が表示されるまでに、パソコンの電源を入れた直後の画面に戻るようには見えますが、故障ではありません。左の画面が出るまで何もせずにお待ちください。

別の画面が表示されるなど、操作を間違ってしまったときは、このページの「別の画面が表示されたら」を読んで解決してください。

- 1 画面の右上角にある  に矢印を合わせ、マウスの左ボタンを 1 回押す



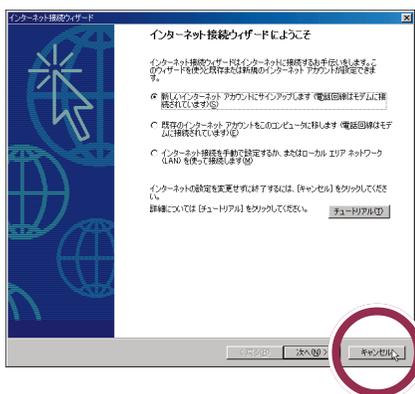
✓ チェック!!

左の画面と違う画面が表示されることもあります。画面の右上角に  があれば、同じ操作で画面を閉じることができます。

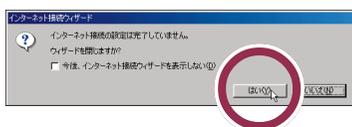
「インターネット接続ウィザード」画面が表示されたら

「キャンセル」をクリックしてください。インターネットについては、『たのしもう! インターネット』で説明しています。ここではそちらに進む前にこの本を最後まで読んでください。

- 1 「キャンセル」に矢印を合わせ、マウスの左ボタンを 1 回押す



- 2 「はい」に矢印を合わせ、マウスの左ボタンを 1 回押す



突然、画面が真っ暗になってしまった

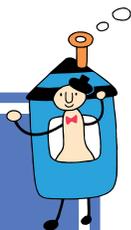
20 分以上キーボードやマウスに触れないままにしていると、スタンバイ状態になり、画面が真っ暗になります。この場合、次のいずれかの操作をしてください。

- ・キーボードのキーを何か 1 つ押す
- ・マウスを軽く動かす
- ・キーボードの【スリープ】ボタンを押す

参照

スタンバイについて 『まずこれ! 接続と準備』PART4 の「一時的に作業を中断する(スタンバイ)」

マウス練習の進め方



CyberCoach-NXは、さまざまなパソコンの操作を画面と音声で説明するソフトです。ここでは、マウス練習の進め方を説明します。

マウスの練習を始める

1

「マウスを使う」に(矢印)を合わせる

矢印の合ったタイトルに黄色いワクがつく



2

マウスの左ボタンを 1 回押す

この画面が表示され、音声の説明が流れ始める



別の練習が始まってしまったら

間違っても「マウスを使う」以外の項目に矢印を合わせて、マウスの左ボタンを押したときも、その説明が流れます。キーボードの【Esc】を押して、CyberCoach-NXの画面に戻してから、「マウスを使う」をやり直してください。

✓チェック!!

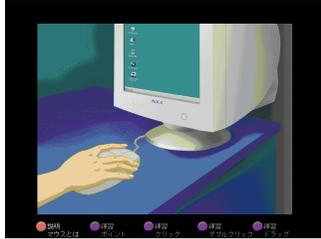
- ・CyberCoach-NXの画面で「マウスを使う」を押すと、少しの間、電源を入れた直後の画面に戻ったように見えます。左の画面が変わるまで待ってください。
- ・お使いのマウスと画面中のマウスは形が異なりますが、基本的な操作は同じです。

📖参照

説明の音声が大きすぎたり、小さいとき 『まずこれ! 接続と準備』PART4の「各部の名称と役割を覚えよう」

画面を見ながら説明を聞く

画面には、ディスプレイとマウスの絵が表示され、マウス操作の説明が流れます。

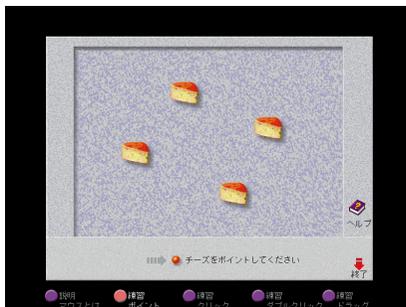


一通りの説明が終わるまで待つ

ポイント、クリック、ダブルクリック、右クリック、ドラッグという基本的なマウス操作の説明が終わるまで、実際のマウスは使えません。操作せずに画面を見ながら説明を聞いていてください。

実際にマウスを操作してみる

一通りの説明が終わると、次の画面が表示されます。

練習
ポイント

画面の下に出ている指示にしたがって、実際にマウスを操作してみてください。操作を進めると、自動的に次の画面に切り替わります。

練習
クリック

✓チェック!!

- ・CyberCoach-NXを使用している間は、キーボードの【Esc】以外のキーを押さないでください。
- ・お使いのマウスと画面中のマウスは形が異なりますが、基本的な操作は同じです。

✓チェック!!

しばらく何も操作しないでいると操作をうながす音声が流れます。操作を先に進めると、この音声は止まります。

用語

ポイント

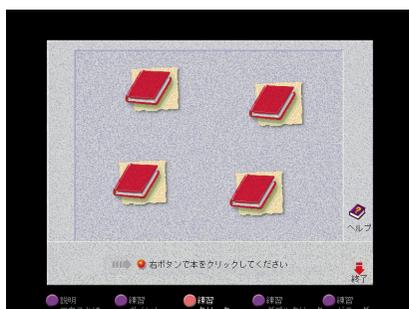
マウスを動かして、画面に表示された絵や記号などに矢印を合わせる操作です。

用語

クリック

画面に表示された絵や記号などをポイントして、マウスの左ボタンを1回押す操作です。クリックは、すでに何度も操作しています。CyberCoach-NXを起動するときも、「マウスを使う」を始めるときも、クリックを使いました。

練習
右クリック



練習
ダブルクリック



練習
ドラッグ



最後まで練習を終わると

ドラッグの練習が終わると、自動的に CyberCoach-NX の画面に戻ります。もう一度マウスの練習をやり直したいときは、「マウスを使う」をクリックしてください。まだ他の項目はクリックしないでください。

用語

右クリック

ウィンドウに表示されたボタンなどに矢印を合わせ、マウスの右ボタンを1回押す操作です。パソコンの操作に慣れてくると、大変便利です。

用語

ダブルクリック

画面に表示された絵や記号などをポイントして、マウスの左ボタンをすばやく2回続けて押す操作です。カチカチとテンゴよく押してください。1回目と2回目の間隔があきすぎると、クリックと同じ操作になってしまいます。

用語

ドラッグ

画面に表示された絵や記号などをポイントしたら、左ボタンを押したままマウスを机の上で動かして、適当な場所で左ボタンを離す操作です。画面で何かを動かしたり、大きさを変えたりするときに使います。

✓チェック!!

途中で説明をもう一度聞きたいときは

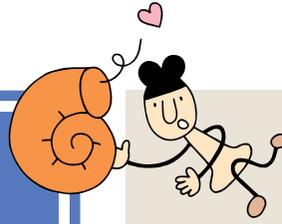
画面左下の「説明マウスとは」の左にある👤にマウスポインタを合わせて、マウスの左ボタンを1回押してください。

✓チェック!!

左ききの人は、マウスの設定を左きき用に変更できます。

📖参照

マウスを左きき用に設定するには👤「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」-「マウス」-「マウスを左きき用にしたい」

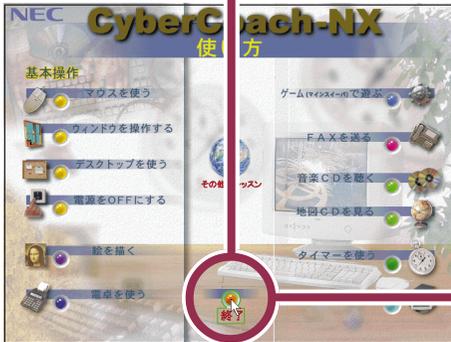


CyberCoach-NXを 終わる

マウスの使い方は、理解できたと思います。では、ここで CyberCoach-NX を終了しましょう。

1

「終了」をポイントする



2

ボタンのまわりに緑のワクがついたことを確認して、クリックする

この画面に戻る



これでマウスの練習は終わりです。「このPARTのまとめ」を読んで、練習した内容をおさらいしておきましょう。

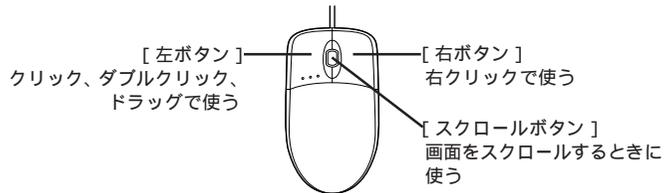
CyberCoach-NX の他のレッスン項目も、マウスの練習と同じように操作を画面で説明しています。時間のあるときに練習してみましょう。

このPARTの まとめ

ここでは、CyberCoach-NXというソフトを利用して、マウスの基本操作を練習しました。マウス操作の基本用語、ポイント、クリック、ダブルクリック、ドラッグは、しっかり覚えてください。

マウスの左ボタンと右ボタン

マウスには3つのボタンが付いています。通常、頻繁に使うのは左のボタンです。左と右を押し間違えると、思った通りに働かないので、慣れないうちは注意が必要です。スクロールボタンについては、PART2の「スクロールしてみる」(p.25)、『拡張!活用! パリユースター』PART10の「マウス」の「スクロールボタンを使う」をご覧ください。



ポイント

マウスを机の上で動かして、画面に表示された絵や記号などに矢印を合わせる操作です。

ポイントすると説明が出ることもある



画面の左下にある「スタート」ボタンをポイントすると、「このボタンから始めます」という説明が出てきます。このように、画面の絵やボタンには、ポイントすると説明が表示されるものがあります(ポイントしても、何も変化が起きないものもあります)。

クリック

画面に表示された絵や記号などをポイントして、マウスの左ボタンを1回押す操作です。

操作の基本はクリック

クリックは次のようなときに使います。

画面を先に進める



利用したいソフトを選ぶ



ソフトを終わらせる



この
PARTの
まとめ

ダブルクリック

画面に表示された絵や記号などをポイントして、マウスの左ボタンをすばやく2回続けて押す操作です。ダブルクリックを利用した操作は、もう少しパソコンに慣れてくると、パソコンの中に入っているソフトを起動したりデータを見るときなどに、よく使うようになります。

ドラッグ

マウスの左ボタンを押したまま、机の上でマウスを滑らすように動かして、適当な位置まで来たら、ボタンから指を離すまでの操作です。ドラッグは、画面内での移動やウィンドウの大きさの変更に使います。また、絵を描くためのソフトでは、ドラッグで線を引くこともできます。



参照

画面内の移動やサイズ変更 「PART2 ウィンドウの扱いをマスターしよう」(p.13)

右クリック

ウィンドウに表示されたボタンなどに矢印を合わせ、マウスの右ボタンを1回押す操作です。パソコンの操作に慣れてくると大変便利です。慣れてから覚えましょう。

スクロール

ウィンドウに表示されていない部分を表示させるために、ウィンドウの中を上下左右に動かすことです。マウスのまん中にあるボタン(スクロールボタン)を使って操作することもできます。



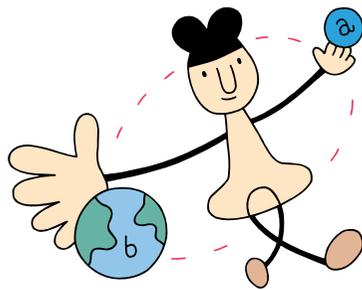
参照

スクロール PART2の「スクロールしてみる」(p.25) 『拡張!活用! パリユースター』PART10の「マウス」の「スクロールボタンを使う」

2

ウィンドウの扱いをマスターしよう

「ウィンドウ」とは、ワープロなどのソフトを利用するための窓です。机の上でノートや資料を広げるような感じで、あなたのパソコンの画面を利用していけるように、ウィンドウを動かしたり、大きさを自由に変えたりする操作をマスターしておく必要があります。

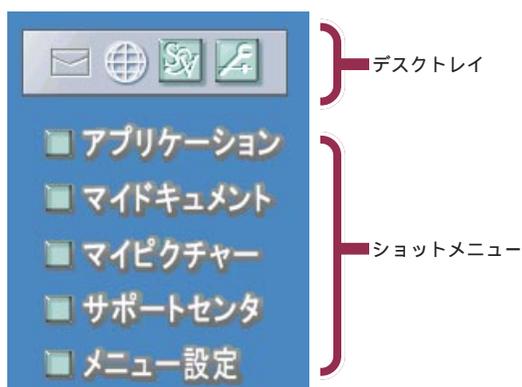


アクティブメニューNX を見てみよう



パソコンの電源を入れたときに、いつも画面右上に表示されているのが、アクティブメニューNXです。まだ触らないで、まずは、じっくり画面を見てみましょう。

アクティブメニューNXには、メールの着信状況やインターネットの接続状態がひとめでわかる「デスクトレイ」と、ソフトを簡単に始める「ショットメニュー」の2つがあります。



新しくメールが届いているかどうか、確認できます。



インターネットで電話回線を使っている(接続中)かどうか確認できます。



クリックすると、「SmartVoice(スマートボイス)」が起動します。



クリックすると、「アクティブメニューNXの設定」画面が表示されます。アクティブメニューの表示のしかたなどを設定できます。

アクティブメニューNX



参考

メール確認について 「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「アクティブメニューNX」

参考

インターネット接続確認について 『たのしもう! インターネット』PART3 の「入会後のインターネット手順」の「インターネットの接続確認」

参考

SmartVoice PART7の「あなたの声でパソコンを操作してみる」(p.154)

参考

アクティブメニューNXの設定 「サポートセンタ」の「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「アクティブメニューNX(ランチNX)」

■ アプリケーション

クリックすると、ランチ-NXが表示されます。パソコンに入っているソフトを始めるときは、まず、「アプリケーション」をクリックしてランチ-NXを表示します。

ランチ-NXについては、次ページからの説明をご覧ください。

■ マイドキュメント

クリックすると、ワープロなどで作成した文書や、画像データなどの一覧が表示されます。(最初はデータは入っていません)

■ マイピクチャー

クリックすると、「ThumbsStudio(サムズスタジオ)」が起動します。デジタルカメラから取り込んだ写真など、パソコンに保存した画像の一覧が見られます。

■ サポートセンタ

クリックすると、「サポートセンタ」が起動します。パソコンに入っているソフトの使いかたや、トラブルが起きたときの対処法などを見ることができます。

■ メニュー設定

クリックすると、「アクティブメニューNXの設定」画面が表示されます。と同じです。

参照

ランチ-NX 「ランチ-NXは、ソフトの発射台」(次ページ)

参照

ThumbsStudio  「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「Thumbs Studio」

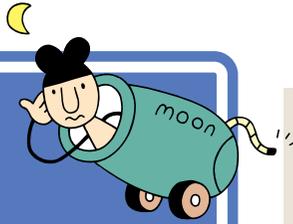
参照

サポートセンタ 『まずこれ! 接続と準備』PART4の「サポートセンタを見てみよう」

参照

アクティブメニューNXの設定 
「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「アクティブメニューNX(ランチNX)」

ランチ-NX は、ソフトの発射台

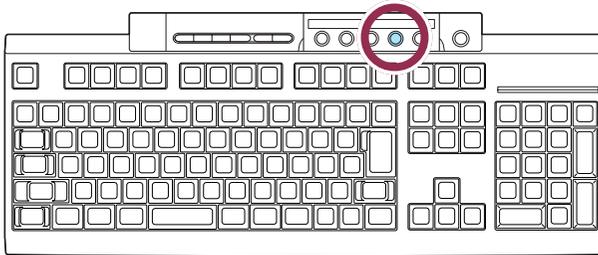


ランチ-NXは、このパソコンに入っている、いろいろなソフトを使い始めるための発射台のようなものです。ソフトを始めるときは、まずランチ-NXを表示して、その中から、使いたいソフトをクリックします。

ランチ-NX を表示する

1

【ランチ-NX】ボタンを押す



↓ ランチ-NX が表示される



グループを選ぶボタンの集まり

ソフトを始めるボタンの集まり

【ランチ-NX】ボタンかわりに、画面右上の **アプリケーション** をクリックしてもランチ-NX を表示できます。

あなたのパソコンのモデルなどによって、細かいところは左の図と異なるかもしれませんが、気にしないでください。

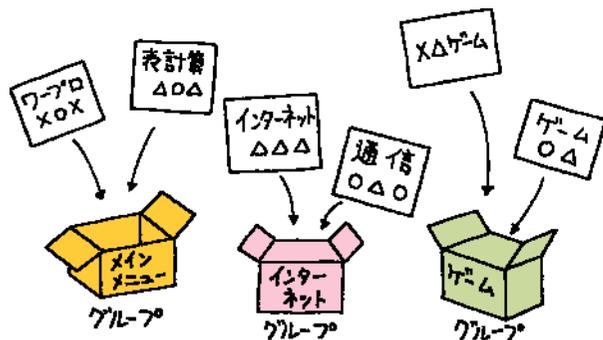
ランチ-NXのメニューは使いやすいように変更することができます。

参考

ランチ-NXのメニューを変更するには、「サポートセンタ」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」「アクティブメニューNX(ランチ NX)」

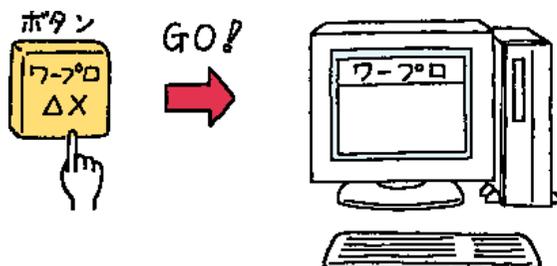
グループを選ぶボタンの集まり

このパソコンには、たくさんのソフト(アプリケーションやデータ)が入っています。目的のソフトを探すときに苦労しなくてすむように、ソフトは分野別に分類されています。この分類のことを「グループ」と呼んでいます。グループを選ぶときに使うのが、これらのボタンです。



ソフトを始めるボタンの集まり

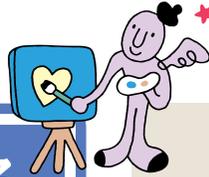
前の「グループを選ぶボタン」で目的のグループを選択すると、そのグループに入っているソフトがここに表示されます。ここに表示されたボタンにマウスを使ってポインタを合わせ、クリックすると、そのソフトが始まります。



ポイント

ランチ-NXでグループを選択するときは、左側のボタンから目的のグループのボタンをクリックする。ソフトを始めるときには、右側のボタンから目的のソフトのボタンをクリックする。

たとえば「メインメニュー」というグループには、ワープロや表計算など、よく使うアプリケーションが入っています。「インターネット」というグループには、インターネットや電子メールをするためのソフトが入っています。「ホーム & ゲーム」というグループには、カラオケやゲームのソフトが入っています。また、「ユーザ」というグループには、最初は何も入っていません。あなたがソフトを組み込んだとき、ボタンを追加できます。

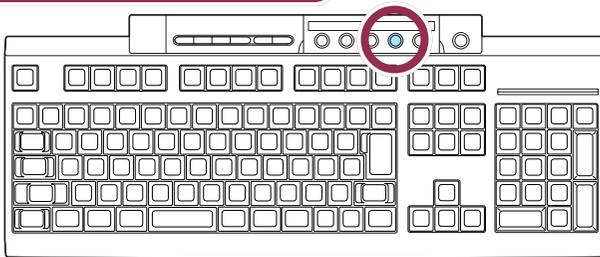


「駅すばあと」を始める

それでは、「駅すばあと」というお出かけ先までの時間や経路を調べるためのソフトを使って、ウィンドウを画面に表示させてみます。

1

【ランチ-NX】ボタンを押す



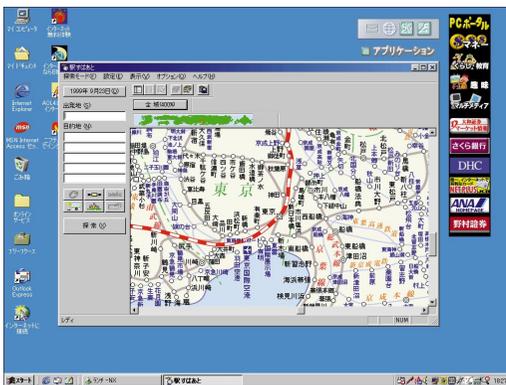
「ランチ-NX」のメインメニューに分類されているソフトが表示される



2

「駅すばあと」をクリックする

「駅すばあと」のウィンドウが表示される



ランチ-NXの上に重なるようにして表示されたものが、「駅すばあと」のウィンドウです。

【ランチ-NX】ボタンのかわりに、画面右上の **アプリケーション** をクリックしてもランチ-NX を表示できます。

用語

ウィンドウ

「駅すばあと」を起動すると、新しい画面が開くように見えます。このように画面の中に開く枠付きの画面のことを「ウィンドウ」と呼びます。このパソコンでは、同時に複数のウィンドウを開いて、さまざまなソフトを扱えるようになっています。たとえば、机の上で会議のときのメモを見ながら議事録を作るように、複数の書類を同時に見ながら作業を進めていけるわけです。

ウィンドウを 最大化する

ウィンドウは、マウスのクリックひとつで画面いっぱいに広げることができます。練習してみましょう。



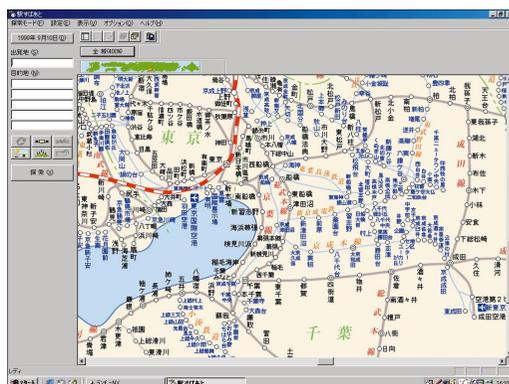
ウィンドウを画面いっぱいの大きさに広げてみましょう。鉄道の路線図をもっと広い範囲まで見ることができるようになります。

1

のまん中の□をクリックする



クリックすると、
ウィンドウが画面
いっぱいに広がる



用語

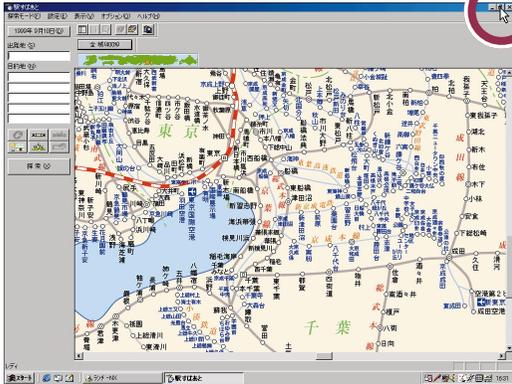
最大化

ウィンドウを画面いっぱいに広げること。□をクリックすることで最大化されます。最大化すると□は□に変わり、□をクリックすると、元の大きさ(最大化する前の大きさ)に戻ります。ソフトによっては起動したときのウィンドウが最初から最大化された状態で開くものもあります。

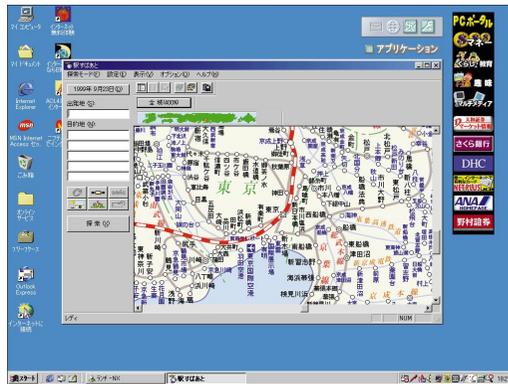
元の大きさのウィンドウに戻しましょう。

2

のまん中の をクリックする



ウィンドウが元の大きさに戻る



ポイント

ウィンドウを画面いっぱいに広げたいときは、をクリックする。元の大きさに戻すときはをクリックする。

ウィンドウの 大きさを変える



最大化だけでなく、好みの大きさにウィンドウのサイズを調整することもできます。ドラッグの操作で「戻すあと」のウィンドウの大きさを変更してみましょう。

1 ウィンドウの右端にポインタを合わせる

2 ポインタが、 \leftrightarrow の形になったら、マウスの左ボタンを押し、押したままマウスを動かし、

3 目的の場所でボタンを離す

ウィンドウの大きさが変わる



ウィンドウの大きさを変えたいときは、ウィンドウの上下左右の枠、または四隅をドラッグする。このとき、ポインタは、 \leftrightarrow \updownarrow \nwarrow \nearrow の形に変わる。ただし、ウィンドウを最大化すると、 をクリックして元に戻してからでないと大きさを変えられない。

ドラッグ中は、ドラッグに合わせて、ウィンドウの大きさが変わります。

ここでは、ウィンドウの枠の右端の部分を使って、ウィンドウの大きさを変えてみました。同じようにウィンドウの枠の上端、下端、左端を使ってもウィンドウの大きさを変えることができます。また、四隅の部分を使って、ウィンドウの大きさを縦横同時に変えることもできます。

チェック!!

「最大化」されたウィンドウの大きさを変えることはできません。

参照

最大化について このPARTの「ウィンドウを最大化する」(p.19)



ウィンドウを移動する

ウィンドウの後ろにかくれた部分を見たいときなど、ウィンドウの位置を上下左右に動かせます。今度は、ドラッグの操作で「駅すばあと」のウィンドウの場所を動かしてみましょう。

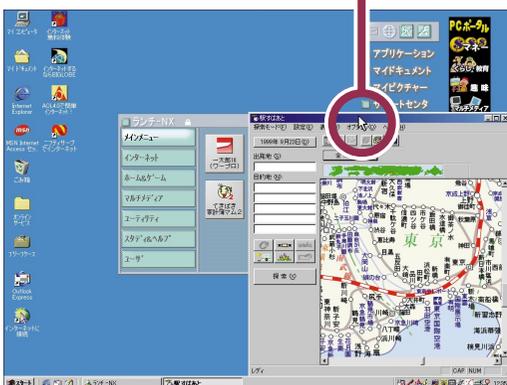


1 タイトルバーにポインタを合わせる

2 マウスの左ボタンを押し、
押したままマウスを動かし、

↓ 「駅すばあと」のウィンドウ
が移動する

3 目的の場所でボタンを離す



用語

タイトルバー

ウィンドウの一番上に表示されている横長の棒の部分のこと。そのウィンドウの名前が表示されます。

ドラッグ中は、ドラッグに合わせて、ウィンドウが移動します。

チェック!!

「最大化」されたウィンドウは、動かせません。

参照

最大化について このPARTの「ウィンドウを最大化する」(p.19)



ポイント

ウィンドウを動かしたいときは、タイトルバーをドラッグする。ただし、ウィンドウを最大化すると、をクリックして元に戻してからでないとウィンドウは動かせない。

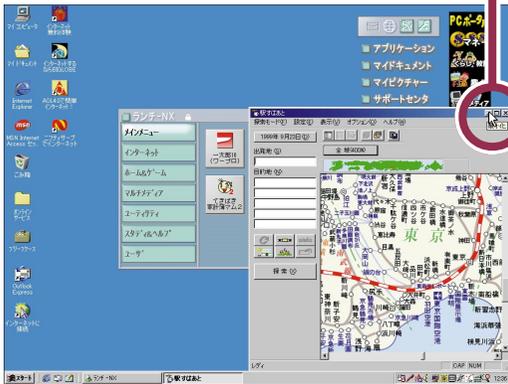


ウィンドウを 最小化する

いちどにたくさんのウィンドウを開いて画面が見えにくくなったときなど、一時的にウィンドウを隠すことができます。

1

の左側の をクリックする



下の方に吸い込まれるようにウィンドウが消える



用語

最小化

ウィンドウを一時的に隠すこと。
 をクリックすることで最小化されます。最小化したウィンドウをもう一度表示するときは、画面の一番下に表示されているボタンに矢印を合わせてクリックします。

最小化したウィンドウは、一時的に隠れているだけです。作業を終わるときには、最小化したウィンドウを元に戻し、きちんと終了させるようにしてください。

再び、ウィンドウを表示させましょう。

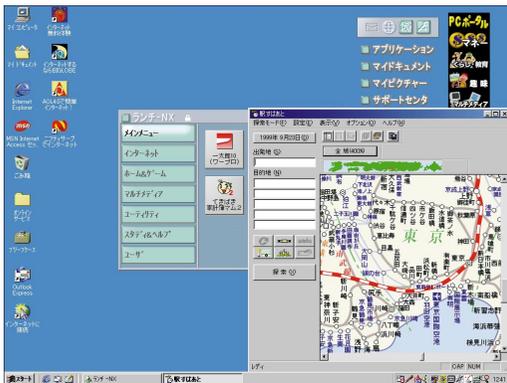


2

画面の下にある「駅すばあと」をクリックする



再びウィンドウが表示される



ポイント

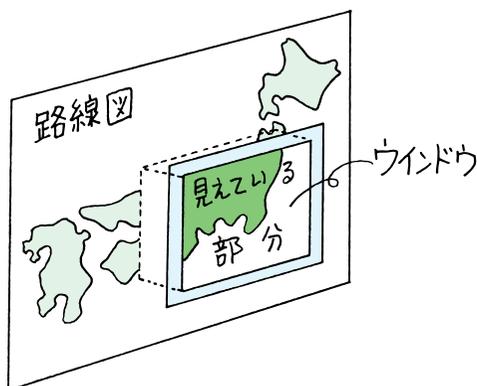
ウィンドウを一時的に消したいときは、 をクリックする。消したウィンドウをもう一度表示させたいときは、画面の一番下に表示されている目的のウィンドウ名をクリックする。

スクロールしてみる



大きな地図や長い文章など、画面のウィンドウに表示しきれないものを見る時は「スクロール」という操作をします。

今、ウィンドウに見えている部分は、日本全国の路線図のある一部分だけです。全国すべての路線図は見えていませんね。



見えていない部分を表示させるときには、「スクロール」という操作をします。

スクロールするには、次の4つの方法がある

- ・画面上のボタン(   )をクリックする
- ・画面上の棒(スクロールバー)をドラッグする
- ・マウスのスクロールボタンを前後に動かす
- ・マウスのスクロールボタンを使って自動的にスクロールさせる

スクロールの操作方法については、次ページからの説明をご覧ください。

用語

スクロール

ウィンドウに表示されていない部分を表示させるために、ウィンドウの中身を上下左右に動かすこと。

画面上のボタンを使ったスクロール

ウィンドウに付いているボタンを使って、見える部分(ウィンドウの中に表示される範囲)を動かすことができます。

1 ▼ をクリックする

2 ▲ をクリックする

3 ▶ をクリックする

4 ◀ をクリックする

路線図が上に動く
(見えていなかった下のほうが表示される)

路線図が下に動く

路線図が左に動く

路線図が右に動く

画面上の棒(スクロールバー)を使ったスクロール

先ほど使ったボタンの間にある棒を使って、スクロールしてみましょう。

◀ ▶ のボタンの間や、◀ ▶ のボタンの間の棒の部分のことを「スクロールバー」と呼びます。

1 この棒に矢印を合わせる

2 マウスの左ボタンを押し、押したままマウスを下に動かし、

3 適当なところでボタンを離す

路線図が上に動く
(見えていなかった下のほうが表示される)

4 この棒に矢印を合わせる

5 マウスの左ボタンを押し、押したままマウスを右に動かし、

6 適当なところでボタンを離す

路線図が左に動く
(見えていなかった右のほうが表示される)

ドラッグ中は、ドラッグに合わせて、ウィンドウがスクロールされます。

スクロールボタンを使って画面を上下にスクロールする

スクロールボタンを使って、簡単に上下にスクロールすることができます。

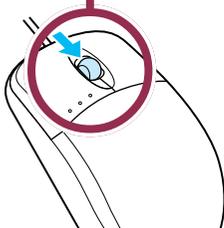
1

スクロールしたいウィンドウ(ここでは「駅すばあと」)が一番前であることを確かめる



2

スクロールボタンを手前に引く

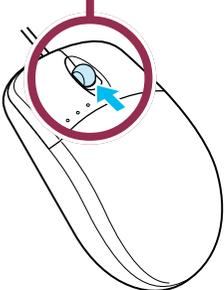


→
路線図が上に
動く(見えて
いなかった下
のほうが表示
される)

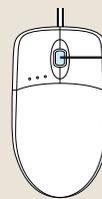


3

スクロールボタンを前方に押す



→
路線図が下
に動く(元の
上
のほうが表示
される)



スクロールボタン



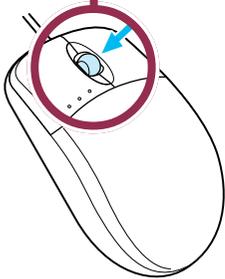
スクロールできないときは「駅すばあと」の画面の上でマウスの左ボタンを1回押してください。

ソフトによっては、スクロールボタンによるスクロールができない場合があります。

スクロールボタンを使って自動的にスクロールする

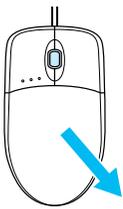
スクロールボタンを使って、上下左右に自動的にスクロールすることができます。

1 画面の上にマウスを合わせて、スクロールボタンを真下に押し込む



⌘ (矢印) が ⌘ に変わる

2 右斜め下にマウスを少し動かす



→
路線図が動く
(見えていなかった
右斜め下の方が表示
される)



スクロールを止めるときは、マウスの左ボタンを1回押してください。



ポイント

- スクロールには、次の4つの方法がある
- ・ ⏴ ⏵ ⏶ ⏷ ボタンをクリックする
 - ・ 棒(スクロールバー)をドラッグする
 - ・ マウスのスクロールボタンを前後に動かす
 - ・ マウスのスクロールボタンを真下に押し、少しマウスを動かす

✓ チェック!!

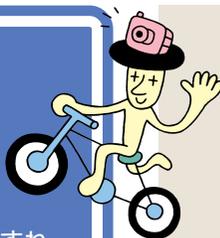
スクロールボタンは真下に押し込むようにしてください。スクロールボタンを前後に動かすと、前のページで説明した上下のスクロールになります。

ソフトによっては、⏴⏵が表示されることがあります。そのときは、上下にだけスクロールができます。

スクロールの速度を上げるにはマウスを動かして、⏴⏵を⏴⏵から離します。
スクロールの速度を下げるにはマウスを動かして、⏴⏵と⏴⏵を近づけます。

ソフトによっては、スクロールボタンによるスクロールができない場合があります。

複数のウィンドウを扱う



パソコンの画面の大きさは、机の上よりは狭いですね。ここで複数のウィンドウを扱うときは、ウィンドウとウィンドウが重なったりします。ここでは、ウィンドウの重なり方について勉強してみましょう。

マイコンピュータを開く

今、画面には、「駅すばあと」のウィンドウが表示されています。もうひとつ、「マイコンピュータ」のウィンドウを表示してみましょう。

1

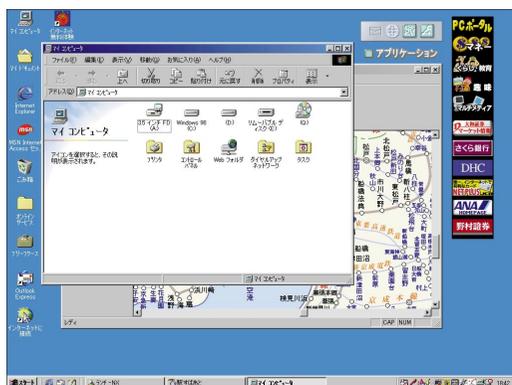
 (マイコンピュータ)をダブルクリックする

すばやく2回クリックする



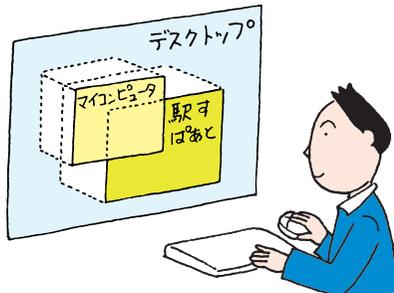
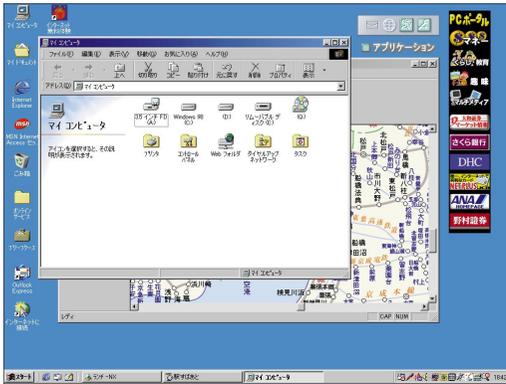
「マイコンピュータ」のウィンドウでは、あなたのパソコンの中に入っているソフトやデータを調べることができます。もう少しパソコンに慣れるまでは、「マイコンピュータ」ウィンドウの表示内容を気にする必要はありません。

↓ 「駅すばあと」のウィンドウの上に「マイコンピュータ」のウィンドウが表示される



ウィンドウの重なり方

今、表示されている画面は、「デスクトップ」を背景にして、「ランチ-NX」のウィンドウが表示されています。その手前に「駅すばあと」のウィンドウが表示され、そのさらに手前に「マイコンピュータ」のウィンドウが表示されました。

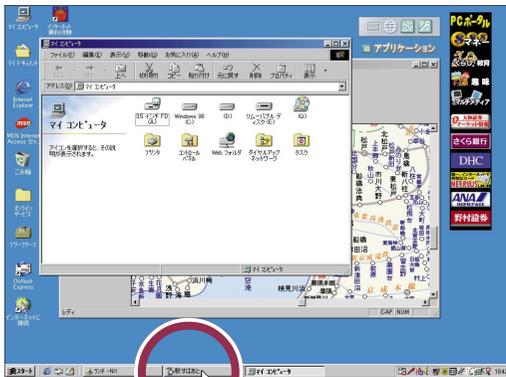
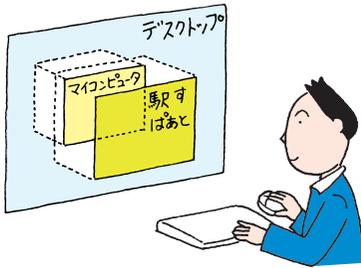


実際にはこんなふうにウィンドウを見ることはできません。あくまでも「横から見るとこんな感じ」という概念図です。

「デスクトップ」は、OSのいろいろな操作をするための画面ですが、ここでその機能を覚える必要はありません。常に一番奥に画面いっぱい大きさで表示されている「背景」のようなものとして考えてください。

ウィンドウの重なり方を変える

「駅すばあと」と「マイコンピュータ」のウィンドウの重なり方を、次のように変えてみましょう。



1

タスクバーの「駅すばあと」をクリックする

「駅すばあと」のウィンドウが
一番前になる

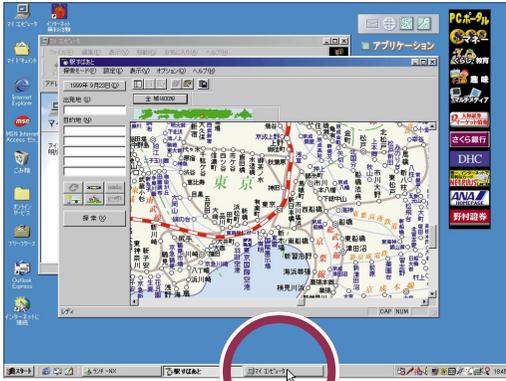


用語

タスクバー

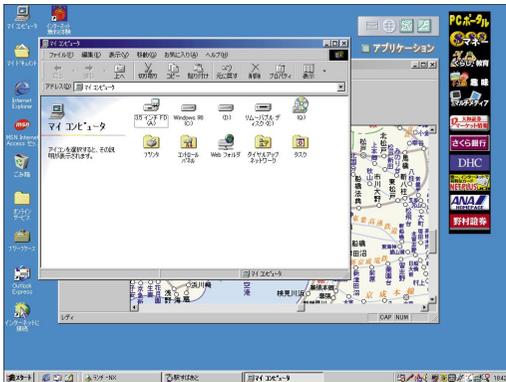
画面の一番下に表示されている横長の棒の部分のこと。
現在開いているウィンドウ(隠れているウィンドウや一時的に消されているウィンドウも含む)の名前が表示される。目的のウィンドウの名前をクリックすると、そのウィンドウが一番前に表示される。

それでは、もう一度「マイコンピュータ」のウィンドウを一番前に出してみましょう。



2
タスクバーの「マイコンピュータ」をクリックする

「マイコンピュータ」のウィンドウが一番前になる



ウィンドウには、前後関係(重なり方)がある。一番奥には、デスクトップという画面が表示される。あるウィンドウを一番前に持てきたいときは、タスクバーに表示されているそのウィンドウ名の部分をクリックする。

ウィンドウを閉じる



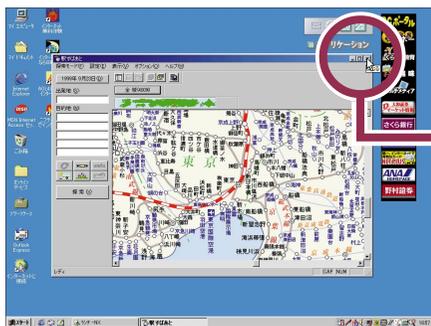
お疲れさまでした。最後に「駅すばあと」と「マイコンピュータ」のウィンドウを閉じて、終了しましょう。

1

マイコンピュータの    の右端の  をクリックする



「マイコンピュータ」のウィンドウが閉じる



2

「駅すばあと」の    の右端の  をクリックする

「駅すばあと」が終了し、ウィンドウが閉じる



このPARTの まとめ

ここでは、ランチ-NX やウィンドウの基本操作を練習しました。

ランチ-NX

ランチ-NX は、パソコンに入っている、いろいろなソフトを起動するためのアプリケーションです。まず、画面右上の「アプリケーション」をクリックして、ランチ-NX を表示させます。次に、グループボタンをクリックして、目的のソフトの入っているグループを選びます。続いて、目的のソフトのボタンをクリックすると、そのソフトが起動します。

最大化、最小化

ウィンドウを画面いっぱいに広げるときは、 をクリックします。画面いっぱいに広げたウィンドウを元の大きさに戻すときは、 をクリックします。

ウィンドウがじゃまになったときは、 をクリックして、ウィンドウを一時的に隠すことができます。隠したウィンドウをもう一度表示させるときは、タスクバーに表示されている目的のウィンドウ名をクリックします。

ウィンドウの位置や大きさを変える

ウィンドウの最上部にある青色のタイトルバーをドラッグすることで、ウィンドウの位置を移動することができます。

ウィンドウの枠、あるいは四隅をドラッグすることで、ウィンドウの大きさを変えることができます。

ウィンドウの重なり方

画面に複数のウィンドウが表示されたとき、それらのウィンドウには前後関係が生まれます。手前にあるウィンドウは、後ろのウィンドウを隠します。また、一番奥には、常にデスクトップの画面が表示されます。

画面の一番下に表示されているタスクバーを使って、隠れているウィンドウや一時的に消されているウィンドウを前に出すことができます。

スクロール

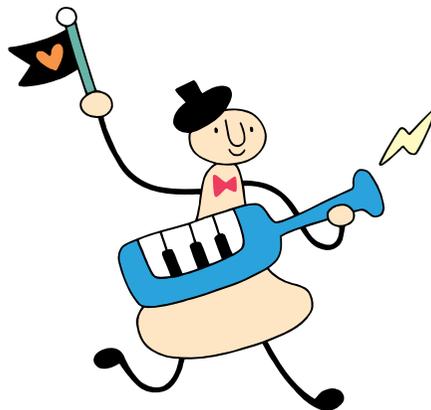
例えば、「駅すばあと」を起動したときに、ウィンドウより路線図の方が大きい場合、ウィンドウには路線図の一部分だけが表示されます。ウィンドウに表示されていない部分を見る操作のことをスクロールと呼びます。

スクロールには、 をクリックする方法と、スクロールバーをドラッグする方法があります。マウスのスクロールボタンに対応しているアプリケーションでは、スクロールボタンで操作することもできます。

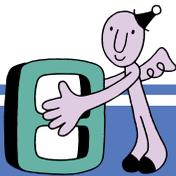
3

キーボードで文字を打ってみよう

パソコンのキーボードを見ると、キーがやたらに並んでいて、「こんなものを使いこなせるんだろうか」って不安になるかもしれません。でも、だいじょうぶ。最初は誰でも1本指でポツポツ打ち始めるのです。「習うより慣れろ」という気持ちで、キーボードへの第一歩を踏み出しましょう。



一太郎を始める



このパソコンには、一太郎10というワープロソフトが入っています。ここでは一太郎を使って、キーボードで文字を打つ練習をします。



「一太郎10」は、以後「一太郎」と略して表記します。

一太郎を使う準備をする

パソコンをお買い上げ後、最初に一太郎を起動するときは、次の手順で使用許諾契約に同意していただく必要があります。

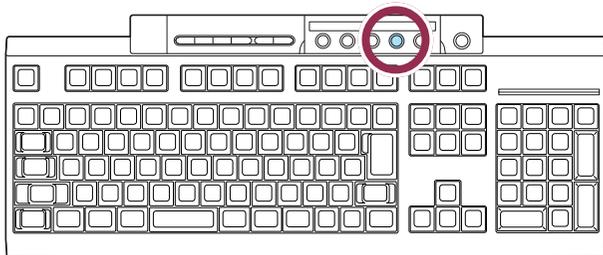
1

一太郎「J-Sheet(ジェイシート)」を用意する



2

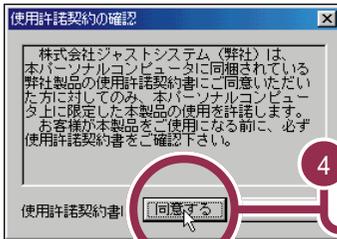
【ランチ-NX】ボタンを押す



ランチ-NX が表示される

【ランチ-NX】ボタンかわりに、画面右上の  アプリケーションをクリックしてもランチ-NXを表示できます。

3 「一太郎 10」をクリックする



4 「同意する」をクリックする



5 「次へ」をクリックする

「使用許諾契約の確認」という画面が表示されます。一太郎を使うためには、ソフトを違法にコピーしないという契約に同意する必要があります。同意しない場合は、一太郎を使うことができません。

「ユーザー名・法人名を登録します」という画面では、あらかじめユーザー名の欄に Windows 98 セットアップ時に入力した名前が入っています。ここでは、何も変更せずに「次へ」をクリックします。



ポイント

ワープロを起動するときは、キーボードの【ランチ-NX】ボタンを押す。次に「メインメニュー」から「一太郎10」をクリックする。お買い上げ後、最初に使うときだけ、使用許諾契約に同意してシリアルナンバーを入力する。



文字の入れ方を決める

文字の入れ方には、2種類の方法があります。ひとつはローマ字のつづりを打ってひらがなにする方法で、これを「ローマ字入力」といいます。もうひとつは、直接ひらがなを打つ方法で、こちらは「かな入力」といいます。お買い上げ後、最初に一太郎を起動したときは、ローマ字入力に設定されています。

ローマ字入力とかな入力

ローマ字入力とかな入力にはそれぞれ特長があります。次の説明を読んで自分にあった方を選んでください。

ローマ字入力の特長

【A】を押すと「あ」と打つことができます。【T】【A】と続けて押すと、「た」が入ります。ローマ字入力は、母音(A I U E O)と子音(KGSZTDNHPBMYRW)の組み合わせで日本語を入力します。次のような人に向いています。

- ・ローマ字に慣れている人
- ・英単語など、アルファベットを使うことが多い人

ローマ字入力の方は、そのまま p.45 に進む

パソコンをお買い上げ後、最初に一太郎を起動したときは、あらかじめローマ字入力に設定されています。ローマ字入力でも文字を打っていく場合、次の説明を読み飛ばして「ひらがなを打つ(ローマ字入力)」(p.45)に進んでください。

かな入力の特長

【ち】(アルファベットの【A】と同じキー)を押すと、「ち」と打つことができます。キーに書かれた文字をそのまま打つと、ひらがなが打てます。次のような人に向いています。

- ・ローマ字に慣れていない人
- ・キー配列を覚えて速くキーを入力したい人

かな入力の方は、次のページに進む

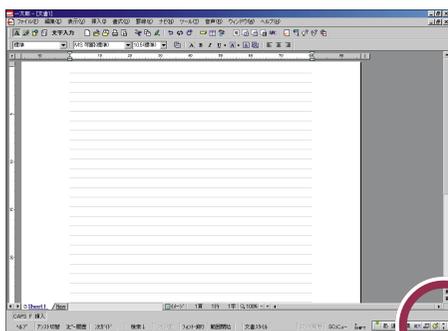


参照

ローマ字のつづり方 「ローマ字つづり一覧」(p.184)

かな入力に切り替えるには

かな入力に文字を打つ場合、以下の手順にしたがって設定を変更してください。初回に以下の操作を行えば、次回以降は、電源を入れ直しても最初からかな入力に設定されています。



1 日本語入力ツールバーの右端にある  をクリックする



日本語入力ツールバーが長くなる



2 日本語入力ツールバーの  をクリックする



この画面が表示される



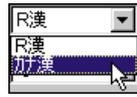
✓チェック!!

ローマ字入力を利用する場合は、設定を切り替える必要はありません。「ひらがなを打つ(ローマ字入力)」(p.45)に進んでください。

 ボタンは小さいので、1度うまくクリックできない場合があります。クリックしてもツールバーが長くならないときは、もう一度クリックしてみてください。



4
マウスを下に動かして、「カナ漢」をクリックする



「R漢」が「カナ漢」に変わる



5
「OK」をクリックする

6
日本語入力ツールバーの右端にある [] をクリックする



日本語入力ツールバーが短くなる



これで、ローマ字入力からかな入力への切り替えが完了しました。電源を切って入れ直しても、この設定は変わりません。

ポイント かな入力にするためには、「ATOK13 プロパティ」の画面で、「R漢」を「カナ漢」に変更する。

かな入力の練習は、p.48へ進む

✓ **チェック!!**

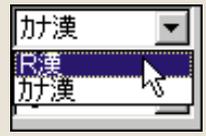
「カナ漢」のクリックを忘れずに [] をクリックしてマウスを下に動かすと、「カナ漢」が青く反転します。ここで、必ずマウスの左ボタンを押してクリックしてください。クリックを忘れると、「カナ漢」が反転したように見えても、設定は変更されていません。その時は、もう一度手順3から操作してください。

✓ **チェック!!**

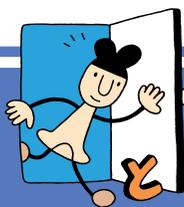
「カナ漢」の確認を忘れずに 「OK」をクリックする前に漢字入力モードが「カナ漢」と表示されているか確認してください。

かな入力からローマ字入力に切り替えるには

前ページの手順から、もう一度操作して手順4のところで、「カナ漢」から「R漢」に切り替えます。



ひらがなを打つ (ローマ字入力)

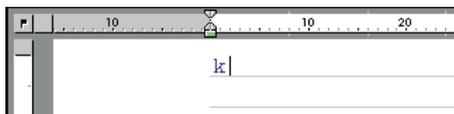
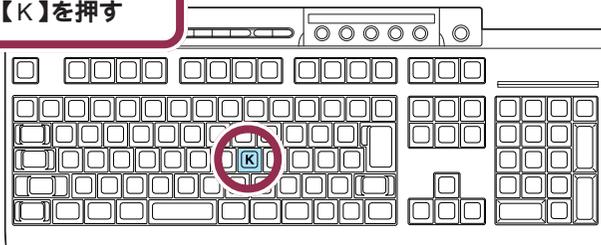


ここでは、ローマ字入力で文字を打っていくことに決めた人のためのページです。最初に「こんにちは」と打ってみましょう。

「こんにちは」と打つ

1

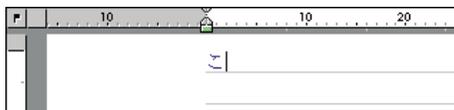
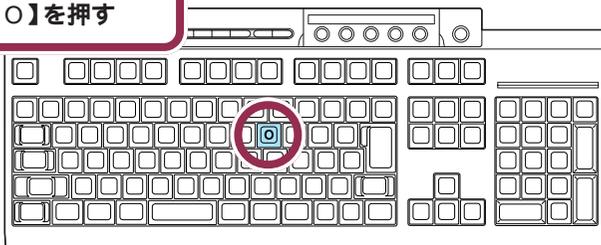
【K】を押す



「k」と表示される

2

【O】を押す



「こ」に変わる

参照

かな入力に設定を変更した人は このPARTの「ひらがなを打つ(かな入力)」(p.48)

用語

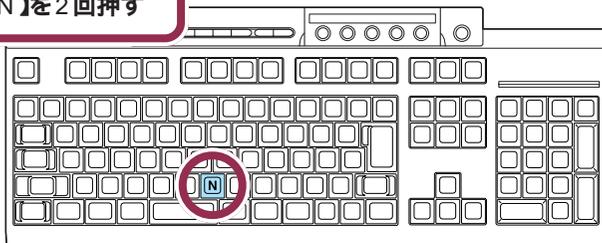
カーソル

ワープロのウィンドウ内で点滅している「|」を「カーソル」と呼びます。カーソルの位置から、右方向に文字が入っていきます。

ローマ字入力の場合、「あいうえお (AIUEO)」以外のひらがなは、まず最初のアルファベットが出て、次にひらがなに変わります。

3

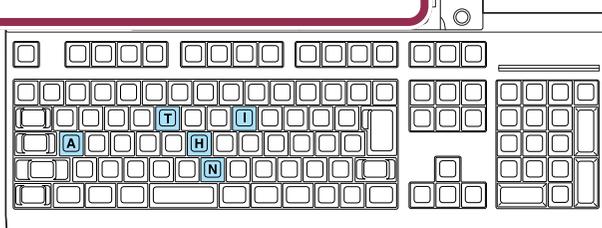
【N】を2回押す



【N】を続けて2回押すと「ん」が出る

4

【N】【I】【T】【H】【A】と押す



【N】を続けて2回押すと「ん」が出る

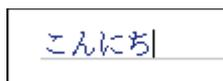
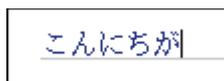
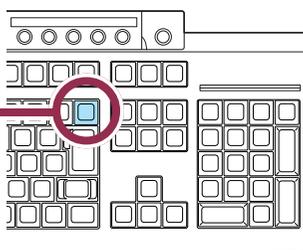
「ん」と打つには、【N】を続けて2回押します。

「ち」は、【C】【H】【I】でもOK

へボン式のローマ字つづりでは、「ち」を「CHI」と書きますが、その方法でもだいじょうぶです。

文字を打ち間違えたら

1

Back Space
← を押す

最後に打った文字が消える

2

正しい文字を打ち直す

カーソルの左側の文字が消える

【BackSpace】を押すと、カーソルの左側の文字が消えます。

つまり、文字を間違えたらすぐに【BackSpace】を押すようにすれば、消す文字の数が少なくなります。

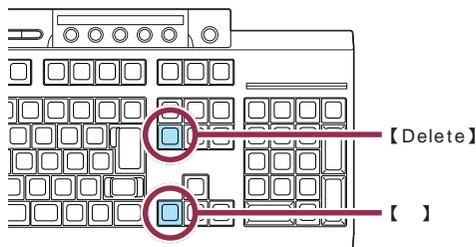


ポイント

打ち間違えたときは、Back Space を押すと、後ろから文字を消すことができる。

途中に間違えた文字があるとき

- ・【BackSpace】を何度か押すと、右から順に打った文字が消えます。間違えたところまで戻してから、打ち直してください。
- ・【←】(矢印のキー)を押してカーソルを前に戻してから、【Delete】を押す方法もあります。【Delete】を押した場合、カーソルの右側の文字を消すことができます。



【BackSpace】と【Delete】の違い

【BackSpace】は、カーソルの左側の文字を消すことができます。

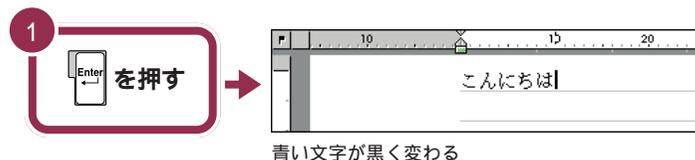
たいに が たい になる

【Delete】は、カーソルの右側の文字を消すことができます。

たいに が たい になる

ひらがなのまま、文字を確定する

一太郎でひらがなを打つと、青い色の文字で表示されます。青い色の文字は、これから漢字に変換できることを意味しています。ここでは、「こんにちは」をひらがなのまま確定します。



打った文字が後から漢字やカタカナが変わってしまわないようにするための操作を「文字の確定」と呼びます。



ポイント

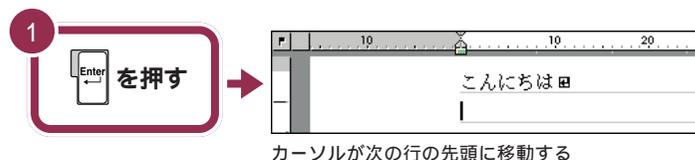
ひらがなが間違いなく打てたら、Enter を押して、文字を確定する。

黒い色の文字は確定済み

青い色から黒い色に変わったのは、その文字が確定されたことを意味しています。文字の確定は、漢字を打つときにも行います。

改行する

改行するときは、【Enter】を押して、カーソルを次の行の先頭に送ります。



改行するために【Enter】を押すと、カーソルより後ろの部分すべてが次の行へ移動します。

「漢字に変換する」(p.51)に進む

ローマ字入力でのひらがなの練習は、これで終わりです。続けて「漢字に変換する」(p.51)に進んでください。

ひらがなを打つ (かな入力)



ここは、かな入力に設定を変えた人のためのページです。最初に「こんにちは」と打ってみましょう。

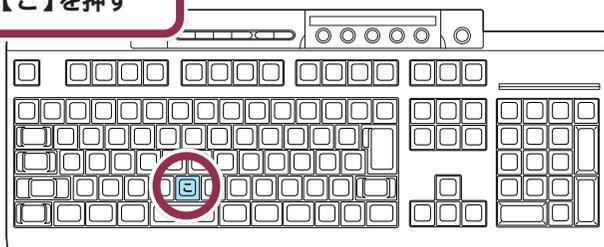
参照

ローマ字入力で使用する人は このPARTの「ひらがなを打つ(ローマ字入力)」(p.45)

「こんにちは」と打つ

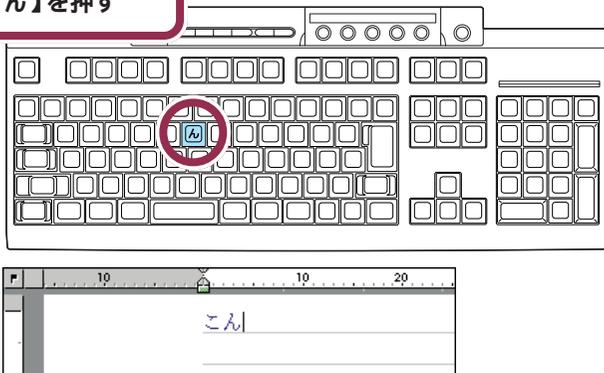
1

【こ】を押す



2

【ん】を押す



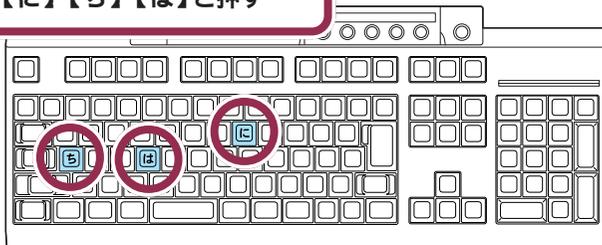
用語

カーソル

ワープロのウィンドウ内で点滅している「|」を「カーソル」と呼びます。カーソルの位置から、右方向に文字が入っていきます。

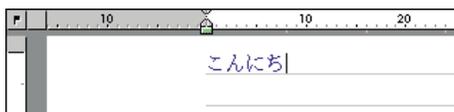
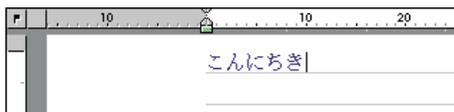
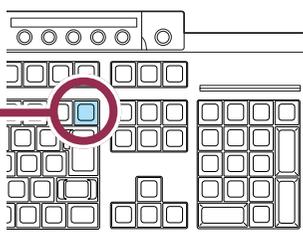
3

【に】【ち】【は】と押す



文字を打ち間違えたら

1

Back Space
← を押す

最後に打った文字が消える

2

正しい文字を打ち直す



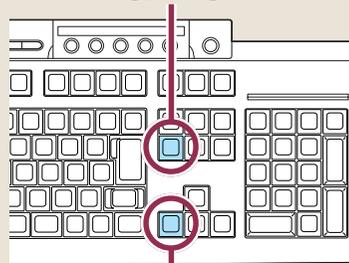
ポイント

打ち間違えたときは、 を押すと、後ろから文字を消すことができる。

カーソルの左側の文字が消える

【BackSpace】を押すと、カーソルの左側の文字が消えます。つまり、文字を間違えたらすぐに【BackSpace】を押すようにすれば、消す文字の数が少なくなります。

【Delete】



【 】

【BackSpace】と【Delete】の違い

【BackSpace】は、カーソルの左側の文字を消すことができます。

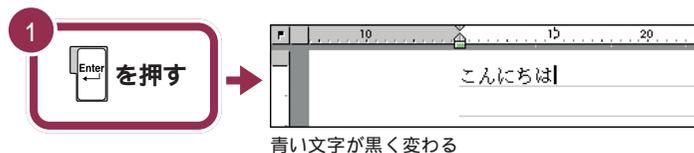
たいに が たい になる

【Delete】は、カーソルの右側の文字を消すことができます。

たいに が たいい になる

ひらがなのまま、文字を確定する

一太郎でひらがなを打つと、青い色の文字で表示されます。青い色の文字は、これから漢字に変換できることを意味しています。ここでは、「こんにちは」をひらがなのまま確定します。



打った文字が後から漢字やカタカナに変わってしまわないようにするための操作を「文字の確定」と呼びます。



ポイント

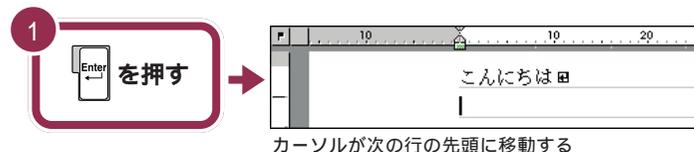
ひらがなが間違いなく打てたら、を押して、文字を確定する。

黒い色の文字は確定済み

青い色から黒い色に変わったのは、その文字が確定されたことを意味しています。文字の確定は、漢字を打つときにも行います。

改行する

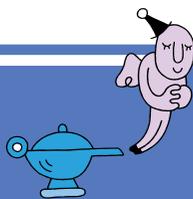
改行するときは、【Enter】を押して、カーソルを次の行の先頭に送ります。



改行するために【Enter】を押すと、カーソルより後ろの部分すべてが次の行へ移動します。

漢字に変換する

今度は、漢字を混ぜて「誕生日に」と打ってみます。

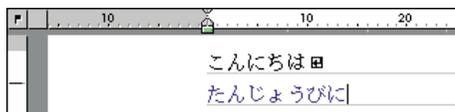


「誕生日に」と打つ

漢字を打つときも、最初はひらがなで打っていきます。ローマ字入力の方は、右側のつづりを参考にしてください。かな入力の方は、「じ」や小さい「よ」を打つ方法を説明していますので、参考にしてください。

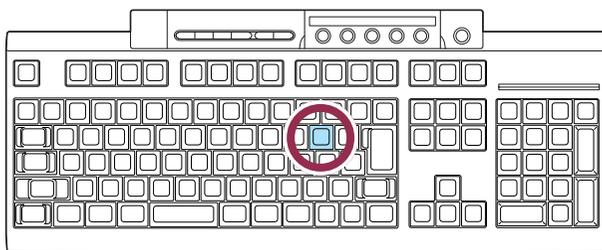
1

「たんじょうびに」とひらがなで打つ



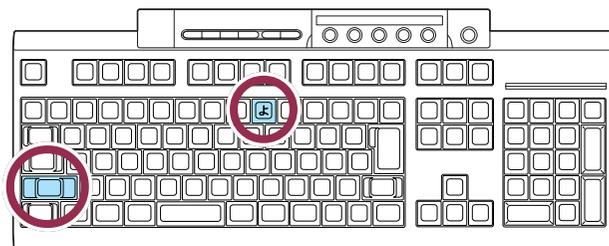
「じ」(^{だくおん}濁音)の打ち方: かな入力

「し」に続けて濁点のキーを押します。同じようにして「び」も打つことができます。



小さい「よ」(^{ようおん}拗音)の打ち方: かな入力

【Shift】を押したまま、【よ】を押します。同じようにして小さい「ゃ」「ゅ」も打つことができます。



マイペースでOK!

ここからは、ローマ字入力もかな入力も共通の説明です。文字キーの位置は、自分でキーボードから見つけてください。慣れないうちは、キーを探すのに時間がかかるかもしれません。ゆっくり、マイペースで操作してください。

ローマ字入力の場合

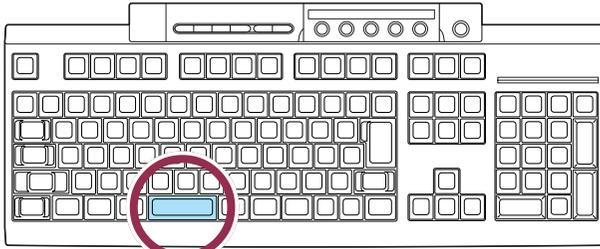
【T】【A】【N】【N】【Z】【Y】【O】【U】【B】【I】【N】【I】

「JO」でも、「じょ」と打てる。

「じょ」を「ZYO」と打つ代わりに、「JO」と打つこともできます。ローマ字入力の方は、付録の「ローマ字つづり一覧」(p.184)を参考にしてください。

かな入力の場合

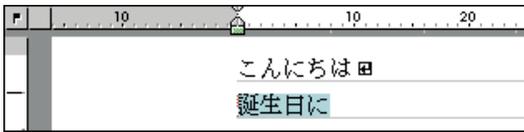
【たXん】【しX[˙]】【Shift】+【よ】
【う】【ひX[˙]】【に】



2

【スペース】を押す

漢字に変換され、文字の上に青い帯がかかる



ポイント

漢字に変換するには、ひらがなを打ってから、【スペース】を押す。

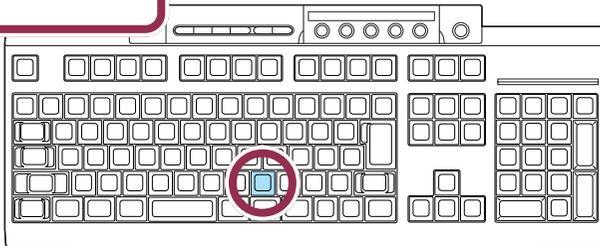
「、」を打つ

「、」（読点）や「。」（句点）は、頻繁に使う記号なので、キーボードから直接打てるようになっています。ローマ字入力の場合とかな入力の場合で打ち方が違います。

「、」の打ち方：ローマ字入力

1

【,】を押す



ローマ字入力では、コンマのキーを押す

青い帯がかかった文字は、まだ変換が確定していないことを示します。

漢字に変換するには【変換】も使用できますが、ここでは【スペース】を使用して説明しています。

「、」を打つと、「誕生日に」が黒い文字に変わり確定します。【スペース】を押して正しい漢字に変換されたときは、次の文字を続けて打つと、【Enter】を押さなくても直前の文字が確定されます。

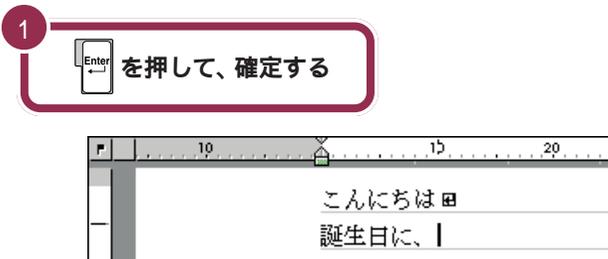
「、」の打ち方: かな入力



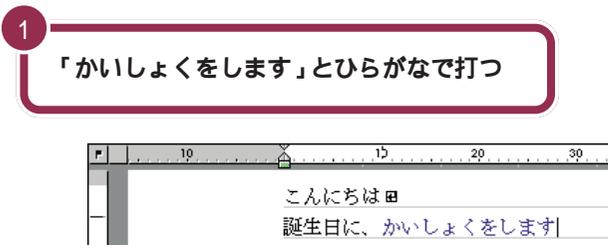
かな入力では、【Shift】を押したまま【ね】を押す

「、」を確定する

「、」や「。」を打ったあとも、文字の確定が必要です。ひらがなで「こんにちは」と打ったときと同じように、【Enter】を押して確定します。



「会食をします」と打つ



ローマ字入力の場合

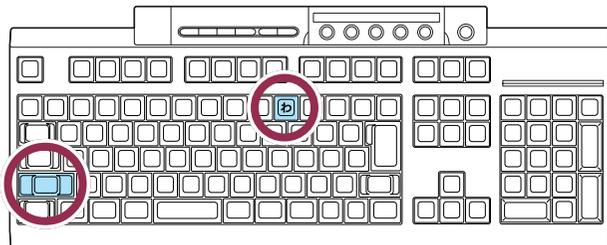
【K】【X】【A】【I】【S】【Y】【O】【K】【U】【W】
【O】【S】【I】【M】【A】【S】【U】

かな入力の場合

【か】【い】【し】【⇧Shift】+【よ】【く】
【⇧Shift】+【わ】【し】【ま】【す】

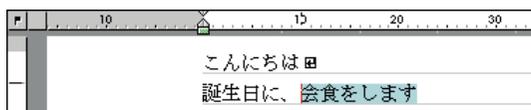
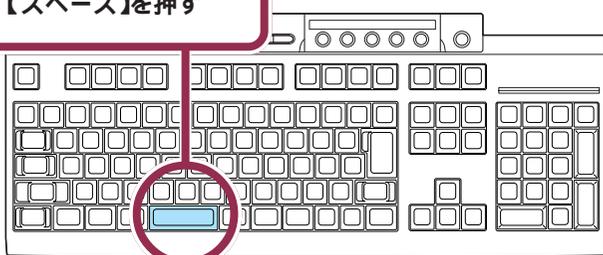
「を」の打ち方：かな入力

【Shift】を押したまま、【わ】を押します。「っ」「ぁ」などの小さな文字も、同じようにして打つことができます。



2

【スペース】を押す



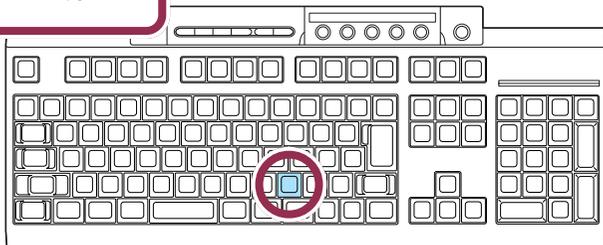
「。」を打って確定する

ローマ字入力の場合とかな入力の場合で打ち方が違います。

「。」の打ち方：ローマ字入力

1

【.】を押す



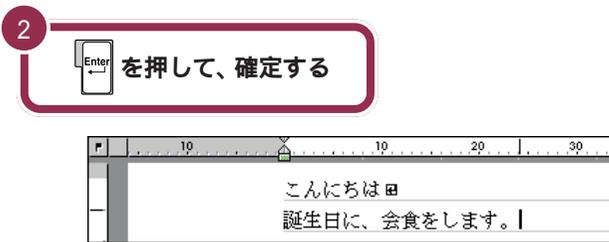
ローマ字入力では、ピリオドのキーを押す

「。」を打つと、「会食をします」が確定します。

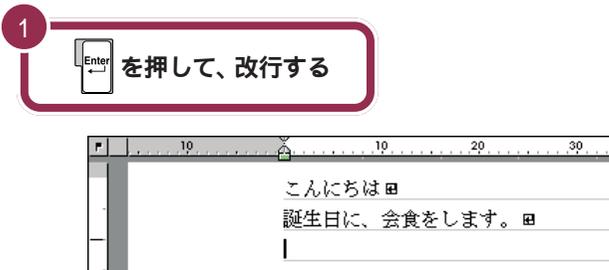
「。」の打ち方：かな入力



かな入力では、【Shift】を押したまま【る】を押す



改行する



カーソルが次の行の先頭に移動する

数字やアルファベットは半角で



今度は数字とアルファベットを打ちます。インターネットなどでは、「半角文字」に文字の種類を切り替えてから、数字やアルファベットを打たなければならないことがあります。文字の種類を切り替える方法をしっかりマスターしましょう。

用語

全角文字と半角文字

一文字の縦横比が同じ文字が全角文字です。これに対して、横幅が縦の半分しかない文字が半角文字です。数字やアルファベット、カナカナ、記号には半角文字があります。全角文字

Love 123 コレが全角

半角文字

Love 123 コレが半角

日本語入力をオフにする

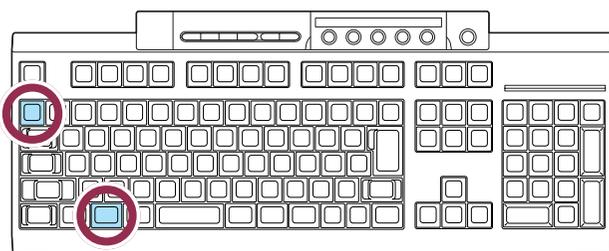
ひらがなや漢字を打つときは、日本語入力がオンになっています。この場合、画面の右下には次の表示が出ています。



半角のアルファベットや数字を打つには、日本語入力をオフにします。

1

【Alt】を押したまま、
【半角 / 全角】を押す



日本語入力をオフにすると、ローマ字入力でもかな入力でも、同じように数字やアルファベットが打てます。

用語

Alt【Alt】

「オルト」と読みます。このキーを押したまま他のキーと一緒に押すことで、いろいろな機能を使える場合があります。



ポイント

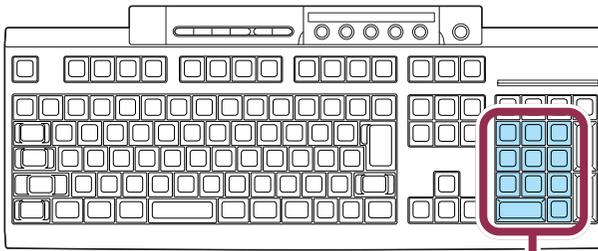
アルファベットや数字は、日本語入力をオフにして、半角文字で打つ。【Alt】を押したまま、【半角/全角】を押すと、日本語入力のオン / オフが切り替わる。

「1999.10.10」と打つ

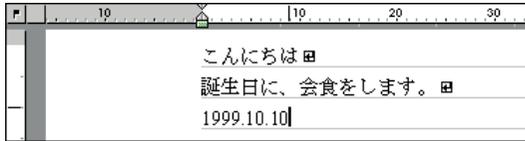
キーボードの左側にあるテンキーで数字を入力することができます。

1

「1999.10.10」と打つ



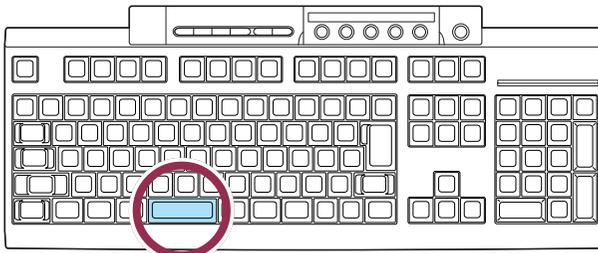
テンキー



次の文字を打つ前にスペースをつくってみましょう。

2

【スペース】を押す



半角のスペースが空く

「sun」と打つ

1

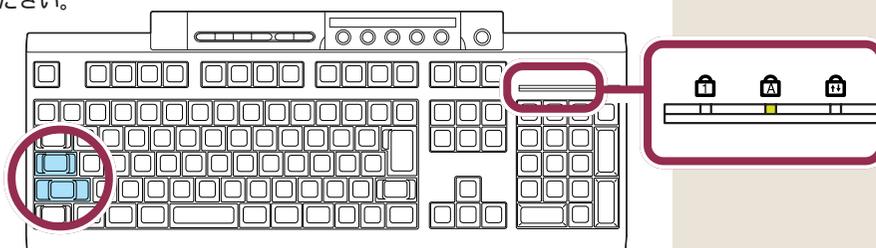
「sun」と打つ



大文字を打つには

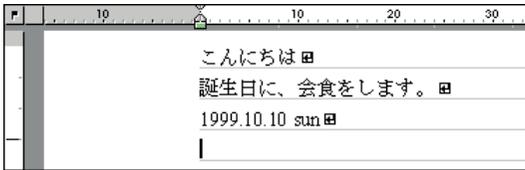
1.【shift】を押したまま、キーを押すと大文字が打てます。

2.【shift】を押したまま、【CapsLock】を押すと、ディスプレイの右下にあるの[A]ランプが点灯します。この状態では【shift】を押さなくても大文字が打てます(【shift】を押したまま、キーを押すと小文字になります)。ランプを消して元に戻すには、もう一度【shift】を押したまま、【CapsLock】を押してください。



改行する

1 Enter を押す



全角文字の数字やアルファベット

漢字やひらがなを「全角文字」と呼びます。全角文字で数字やアルファベットを打つときには、日本語入力をオンにしてから次のように操作します。

1 「あ」をクリックする



2 「全角英数」をクリックする



ここに「A」と表示される

この状態で文字キーを押すと、全角文字の数字やアルファベットが打てます。

全角と半角

全角文字と半角文字は画面では似ているように見えますが、コンピュータにとっては、種類の違う文字です。インターネットなどで相手のアドレスを指定したり、自分の電話番号を登録したりするときは、半角文字でしか受け付けられないことがあるので注意が必要です。

カタカナを打つ



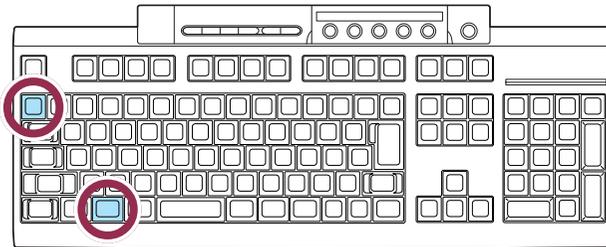
今度はカタカナを打ってみましょう。
カタカナを打ち込むときは、画面右下にある、「日本語入力ツールバー」を使います。

日本語入力をオンにする

アルファベットや数字を打つときに、日本語入力をオフの状態にしたのを、日本語入力をオンの状態に戻しましょう。

1

【Alt】を押したまま、
【半角 / 全角】を押す



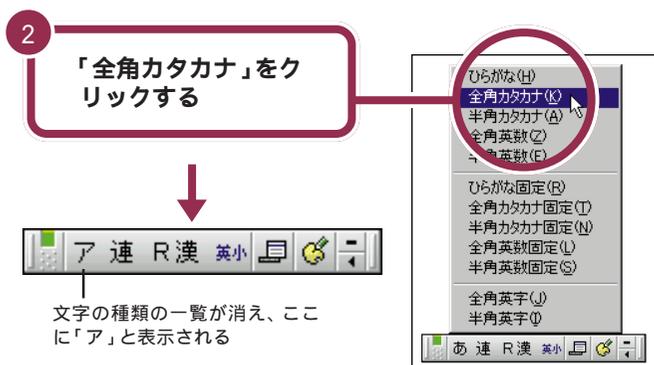
カタカナが打てるようになる

カタカナを打つには、ツールバーを使って文字の種類を切り替えます。

1

「あ」をクリック
する





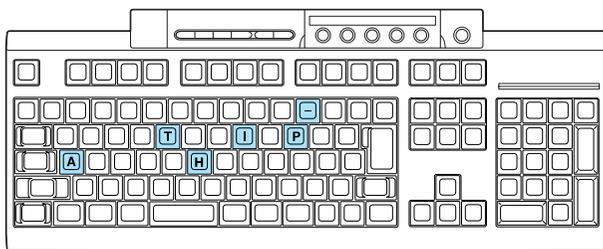
これで、打てる文字の種類がひらがなからカタカナに切り替わりました。

「パーティー」と打つ



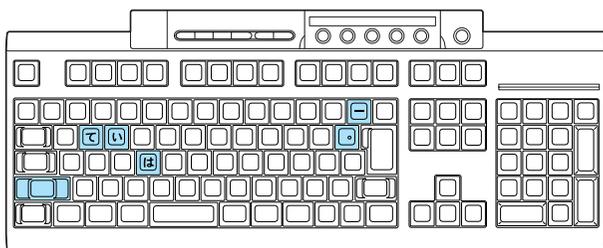
「パーティー」の打ち方：ローマ字入力

【P】【A】【-】【T】【H】【I】【-】



「パーティー」の打ち方：かな入力

【は】【°】【-】【て】【Shift】+【い】【-】



これで、打てる文字の種類がひらがなからカタカナに切り替わりました。

カタカナには、「全角カタカナ」と「半角カタカナ」の2種類があります。ここでは、「全角カタカナ」を使って練習します。「半角カタカナ」を使うと、通常の半分の幅のカタカナを打つことができます。

「ー」(長音): ローマ字入力

【=】を押します。

「ティ」: ローマ字入力

【T】【H】【I】と押します。

【T】【E】【L】【I】または【T】【E】【X】【I】と押しても、「ティ」と打つことができます。

「パ」(半濁音): かな入力

「ハ」に続けて、【゜】を押します。

「ー」(長音): かな入力

【=】を押します。

「ィ」の打ち方: かな入力

【Shift】を押したまま、【い】を押します。

2

Enter を押して、確定する



漢字と同じようにカタカナも変換できる

「パーティー」や「ディナー」など、日本語の中に定着した外来語は、ひらがなを打って【スペース】を押してもカタカナに変換できます。

ひらがなが打てる状態に戻す

もう一度ツールバーを使って、ひらがなが打てる状態に戻します。

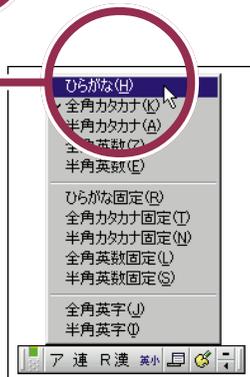
1

「ア」をクリックする



2

「ひらがな」をクリックする



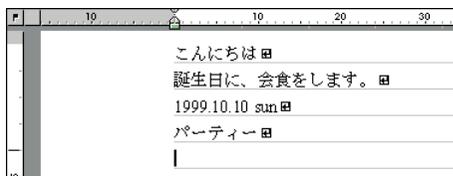
ここに「あ」と表示される

これで、打てる文字の種類がひらがなに切り替わりました。

改行する

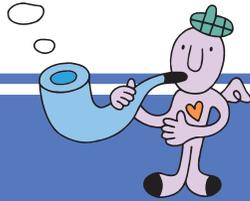
1

Enter を押す



カーソルが次の行の先頭に移動する

記号を打つ



「」のようにキーボードにない記号を打つときは、画面に記号の一覧を表示して、そこから選ぶことができます。

文字パレットの「記号表」を表示させる

1 をクリックする

2 「記号表」をクリックする

用語

文字パレット
文字パレットは記号や読みのわからない漢字を総画数、部首を手がかりに検索することができます。

一覧から「」を探す

1 「記号・マーク」をクリックする

2 「」をクリックする

3 「確定」をクリックする

が表示される

キーボードで「ほし」と打って、【スペース】を何回か押しても「」に変換することができます。

✕をクリックして、文字パレットを閉じます。

4

右上の✕をクリックする

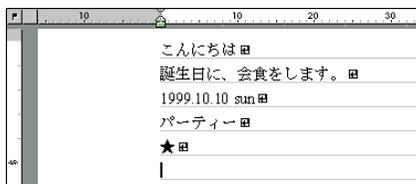


改行する

1



を押す



カーソルが次の行の先頭に移動する



ポイント

記号を打つときは、日本語入力ツールバーのをクリックして文字パレットを表示して、記号表の中から選ぶ。

文字キーを使って打つ：ローマ字入力

を押したまま文字キーを押すと、キーの左上に書かれた記号を打つことができます。



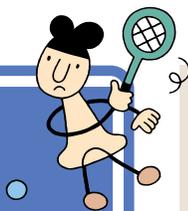
ただし、「、」、「。」や、かぎかっこ(「 」)は、を押さずに、そのままキーを押します。

文字キーを使って打つ：かな入力

を押してから を押したまま文字キーを押すと、キーの左上に書かれた記号を打つことができます。記号を入力した後は、もう一度 を押してひらがなを入力できる状態に戻してください。



自分の名前と住所を打ってみる



最後に自分の名前と住所を打つ練習をしましょう。自分の名前と住所を打つ機会は非常に多いので、必ず実際に操作して試してください。一度で正しく変換できないときはこのページの説明を参考にしてください。

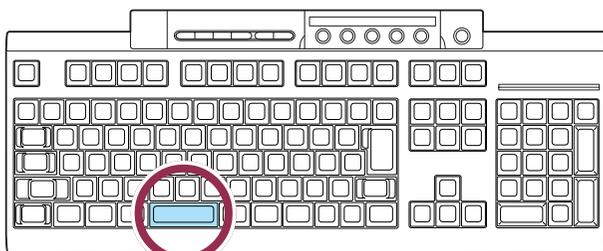
自分の名前を打つ

一度でうまく変換できないときは

次ページの「一文字ずつ漢字を変換する」をご覧ください。読み方の難しい名前でも、漢字一文字ずつの読みを打って変換すればだいじょうぶです。

名字と名前の間を空けたいときは

【スペース】を押すと、空白が入ります。全角文字(日本語入力オン)のときは漢字一文字分のスペースが空きます。半角文字(日本語入力オフ)のときは、それより小さなスペースになります。



【スペース】

自分の住所を打つ

郵便番号の記号(〒)を入れたいときは

「ゆうびん」とひらがなで読みを打って、何度か【スペース】を押すと「〒」に変換できます。

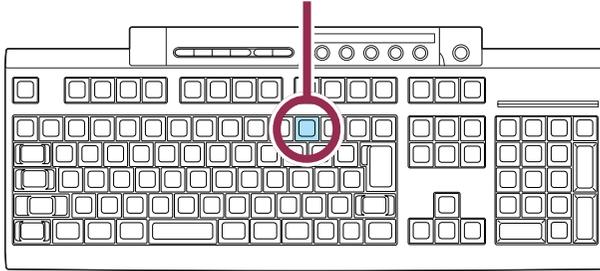
数字は全角？ それとも半角？

「港区芝1-2-3」のように、住所の中に入る数字は、全角でも半角でも、どちらでも構いません。ローマ字入力のかたは、日本語入力をオフにせず、そのまま数字を打つと全角の数字が入力できます。かな入力の方は、の「全」をクリックして、一覧から「全角英数」をクリックすると、全角の数字が入力できるようになります。

ハイフン(-)は、これ

半角文字の場合(日本語入力オフの場合)「1 - 2 - 3」のように、数字を打ってからハイフンのキー(「0」の右隣)を押すと、ハイフンが入ります。全角文字の場合(日本語入力オンの場合)ローマ字入力の方は、同じようにして全角のハイフンを入力できます。かな入力のかたは、数字と同じようにして「全角英数」に切り替えてから操作してください。

【 - 】(ハイフン)



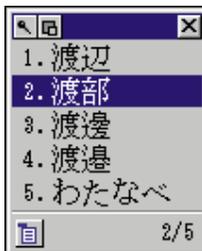
同音語の変換

たとえば、「わたなべ」という名前の読みに対する単語は、「渡辺」「渡部」「渡邊」「渡邊」などがあります。一度で思い通りの漢字にならないときは、もう一度【スペース】を押すと、同音語の一覧が表示されます。その中から、目的の単語をクリックするか、キーボードでその番号を押して変換します。

わたなべ



【スペース】を2回押す



一覧から単語を選ぶ
(クリックするか、番号を押す)

一文字ずつ漢字を変換する

一度にうまく変換できない文字があったときは、一文字ずつ変換するのが手取り早い方法です。例えば「尾佐竹」という名前を入力したいけど、「長竹」と変換されてしまうときは、「お」と打って【スペース】を押し、同音語から「尾」を選びます。同じようにして、「さ」を「左」に、「たけ」を「竹」に変換すれば、簡単に正しい文字に変換できます。

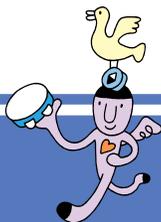
「尾佐竹」のように一度で変換できない名前を、いつも一文字ずつ漢字に変換するのは手間がかかります。何度も入力する名前は、単語として登録しておくとう便利です。登録のしかたについては、「一度で変換できない漢字を登録する」(p.98)をご覧ください。



参照

単語登録について PART4の「一度で変換できない漢字を登録する」(p.98)

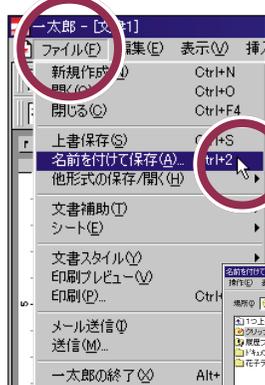
文書を保存する



このまま終わってしまうと、せっかく作った文書が消えてしまいます。記念すべきワープロ第1号文書をパソコンの中に保存しておきましょう。

1

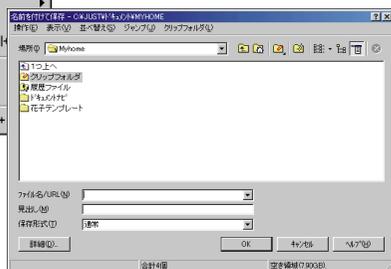
「ファイル」をクリックする



2

「名前を付けて保存」をクリックする

保存するための画面が表示される

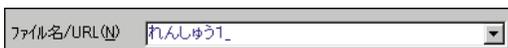


3

「ファイル名」の欄に「|」が点滅していることを確かめる

4

「れんしゅう1」とひらがなを打つ



「ファイル名」の欄に、文字が入る

5

【スペース】を押す



「練習1」と漢字に変換される

用語

ファイル名

パソコンの中では、さまざまなデータが「ファイル」という単位で保存されています。いまワープロで作ったばかりの文書も、ファイルの1つとして保存されます。あとから探しやすくするために、それぞれのファイルには名前(ここでは、「練習1」)を付けます。

チェック!!

ファイル名に使用できない文字

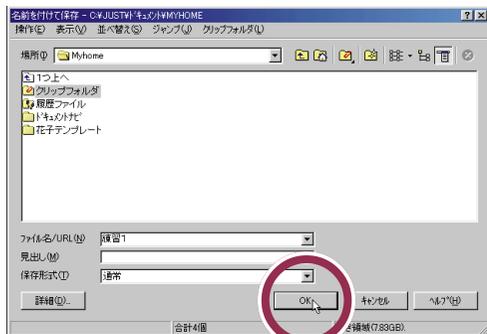
半角文字や記号の中にはファイル名として使ってはいけないものがあります。次の半角文字は使用できません。

¥ / : * ` < > |

6



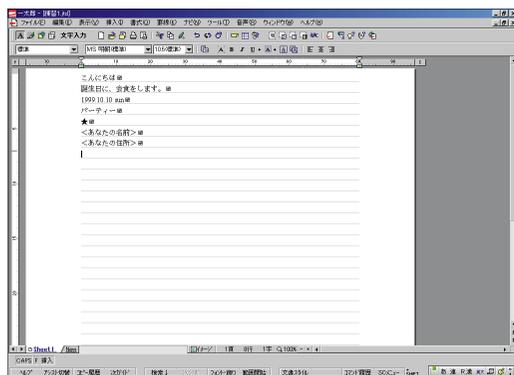
を押して、文字を確定する



7

「OK」をクリックする

「OK」をクリックすると、
この画面に戻る



8

ウィンドウ左上の表示がこうになっていることを確かめる

太郎 - [練習1.jtd]



ポイント

新しくワープロで作った文書を保存するときは、「ファイル」をクリックし「名前を付けて保存」をクリックする。好きなファイル名を付けてから、「OK」をクリックする。

これで、自分で作った文書(練習1)は、「マイホーム」というフォルダに保存されました。自分が作った文書は、一度消してしまうと元に戻すことはできません。万一のアクシデントに備えて、大切なデータ(文書)は、フロッピーディスクなどにバックアップを取ることをおすすめします。

参照

データのバックアップを取るにはPART5の「バックアップを取る」(p.109)

一太郎を起動すると最初に、ウィンドウ左上には便宜的に「文書1」という名前が付けられています。このウィンドウで文書を作成し、名前を付けて保存すると、ウィンドウ左上の表示は、あなたが付けたファイル名に置き換えられます。

.jtdって何?

画面に「練習1.jtd」と表示されるのは、ワープロがファイル名の後に「.jtd」を自動的に付けているためです。これは、いろいろな文書がたくさん保存されたときに、ワープロの文書だけを素早く探し出すための符号で拡張子と呼ばれています。

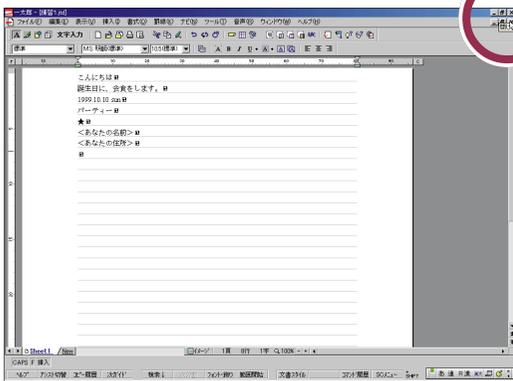


一太郎を終わる

パソコンで自分の名前や住所が打てるようになれば、たいしたものです。すぐにワープロを使いこなせるようになりますよ。でも、いまはここで一息入れましょう。

1

上のほうの **✕** をクリックする



一太郎が終了し、元の画像に戻る



このPARTの まとめ

ひらがなを打つ

あいうえお

ローマ字入力の場合、文字キーの上のアルファベットを見て、ローマ字のつづりを打っていきます。かな入力の場合、文字キーの上のかな文字をみて打ちます。キーの上段に書かれた文字(「を」や小さい「ゃ」など)は、【Shift】を押したまま打ちます。

漢字に変換する

ひらがなを打ってから【スペース】を押します。

かんじへんかん



【スペース】を押す

漢字変換

漢字に変換するには【変換】も使用できますが、ここでは【スペース】を使用して説明しています。

文字を確定する

青い字で表示された文字や、漢字に変換して青い帯がかかった文字は、そのままではまだ確定していません。次のようにして確定する必要があります。

【Enter】を押す

ひらがな、カタカナ、英字など、変換の必要がない文字を確定するには、【Enter】を押します。

続きの文字を打つ

ひらがなを打って【スペース】を押し、目的の漢字に変換されたときは、続けて次の文字を打つと、変換された部分が確定します。次の文字がないときは、【Enter】を押しても確定します。

同音語の一覧から選ぶ

【スペース】を2回押して、同音語の一覧が表示されたときは、目的の漢字の番号を選ぶと、文字が即座に確定します。

文字を消す

文字を打ち間違えたら【BackSpace】を押します。するとカーソルの左側の文字が消えます。また、【Delete】を押すと、カーソルの右側の文字を消すことができます。

改行する

【Enter】を押して、カーソルを次の行頭に送ります。【Enter】を押すと、カーソルより後ろの部分すべてが次の行へ移動します。

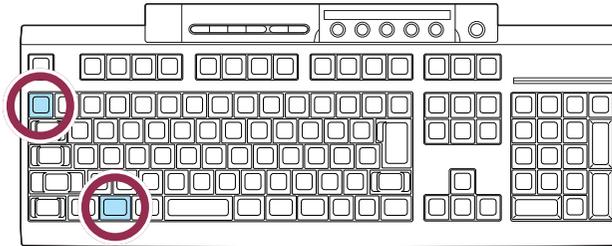
このPARTの
まとめ

日本語入力のオン / オフ

アルファベット(英字)や数字を打つときは、日本語入力をオフにしたほうが効率良く作業できます。

日本語入力のオンとオフを切り替える方法

【Alt】を押したまま【半角 / 全角】を押します。



これで、日本語入力がオンのときはオフに、オフのときはオンに切り替わります。画面右下の表示が変化するのを確認してください。

日本語入力オン / オフの見分けかた

画面の右下に注目します。



日本語入力ツールバー
が出ている

ここに (日本語入力オンの記号) が表示される



日本語入力ツールバー
が消えている

ここに (日本語入力オフの記号) が表示される

カタカナを打つ

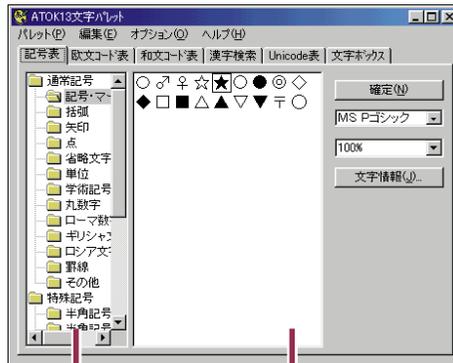
日本語入力ツールバーの「あ」をクリックして、「全角カタカナ」をクリックすると、カタカナを打つことができます。「マンション」や「パソコン」などのように日本語に定着した外来語は、ひらがなを打ってから【スペース】を押してもカタカナに変換できます。



ここをクリックして、文字の種類の一覧から「全角カタカナ」を選ぶ

記号を打つ

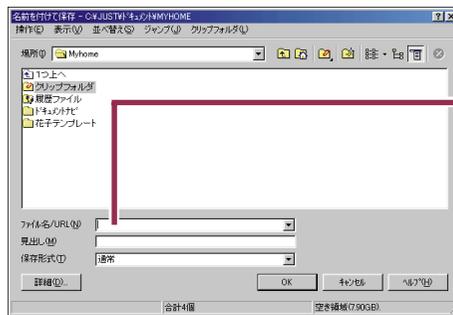
まず、画面右下のツールバーから  をクリックして、文字パレットを表示させます。次に、記号表の一覧の中から、使いたい記号をクリックし、その後で「確定」をクリックすると選んだ記号を打つことができます。



記号の種類をクリックする 使いたい記号をクリックする

文書を保存する

新しく作った文書を保存するときは、「ファイル」をクリックしてから、「名前を付けて保存」をクリックします。次に、好きなファイル名を入力してから、「OK」をクリックします。



ここにファイル名を入力する

この文書を開いてから、もう一度保存するときの方法は、「PART4 ワープ口をもっと楽しもう」で説明します。

PART

4

ワープロをもっと楽しもう

もう少し本格的にワープロを使ってみましょう。ここでは、前のPARTで作った文書を読み出し、文章を追加します。そして、文章の移動や削除など簡単な編集操作を学んだあと、美しい文書に仕上げ印刷します。



プリンタを準備する



このパートの最後の方では、作った文書を印刷します。プリンタをお持ちの方はプリンタの準備を整えておきましょう。

プリンタの準備のしかたについては、『拡張!活用! バリュースター』PART1の「プリンタを使う」で説明しています。

プリンタをお持ちの方は、ここでいったんパソコンの電源を切り、『拡張!活用! バリュースター』を開いてプリンタを準備してください。

プリンタの準備が終わったら、プリンタの電源が入っていることを確認し、またここに戻ってきて操作を進めましょう。

プリンタをお持ちでない方は、そのまま次のページへ進んでください。

USB プリンタは、電源を入れたまま接続できる

USB 対応プリンタをお持ちの方は、パソコンの電源を入れたまま接続することができます。詳しくは、『拡張!活用! バリュースター』PART1の「プリンタを使う」およびプリンタに付属の取扱説明書をご覧ください。

参照

電源を切る操作については 『まずこれ! 接続と準備』PART4の「電源の入れ方と切り方」

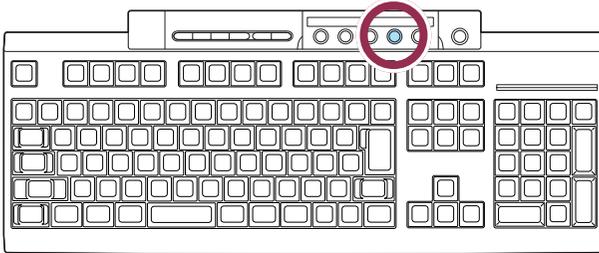
一太郎を始める

ランチ-NX を使って「一太郎」を始めます。

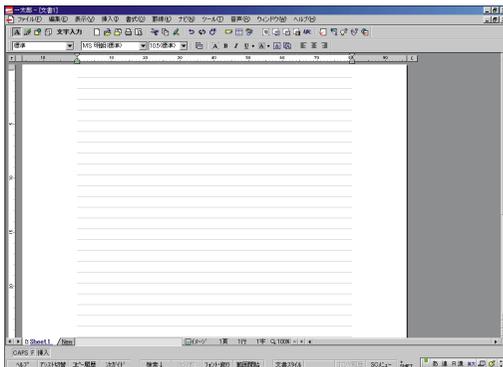


1

【ランチ-NX】ボタンを押す



「一太郎」が始まる



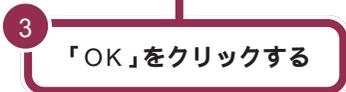
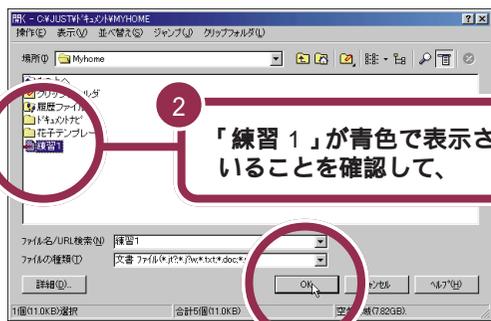
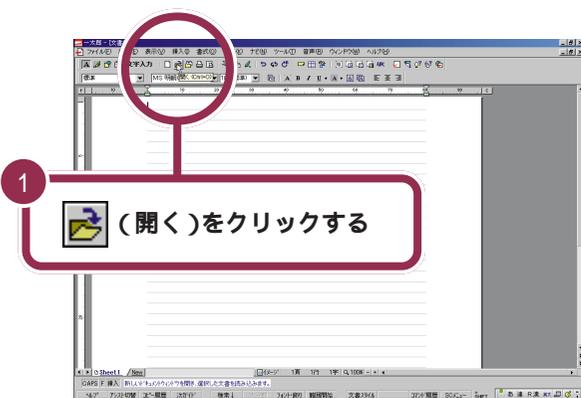
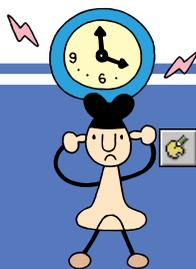
はじめからランチ-NX が「メインメニュー」になっている時は、手順2の操作からはじめてください。

【ランチ-NX】ボタンかわりに、画面右上の **アプリケーション** をクリックしてもランチ-NX を表示できます。

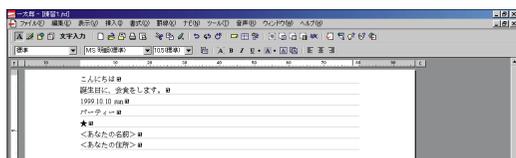
一太郎を始めると、自動的に新しい文書(白紙の状態の文書)が表示されます。

文書を呼び出す

前のPARTで作っていただいた文書
「練習1」を呼び出してみましょう。



保存してあった文書が呼び出され、表示される



ポイント

保存してある文書を読み出すときは、 (開く) をクリックしたあと、目的の文書を選び、「OK」をクリックする。

このPARTでは、機能を選ぶときにできるだけ画面上部のボタンを使っています。これらのボタンは「メニューバー」(「ファイル」とか「編集」とかの文字が表示されている部分)の中に含まれている機能の中から特によく使う機能を抽出してボタン化したものです。

ボタンをポイントし、少し待つとボタンの下にそのボタンの機能名(「開く」や「コピー」など)が表示されます。

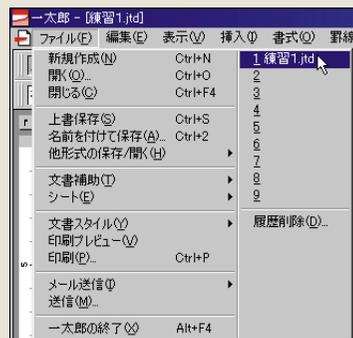
用語

開く

保存してあるデータを、もう一度画面に呼び出すこと。

「練習1」が青色で表示されていない場合は、「練習1」の左側のをクリックしてください。クリックして選択したら、手順3に進んでください。

「練習1」が表示されていない場合には、いったん「キャンセル」をクリックします。続いてウィンドウの左上にある「ファイル」をクリックします。すると次のような画面が表示されます。ここで「練習1.jtd」をクリックすれば、目的の「練習1」の文書が呼び出されます。



文章を追加する



呼び出した文書「練習 1」に、新たな数行分の文章を追加しましょう。

ここでは、ちょっと難しいかもしれませんが、がんばって次のような文章を追加しましょう。あわてることはありません。ゆっくり慎重に操作を進めてください。

文中には、半角文字の英数字や記号が含まれています。これらの打ち方については、前のPARTで説明していますのでご覧ください。



文字を打つ方法を、復習したい場合には「PART3 キーボードで文字を打ってみよう」(p.37)

こんにちは
誕生日に、会食をします。
1999.10.10 sun
パーティー
★
<あなたの名前>
<あなたの住所>



こんにちは
誕生日に、会食をします。
1999.10.10 sun
パーティー
★
<あなたの名前>
<あなたの住所>
パーティーに参加します。
見渡す限りの青い空。風が心地よく、昼寝には最高の季節です。
London 出張からも、先月末、無事帰ってきました。
「青空クラブ」のパーティーも盛況だったようですね。おめでとうございます。
次回には何があっても参加します。詳細をご連絡ください。
1999年10月

文章を編集する

ワープロならではの機能を活用して、書いた文章を編集してみましょう。

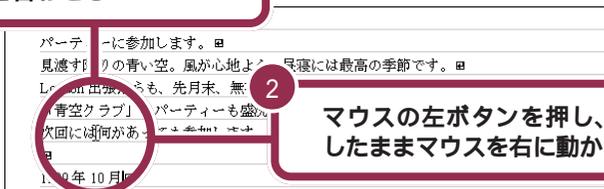


文字を削除する

「次回には何があっても参加します。」の文章中の「何があっても」の部分削除しましょう。

1

「は」と「何」の間に
を合わせる

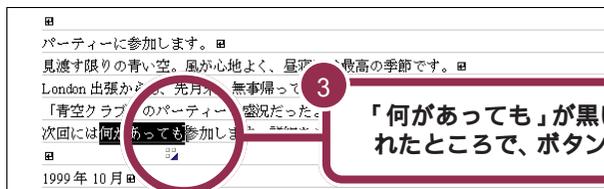


2

マウスの左ボタンを押し、押したままマウスを右に動かし、

3

「何があっても」が黒い帯で囲まれたところで、ボタンを離す



まちがった部分が黒い帯で囲まれてしまった場合には

もし、まちがった部分が黒い帯で囲まれてしまった場合には、適当な文字のところに **⌂** を合わせて、クリックします。これで黒い帯が解除されますので、もう一度操作をやり直してください。



ポイント

このようにドラッグで作った黒い帯のことを「選択範囲」と呼ぶ。文字を削除したり、移動したり、大きさを変えるときには、最初にこの操作を行う。

黒い帯で囲まれると、右下に **⌂** が表示されされます。これにマウスを合わせると、次のメニューが表示され、ここからでもコピー、移動、削除などの操作ができます。



4

 (デリート)を押す

☒
パーティーに参加します。☒
見渡す限りの青い空。風が心地よく、昼寝には最高の季節です。☒
London 出張からも、先月末、無事帰ってきました。☒
「青空クラブ」のパーティーも盛況だったようですね。おめでとうございます。☒
次回には参加します。詳細をご連絡ください。☒
☒
1999年10月☒

黒い帯の範囲が削除される



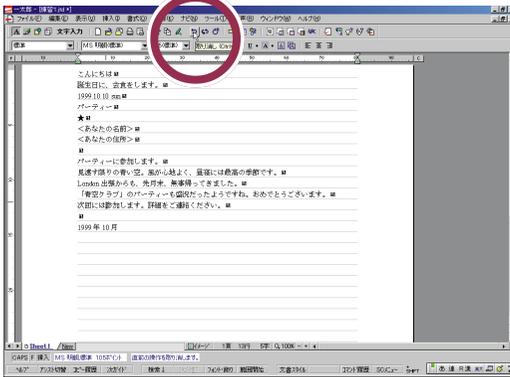
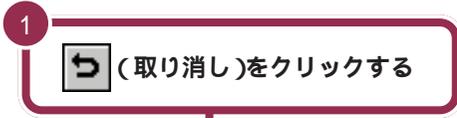
ポイント

文字の削除は「ドラッグで黒い帯(選択範囲)を指定」
「 を押す」という2つの手順で行う。

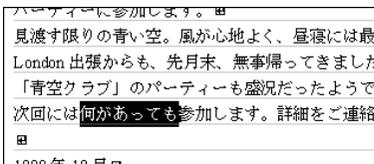
文字をまちがって削除してしまっても、あわてないでください。次のページでは、操作の取り消し方法を学びます。その操作で元の文章に戻したあと、もう一度この操作をし直してください。

前の操作を取り消す

前の操作を取り消して、その操作の以前の状態の文書に戻すことができます。ここでは前の削除の操作を取り消してみましょう。



削除前の状態に戻る



ポイント

前の操作を取り消して、その操作以前の状態に戻したいときは、 (取り消し)をクリックする。

用語

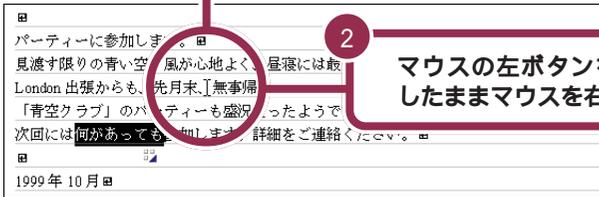
取り消し

前の操作を取り消し、それ以前の状態に戻すこと。ソフトによっては「元に戻す」「アンドゥー」などと呼ぶこともある。

文字を移動する

「London 出張からも、先月末、無事帰ってきました。」を、「London 出張からも、無事先月末、帰ってきました。」に変えましょう。

1 「無」の左側に **⌈** を合わせる



2 マウスの左ボタンを押し、押したままマウスを右に動かし、



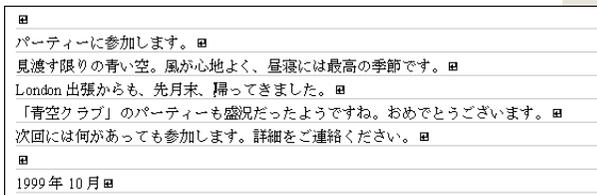
3 「無事」が黒い帯で囲まれたところで、**⌋** を合わせて、ボタンを離す

もし、まちがった部分が黒い帯で囲まれてしまった場合には、適当な文字のところに **⌋** を合わせて、クリックします。これで黒い帯が解除されますので、もう一度操作をやり直してください。

4 **✂** (切り取り) をクリックする

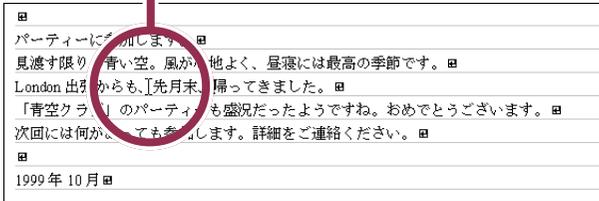


黒い帯の範囲が削除される

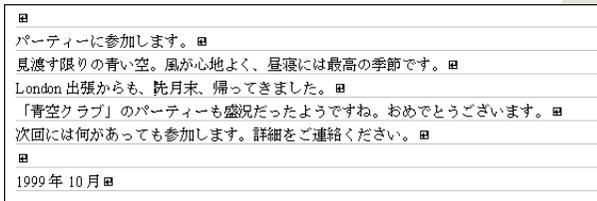


5

「先」の左側に  を合わせて
クリックする



クリックしたところ
に縦棒が表示される

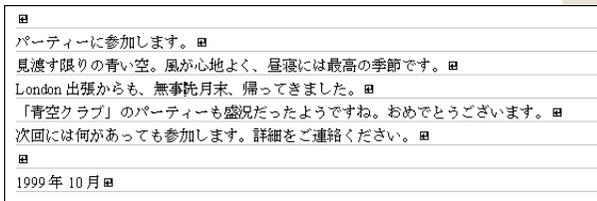


6

 (貼り付け) をクリックする



先ほど切り取った文
字が縦棒の位置に挿
入される



ポイント

文字の移動は「ドラッグで黒い帯(選択範囲)を指定」「 (切り取り)をクリック」「貼り付け先をクリック」「 (貼り付け)をクリック」という4つの手順で行う。

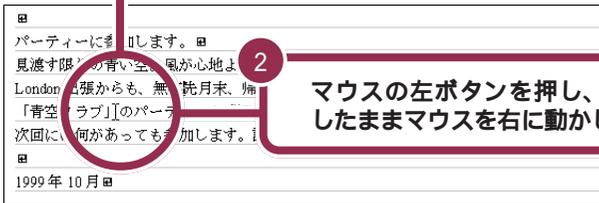
 (切り取り)をクリックすると、黒い帯の部分の文字が削除されると同時に、その文字がパソコンの中に一時的に記憶されます。このあと、 (貼り付け)をクリックすると、記憶されていた文字が貼り付けられるのです。

文字を複写する

「青空クラブ」のパーティーも盛況だったようですね。」の中の「のパーティー」を、「次回には何があっても参加します。」の「次回」の後ろにコピーして、「回次のパーティーには何があっても参加します。」に変えてみましょう。

1

「の」の左側に **⏏** を合わせる



2

マウスの左ボタンを押し、押し続けたままマウスを右に動かし、



3

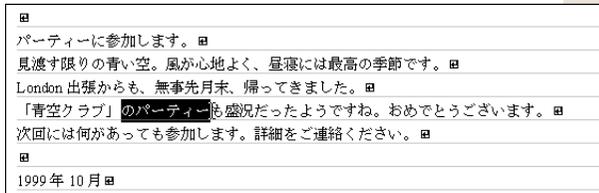
「のパーティー」が黒い帯で囲まれたところで、ボタンを離す

4

⏏ (コピー) をクリックする



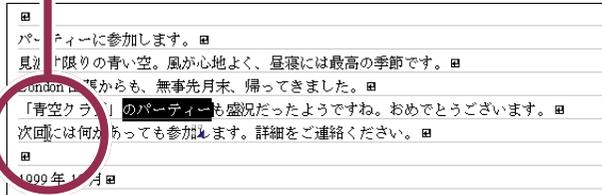
画面に変化はありません



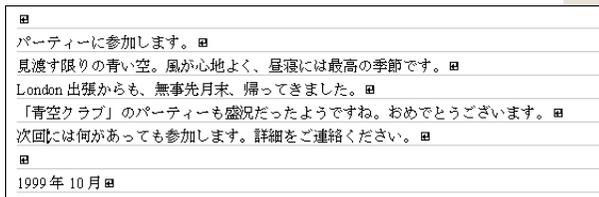
もし、まちがった部分が黒い帯で囲まれてしまった場合には、適当な文字のところに **⏏** を合わせて、クリックします。これで黒い帯が解除されますので、もう一度操作をやり直してください。

5

「回」と「に」の間に「|」を
合わせてクリックする



クリックしたところ
に縦棒が表示される

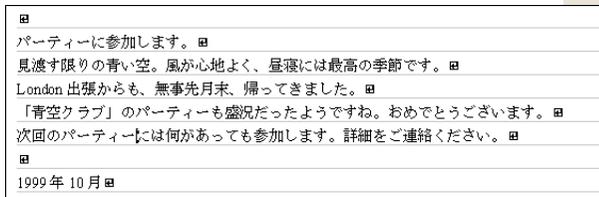


6

 (貼り付け) をクリックする



先ほどコピーした文字
が縦棒の位置に挿
入される



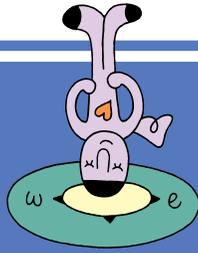
ポイント

文字の複写は「ドラッグで黒い帯(選択範囲)を指定」
「 (コピー) をクリック」
「 (貼り付け) をクリック」という4つの手順で行う。

 (コピー) をクリックすると、黒い帯の部分の文字がパソコンの中に一時的に記憶されます(画面上では何も変化がありません)。このあと、 (貼り付け) をクリックすると、記憶されていた文字が貼り付けられるのです。

文書を保存する

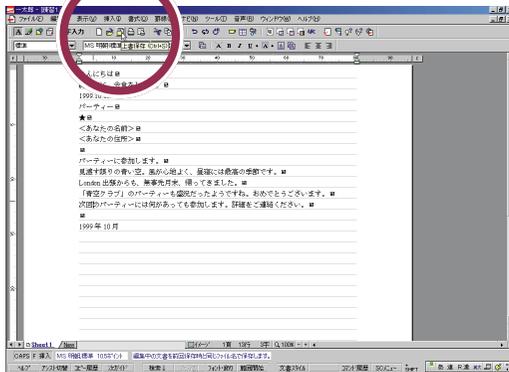
ここまでの操作で編集した文書を、
いったん保存しておきましょう。



1



(上書保存)をクリックする



文書が保存される(画面に変化はありません)
「練習 1」の文書は新しいものに置き換えられ、
古いもの(呼び出したときの文書)はなくなる

この保存は「上書保存」と呼ばれるもので、「元の文書に、編集中の文書を上書きする」という保存です。したがって、この「上書保存」を行うと最初に呼び出した文書は、編集を加えた文書に置き換わることになります。



ポイント

元の文書を置き換える形で、編集中の文書を保存するときは、 (上書保存)をクリックする。

用語

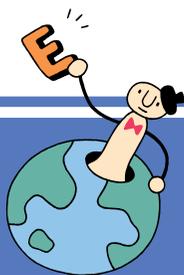
上書保存

保存されている文書を、編集中の文書で置き換えること。この上書保存を行うと保存されている古い文書はなくなります。

✓ **チェック!!**

上書きしないで一太郎を終了しようとする、「保存しますか?」と聞かれます。ここで「いいえ」を選んで一太郎を終了してしまうと、ここで新しく作った文書は消えてしまいます。

文書の体裁を整える



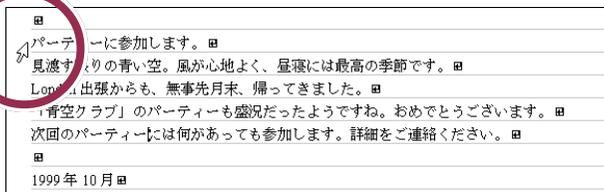
こんどは、打った文字の大きさや書体、行内での文字の揃え方を変更して、美しい文書に仕上げましょう。

文字の大きさを変える

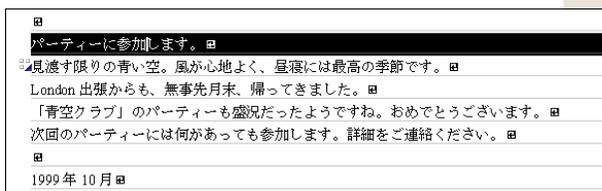
「パーティーに参加します」の文字を大きくしましょう。パソコンでは、文字の大きさを「ポイント」という単位で指定します。現在画面に書かれている文字の大きさは、すべて10.5ポイント(標準サイズ)になっています。ここでは、「パーティーに参加します」の文字を30ポイントに変更します。

1

「パ」の左側にマウスを合わせて、クリックする



クリックした行が黒い帯で囲まれる



ポイント

黒い帯の選択範囲を指定するとき、行の先頭の文字の左側をクリックすると、その1行をまとめて選択できる。

用語

ポイント

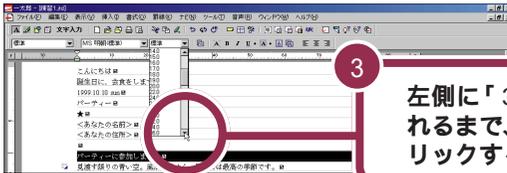
パソコンで使用する文字の大きさの単位のこと。新聞や文庫本の本文の文字の大きさは、8ポイント～12ポイントぐらいです。

行の左端にポインタを移動すると、ポインタの形が「I」から「↖」に変わります。

2 「10.5(標準)」の右の▼(自由サイズポイント切替)をクリックする



↓
文字の大きさの一覧が表示される



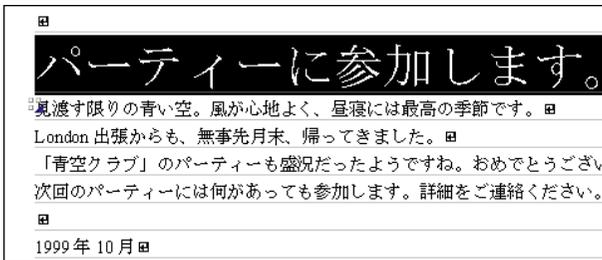
3 左側に「30.0」が表示されるまで、何回も▼をクリックする

↓



4 「30.0」をクリックする

↓
文字の大きさが変わる



▼を何回もクリックするかわりに、▼にポインタを合わせてマウスのボタンを押し続けると、連続して一覧内の表示が変わります。また「30.0」を通りすぎてしまった場合は、▲で戻します。



ポイント

文字の大きさの変更は「黒い帯(選択範囲)を指定」「▼(自由サイズポイント切替)をクリック」「表示された一覧の中から目的の大きさをクリック」という3つの手順で行う。

文字の書体を変える

「詳細をご連絡ください。」の文字の書体を変えてみましょう。
書体とは、文字の形のことです。
ここでは、「MS 明朝」という書体を「MS ゴシック」という書体に変えてみます。

MS 明朝

書体の見本

MS ゴシック

書体の見本

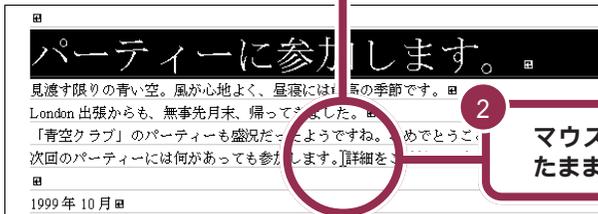
用語

書体

文字の形のこと。「フォント」とも呼びます。

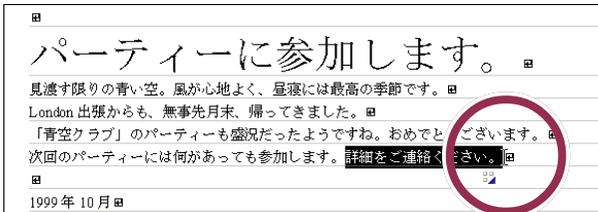
1

「詳」の左側に **I** を合わせる



2

マウスのボタンを押し、押し
たままマウスを右に動かし、



3

「詳細をご連絡ください。」
が黒い帯で囲まれたと
ころで、ボタンを離す

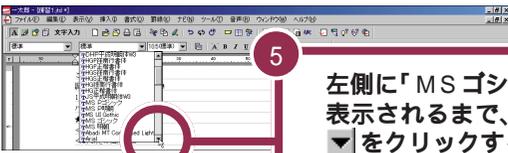
もし、まちがった部分が黒い帯で囲まれてしまった場合には、適当な文字のところに **I** を合わせて、クリックします。これで黒い帯が解除されますので、もう一度操作をやり直してください。

4

「MS 明朝(標準)」の右の▼(和文・欧文フォント切替)をクリックする



↓ 書体の一覧が表示される

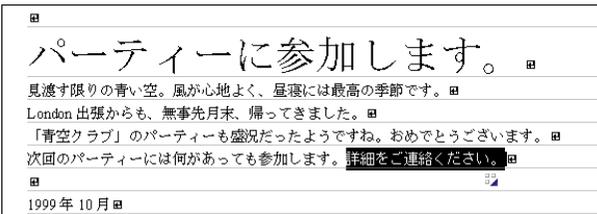


5 左側に「MS ゴシック」が表示されるまで、何回も▼をクリックする



6 「MS ゴシック」をクリックする

↓ 文字の書体が変わる



ポイント

文字の書体の変更は「黒い帯(選択範囲)を指定」「▼(和文・欧文フォント切替)をクリック」「表示された一覧の中から目的の書体をクリック」という3つの手順で行う。

▼を何回もクリックするかわりに、▼にポインタを合わせてマウスのボタンを押し続けると、連続して一覧内の表示が変わります。また「MS ゴシック」を通りすぎてしまった場合は、▲で戻します。

文字が小さいので、書体がどのように変わったか、よく見ないと分からないかもしれませんが、よく見ると漢字のハネや角に変化があることが分かります。

詳細をご連絡

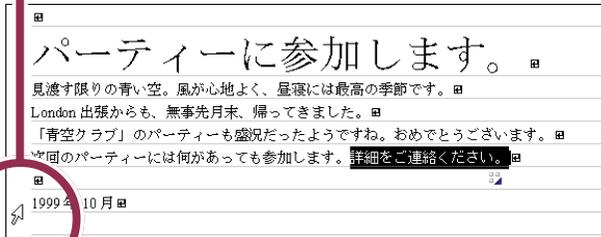
詳細をご連絡

文字の揃え方を変える

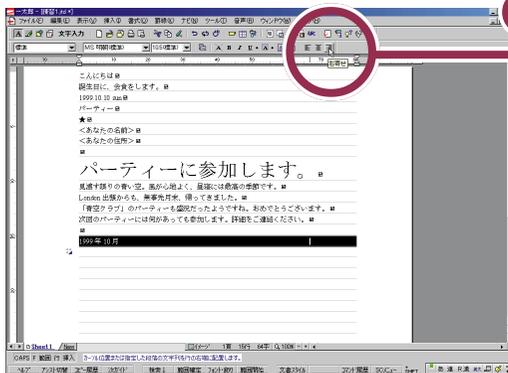
最後の行の「1999年10月」の文字を行の右端(用紙の右端)に合わせましょう。

1

「1」の左側にマウスを合わせて、クリックする



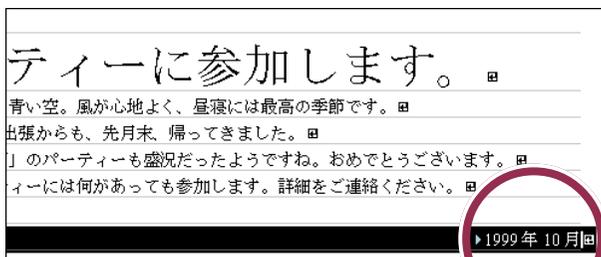
クリックした行が黒い帯で囲まれる



2

右寄せ(右寄せ)をクリックする

文字が行の右端に揃う



ポイント

文字の揃え方の変更は「揃えたい行の左側をクリック」「  

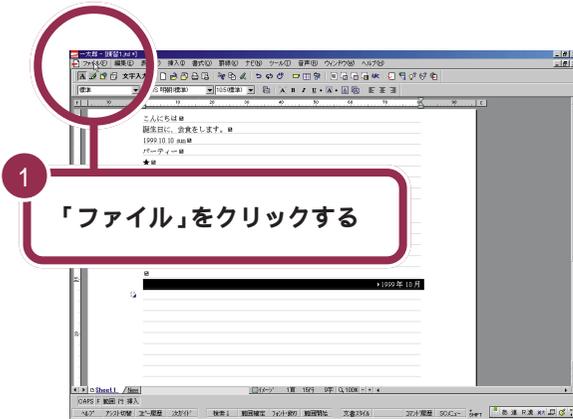
 (センタリング)をクリックすると、文字を行の中央に揃えることができます。また、右端または中央に揃えた文字を、左端に揃え直したい場合は、 (左寄せ)を使います。

センタリングや右寄せを実行すると、その行の先頭に赤い三角マークが表示されます。このマークを削除することでも、センタリングや右寄せを解除することができます。

別の名前で文書を保存する

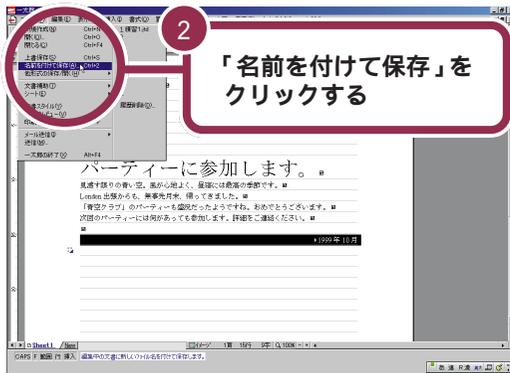


体裁を整えた文書を、新しい文書として、別の名前を付けて保存します。



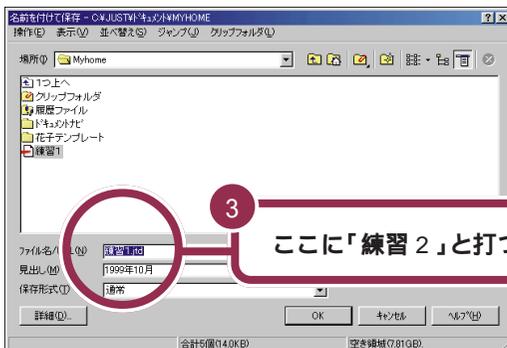
1 「ファイル」をクリックする

機能の一覧が表示される



2 「名前を付けて保存」をクリックする

保存のためのウィンドウが表示される



3 ここに「練習2」と打つ

用語

名前を付けて保存
表示中の文書を、全く新しい文書として保存すること。

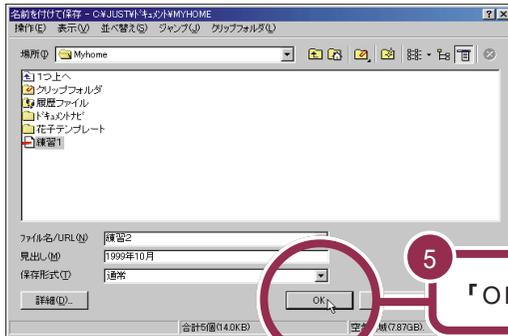
参照

ここに「練習2」を打つ操作がわからない場合には PART3の「文書を保存する」(p.67)

4



を押して、文字を確定する



5

「OK」をクリックする

文書が保存される(ウィンドウの左上に表示されている文書名が「練習2」に変わります)



この「名前を付けて保存」を行うと、現時点での文書を、前の文書(呼び出した文書)とは、異なる文書として保存します。したがって、前の文書(前回「上書保存」した文書)は、そのまま残ります。

この機能を使えば、「ある文書を元にして、内容を少し手直して別の文書として保存する」というワープロらしい活用が可能。例えば、以前に作った文書「歓迎会のお知らせ」を呼び出し、少し修正を加えて「忘年会のお知らせ」を作ったりすることができます。



ポイント

編集した文書を別の文書として保存するときは、「ファイル」の「名前を付けて保存」を使う。

自分が作ったデータは、一度消してしまうと元に戻すことはできません。万一のアクシデントに備えて、自分で作った大切なデータ(文書)は、フロッピーディスクなどにバックアップ(控え)を取るようにしてください。

参照

データのバックアップを取るにはPART5の「バックアップを取る」(p.109)

ファイルを整理したいときは

これから、あなたが手紙やお知らせ文書、ビジネス文書など、いろいろな種類の文書を作っていくと、「文書を種類別に分類したいな…」と考えることがあるでしょう。そんな場合は文書を保存するときに、新しい「フォルダ」を作って整理しましょう。

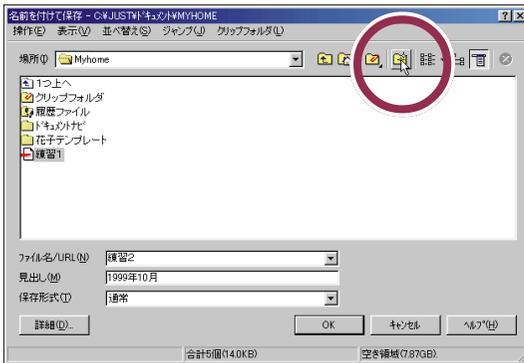


新しいフォルダを作って整理する

ここでは、一太郎の文書が保存される「Myhome」の中に「フォルダ」を新しく1つ作る練習をしてみましょう。

p.91の手順4まで進んだら、保存する前に「お知らせ」というフォルダを作ります。

- 1  (新規フォルダ作成)をクリックする。



- 2 日本語入力をオンにする。
- 3 ここに「お知らせ」と入力し、【Enter】を押して、変換を確定する。もう一度【Enter】を押して、フォルダの名前を確定する。

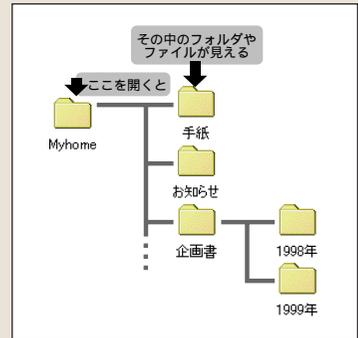


用語

フォルダ

フォルダは、ファイルを整理して保存しておくための入れ物です。関連するファイルをまとめて入れておきます。フォルダの中にフォルダを入れておくこともできます。

たとえば、下の図のような文書を分類する入れ物(フォルダ)を作って、その中に作成した文書を保存しておけば、あとから迷うことも少なくなります。

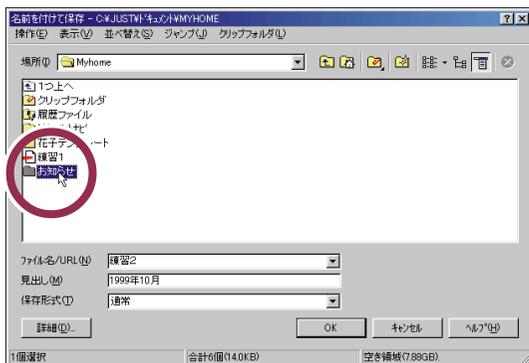


ファイルやフォルダの管理のしかたについては、「パソコン大学一年生 for Windows 98」の「第2章 ファイルを管理しよう」で勉強することができます。

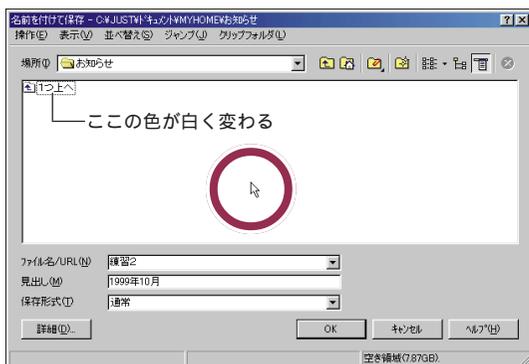
参考

パソコン大学の使い方 PART7の「パソコン大学一年生 for Windows 98で学ぶ」(p.158)

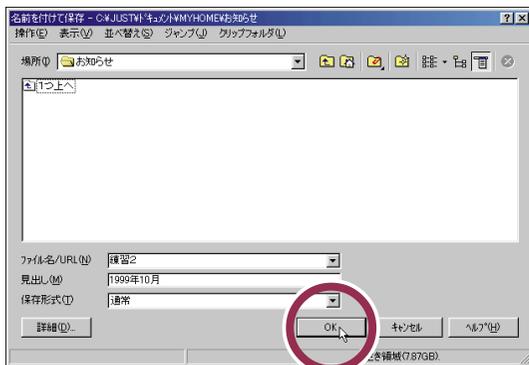
4 「お知らせ」をダブルクリックする。



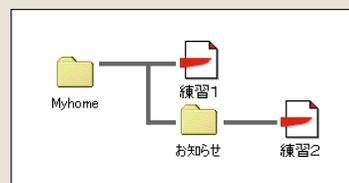
5 ウィンドウの何も無いところをクリックする。



6 「OK」をクリックする。



これで、下の図のように「Myhome」の中の「お知らせ」フォルダに「練習2」が保存できました。



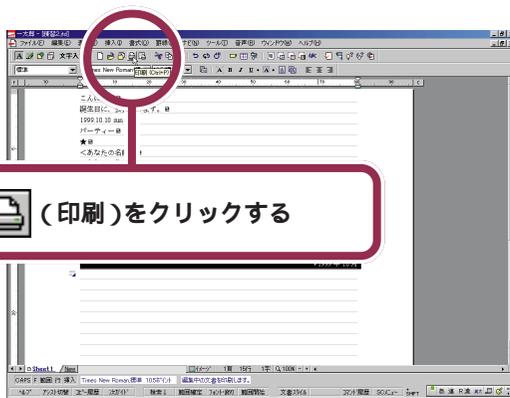
文書を印刷する

プリンタがある場合には、完成した文書をプリンタで印刷しましょう。



1

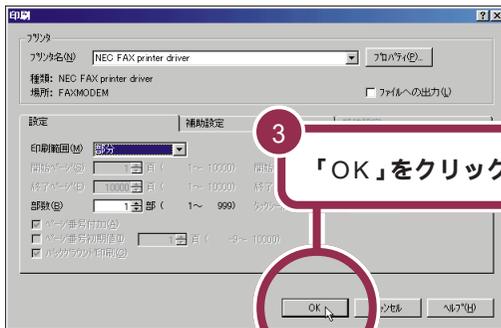
プリンタが印刷可能な状態になっていることを確認する



2

(印刷)をクリックする

印刷の設定画面が表示される



3

「OK」をクリックする

印刷が始まる



ポイント

文書を印刷するときは、(印刷)をクリックする。

参照

プリンタの状態の確認についてはプリンタに付属のマニュアル、および『拡張!活用! パリユースター』PART1の「プリンタを使う」

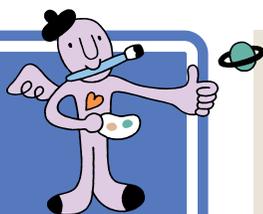
お使いのプリンタによって、この画面は多少異なります。

参照

もし、印刷がうまくできないときは、まずプリンタの電源ケーブルやプリンタケーブルの接続を確認したあと「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」-「印刷」またはプリンタに付属のマニュアル

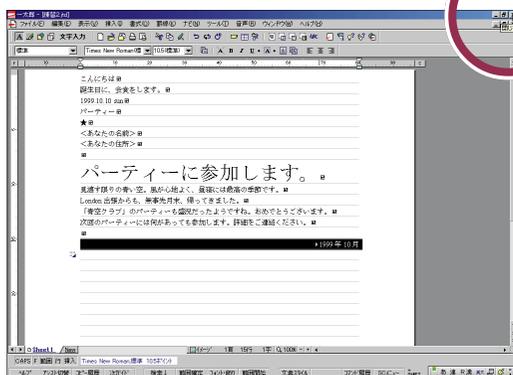
一太郎を終わる

お疲れさまでした。
ここで一太郎を終わらしましょう。



1

上の方の をクリックする



一太郎が終了し、
元の画面に戻る



ポイント

多くのソフトで画面右上に2つの が表示される。
そのうち、上の は、ソフトを終わるためのボタン、
下の は、編集中の文書(あるいはデータ)を閉じるためのボタン。

下の方の をクリックした場合には、その文書だけを閉じます。一太郎は終わりません。表示中の文書の作成を終わり、別の文書や新しい文書を開きたいときに使います。

ワープロ達人への近道



ここでは読み方のわからない漢字の入力方法をはじめとして、素早く効果的に文字が打てるようになるためのヒントを紹介します。

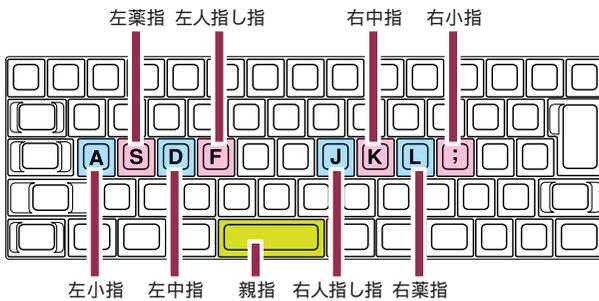
両手の指を全部使ってキーを打つ

全部の指を使って素早くキーを打つ方法を「タッチタイピング」と呼びます。タッチタイピングに習熟すると、キーボードを見なくても間違いなく文字が打てるようになります。

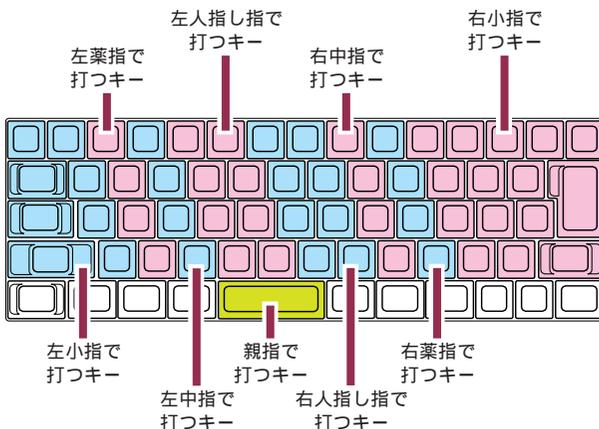
ホームポジションと各指の役割

キーボードの決められたキー（ホームポジション）に指をおいて、打ち終わったら元のキーに指を戻すことで、効率よくキーを打つことができます。キーボードを見ないで文字を打つことがポイントです。

ホームポジションの指の位置



各指で打つキーの範囲



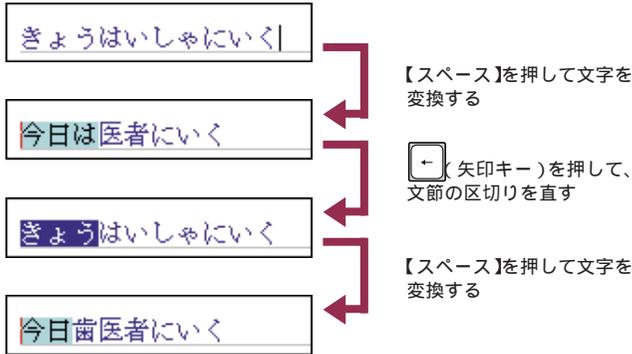
さらにタッチタイピングを練習したい方は、このパソコンの「MAGIC FLIGHT」で練習してください。

📖 参照

「MAGIC FLIGHT」について PART6 の「パソコンの使い方を学びたい、パソコンで勉強したい」(p.122)

文節の区切りがおかしいとき

文節の区切りがおかしいと、思い通りの漢字に変換できません。そんなときは、文節の区切りを直してから変換します。



用語

文節

パソコンは、ひらがなの読みを漢字に変換するときに、単語の前後などを分析して、変換の区切りを判断しています。この区切りの単位を「文節」と呼びます。複数の文節が含まれた、長い文でも一度に変換することができますが、長い読みを入れるほど、パソコンが文節の区切りを間違える確率も高くなります。

一度で変換できない漢字を登録する

ここでは、例として「尾佐竹」を登録してみましょう。

- 1 「登録」をクリックする
- 2 「単語登録」をクリックする
- 3 「尾佐竹」と入力する
- 4 「おさたけ」と入力する
- 5 「OK」をクリックする

参照

一度で変換できない漢字 PART3の「一字ずつ漢字を変換する」(p.66)

これで、単語として登録されました。次回からは、読みを打ってから【スペース】を押すだけで目的の漢字に変換できます。



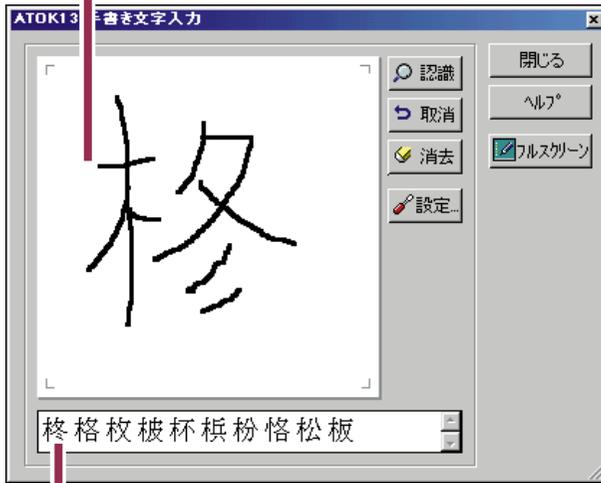
【スペース】を押す

読み方のわからない漢字を打つ

ワープロではふつう、文字の読み方がわからなければ文字を打てません。漢字の形はわかっているのに、読み方がわからない。こんなときは手書き文字入力が便利です。ここでは、例として「柁」という漢字を打ってみます。

日本語入力ツールバーの  をクリックしたあと、 をクリックして手書き文字入力画面を表示させます。

ここにマウスを使って文字を書く

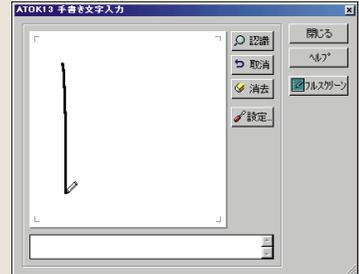


ここに表示された一覧の中から文字を選ぶ

一覧の中から目的の漢字をクリックすると、漢字が入力されます。

マウスでの線の引き方

マウスの左ボタンを押したまま、マウスを引いて、適当な位置でボタンを離すと線が引くことができます。



一覧の文字をポイントすると、読み方が表示されます。

目的の文字が一覧に表示されないときは、 をクリックして、もう一度やり直してください。

さらに一太郎を使いこなす



ここでは、さらに一太郎の機能を使いこなしたい方のための指針を紹介します。

パソコンで一太郎を学ぶ

このパソコンに添付のCD-ROMに入っている「パソコン大学一年生 for 一太郎10」を使えば、パソコンの画面を見ながら、一太郎の基本から応用までを学ぶことができます。

パソコン大学一年生を使う準備をする

パソコン大学一年を初めて使うときだけ、次の手順にしたがって準備をする必要があります。次から使うときは、102ページの「パソコン大学一年生 for 一太郎10を使う」から始めてください。

1

キーボードの【ランチ-NX】ボタンを押してランチ-NXを起動させる



2

「パソコン大学一年生 CD-ROM」を正しい手順でパソコンのCD-ROMドライブにセットする

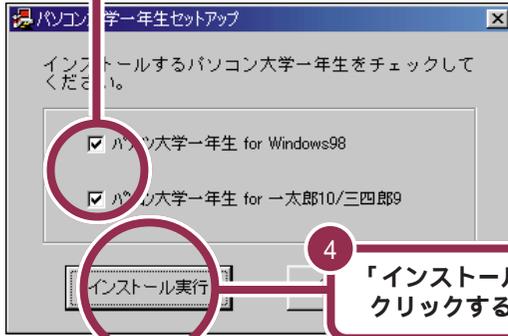
↓
次の画面が表示される

【ランチ-NX】ボタンのかわりに、画面右上の **アプリケーション** をクリックしてもランチ-NXを表示できます。「パソコン大学一年生」をランチ-NXに登録するために、ここでランチ-NXを起動させる必要があります。

📖 参照

CD-ROMを入れる方法については『まずこれ! 接続と準備』PART4の「CD-ROMなどの扱い方」

- 3 「パソコン大学一年生 for Windows 98」と「パソコン大学一年生 for 一太郎10/三四郎9」に が付いていることを確認する



- 4 「インストール実行」をクリックする

「パソコン大学一年生 for Windows 98」
セットアップウィンドウが表示される

- 5 「OK」をクリックする

- 6  をクリックする



「パソコン大学一年生 for Windows98 の
セットアップが完了しました。」と表示される

- 7 「OK」をクリックする

しばらくすると、
「パソコン大学一年生 for 一太郎 10/ 三四郎 9」
セットアップウィンドウが表示される

- 8 「OK」をクリックする

ここでは、「パソコン大学一年生 for 一太郎10/三四郎9」と「パソコン大学一年生 for Windows 98」もインストールします。「パソコン大学一年生 for Windows 98」は、Windows 98 の基本操作を練習できるソフトです。詳しくは、「パソコン大学一年生 for Windows98 で学ぶ」(p.158) をご覧ください。

また、「パソコン大学一年生 for 一太郎 10/ 三四郎 9」だけをインストールして、あとから「パソコン大学一年生 for Windows98」をインストールするには、「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「アプリケーションの追加と削除」-「パソコン大学一年生」をご覧ください。

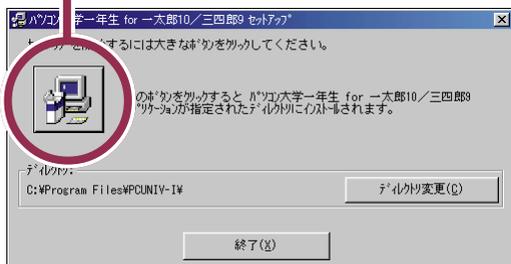
✓チェック!!

セットアップのウィンドウが、ランチ-NXのウィンドウの後ろにかくれてしまう場合があります。

その場合は、ランチ-NXの  ボタンをクリックしてランチ-NXを最小化してください。

9

をクリックする



しばらくすると、セットアップ完了のメッセージが表示される

10

「OK」をクリックする

これでパソコン大学一年生を使う準備ができました。

パソコン大学一年生 for 一太郎 10 を使う

「パソコン大学一年生 CD-ROM」がCD-ROMドライブにセットされていることを確認してください。セットされていないときは、正しい手順でCD-ROMをセットしてください。



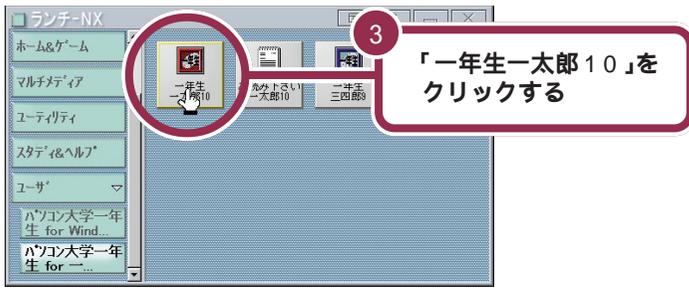
✓チェック!!

セットアップのウィンドウが、ランチャー-NXのウィンドウの後ろにかくれてしまう場合があります。その場合は、ランチャー-NXの  ボタンをクリックしてランチャー-NXを最小化してください。

スクロールバーが表示されていないときは、「ユーザー」の横の  をクリックして表示させます。

📖参照

スクロールするには PART 2 の「スクロールしてみる」(p.25)



「パソコン大学一年生 for 一太郎10」が始まる



あとは、画面とスピーカから流れる声の指示にしたがって操作してください。
「パソコン大学一年生 for 一太郎10」が終わったら、正しい手順でCD-ROMを取り出してください。

参照

CD-ROMを取り出す方法については『まずこれ! 接続と準備』PART4の「CD-ROMなどの扱い方」

マニュアルで一太郎を学ぶ

このパソコンの中には、一太郎の基本操作を学ぶためのマニュアルが添付されています。このマニュアルを使えば、基本的な一太郎の操作を学ぶことができます。

このPARTの まとめ

ここでは、「一太郎 10」の基本操作を練習しました。

文書の呼び出し

保存してある文書を呼び出すときは、 (開く) をクリックしたあと、目的の文書を選んで、「OK」をクリックします。

文章の編集

文章を削除するときは、ドラッグで対象となる文字を選んだあと、 (Delete) を押します。

文章を移動するときは、ドラッグで対象となる文字を選んだあと、 (切り取り) をクリックします。続いて、貼り付け先をクリックし、 (貼り付け) をクリックします。

文章を複製するときは、ドラッグで対象となる文字を選んだあと、 (コピー) をクリックします。続いて、貼り付け先をクリックし、 (貼り付け) をクリックします。

文書の体裁の変更

文字の大きさを変更するときは、ドラッグで対象となる文字を選んだあと、 (自由サイズポイント切替) をクリックし、一覧から目的の大きさをクリックします。

文字の書体を変更するときは、ドラッグで対象となる文字を選んだあと、 (和文・欧文フォント切替) をクリックし、一覧から目的の書体をクリックします。

文書の保存

文書を保存する方法には、元の文書と置き換える「上書保存」と、新しい文書として保存する「名前を付けて保存」があります。

「上書保存」するときは、 (上書保存) をクリックします。

「名前を付けて保存」するときは、「ファイル」をクリックしたあと、「名前を付けて保存」をクリックします。

また、文書を保存するときに新しいフォルダを作って、ファイルの整理をすることもできます。

文書の印刷

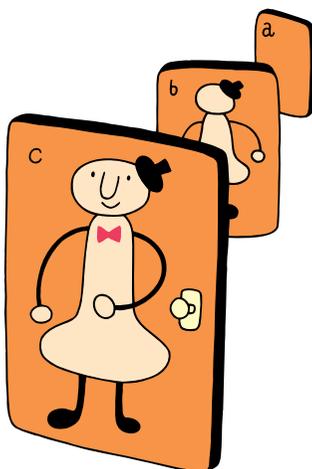
作成した文書を印刷するときは、 (印刷) をクリックします。

PART

5

パソコン利用の心得

ここでは、パソコンの世界に足を踏み入れるときの心得を紹介しています。パソコンは正しく使っていれば、とても便利な道具です。その反面、精密機械だからこそ弱い部分もあるのです。この心得を読んで、正しく快適にパソコンと付き合っていきましょう。



パソコンは怖くない



パソコンを怖がっては何もできません。失敗しても、パソコンが壊れてしまうことはまずありません。でも、パソコンを壊さないように守ってほしいことをここでは紹介します。

最初は難しい用語や考え方もあるかもしれませんが、分かっただけで簡単です。はじめは失敗しても当たり前。失敗を恐れずにどんどんチャレンジしていきましょう。

ただし、次の4つのことは守ってください。守らないとパソコンが壊れてしまうことがあります。

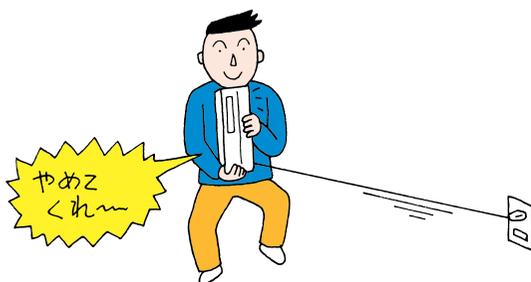
電源が入っているときに電源プラグを抜かない

パソコンの電源が入っているときに、コンセントの電源プラグを抜いたり、本体背面の電源ケーブルを抜いたりしないようにしてください。特に、他の人が足で引っかけてしまう場所に電源ケーブルがないかどうか確認してください。故障やデータの消失の原因になります。



電源が入っているときに本体を移動しない

本体の中に入っているハードディスクは、構造上、振動に弱いものです。パソコンの電源が入っているときに本体を動かすと、このハードディスクが壊れてしまうことがあります。特に何かに「コッソ」とぶついたりするのが一番危険です。



分からない用語があるときは、このパソコンに添付の「サポートセンタ」の「用語集」で調べることができます。

 参照

用語集について『まずこれ! 接続と準備』PART4の「サポートセンタを見てみよう」

他にも「停電」や「ブレーカーが落ちる」といった状況にも気をつけてください。

用語

ハードディスク

文章や画像データなど、いろいろなソフトを保管しておくための記憶装置です。記憶容量はいろいろで、増設することもできます。

お子様に注意

お父さんやお母さんが、本体にフロッピーディスクを入れているところを見て、小さい子がまねをします。おもちゃや硬貨を入れられないように注意してください。また、ボタンひとつでディスクトレイが出たり、入ったりするのも、子供にとっては楽しいおもちゃです。パソコンどころか、お子さんがケガをしてしまっても大変です。十分注意してあげてください。



何があってもあわてない

パソコンを使っているとき、どんなことが起こってもあわてないでください。失敗が失敗を呼び、大失敗につながります。次の手順で落ち着いて対処してください。

1. 現状 何がどうなったかを自分なりに判断する。
2. 原因 直前に何をしたか、思い出す。
3. 対処 ソフト(アプリケーション)を使っている場合には、「元に戻す」「取り消し」などの機能がないかどうか調べて、あったらその機能を使う。

参照

いろいろな困った状況での対処の方法については『困ったときのQ&A』または🌐「サポートセンタ」「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」

あなたのデータは あなたが守る



あなたのパソコンに入っているあなただけのデータを失わないためにも、「万が一」に備えることが大切です。

コンピュータウイルスにご注意！

コンピュータウイルスには、あなたの大切なデータを壊してしまうものもあります。出所のわからないCD-ROMやフロッピーディスク、データを使わないようにしましょう。

コンピュータウイルスには、メールに添付されるものもあります。知らない人から送られてきたメールに添付されているファイルや、よく分からない添付ファイルは、開かないようにしましょう。



参照

コンピュータウイルスのチェックをしたいときは  「サポートセンター」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「VirusScan」

バックアップを忘れずに

パソコンは精密機械。特にデータが入っているハードディスクはデリケートです。振動や衝撃、ホコリなどに弱く、扱い方に注意しないと故障の原因にもなります。故障とまではいなくても、データ作成中に停電が起きたりすると、作成中のデータが壊れることもあります。

失われたあなたの大切な文書や住所録、描いた絵などのデータ、受け取ったメールなどは、二度と戻りません。

このような場合に備えて、必要なデータのコピーを別の場所に保存しておくことが大切です。これを「バックアップを取る」と言います。

	データの一例
取り戻せないもの 自分で作ったデータや 各種設定など	ワープロの文書 入力した伝票データ 送受信したメール インターネットの設定 メールのアドレス帳など
取り戻せるもの 再セットアップや再追加 すれば、元に戻るもの	OS (Windows 98) 添付アプリケーションなど



ポイント

パソコンの調子がおかしくなることもある。
大切なデータは、あらかじめバックアップを取っておくと安心。



用語

再セットアップ

このパソコンのシステムが壊れてしまったときに、添付のCD-ROMに入っているデータを使って、購入時と同じ状態に戻す作業のことです。

Windowsの再インストールも再セットアップに含まれます。

インターネットでダウンロードしたアプリケーションなども再セットアップ時に消去されますので、再セットアップ後、再びダウンロードし、インストールし直してください。

バックアップを取る



ここではバックアップの具体的な方法と、上手にバックアップを取るためのヒントを説明します。

バックアップはいつ取るの？

「万が一」の事態はいつ起こるか分かりませんから、特に大切なデータは、データの作成ごとにバックアップを取る習慣をつけましょう。

データを作成したり、更新するたびにバックアップを取るのは面倒という方は、「毎週×曜日はバックアップ」などと日を決めて、必要なデータのバックアップを取る習慣をつけるとよいでしょう。

また、普段はバックアップを取っていない方もWindows 98を再セットアップしたり、アプリケーションのマニュアルなどにバックアップを取るように説明してあるときは、必要なデータのバックアップを必ず取ってください。

バックアップ先について

バックアップするにはバックアップ先となるメディア(記憶媒体)が必要です。次の表は代表的なバックアップ先をまとめたものです。バックアップ先を考えるとときの参考にしてください。

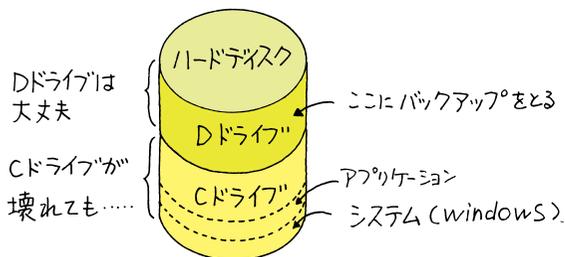
バックアップ先	メリット	デメリット
内蔵ハードディスクのDドライブ	<ul style="list-style-type: none"> 記録スピードが速い 追加の機器がいらない 容量が非常に大きい(数Gバイト程度) 	<ul style="list-style-type: none"> ハードディスクそのものが壊れた場合には、データがなくなってしまう
MO、Zip、CD-RWなど	<ul style="list-style-type: none"> 持ち運びが可能 記録スピードが比較的速い 容量が大きい(数百Mバイト程度) ハードディスクが壊れても影響を受けない 	<ul style="list-style-type: none"> 別売のメディアとそのメディアを扱えるドライブの購入が必要
フロッピーディスク	<ul style="list-style-type: none"> 持ち運びが可能 MO、Zip、CD-RWなどに比べて、メディアが安い ハードディスクが壊れても影響を受けない 	<ul style="list-style-type: none"> 容量が小さい(約1.4Mバイト) 記録スピードが遅い 別売のフロッピーディスクの購入が必要

Dドライブについては、次ページをご覧ください。

バックアップの手順

まず D ドライブにバックアップを取る

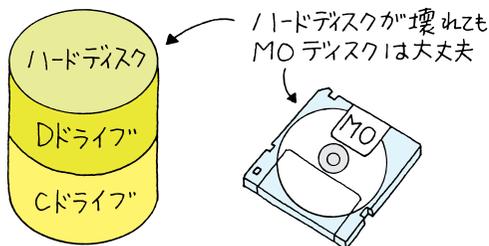
内蔵されているハードディスクは一つですが、このパソコンではご購入時の状態では、Windows などのシステムが入っている C ドライブと、何も入っていない D ドライブの二つのドライブに分けられています。この D ドライブを使って、バックアップをとっておきます。



ハードディスク自体は壊れていなくても、あやまって重要なファイルを削除してしまったり、このパソコンでうまく動作しないアプリケーションを追加したりすると、パソコンが起動しなくなることがあります。このような場合に、「Cドライブのみ再セットアップする」方法で再セットアップをすると、トラブルを解決できます。この方法では、Cドライブのデータはすべて失われてしまいますが、Dドライブのデータは残ります。そのため、システムの調子がおかしくなるようなトラブルには、Dドライブへのバックアップが非常に有効です。また、新しく機器を購入する必要がないため、ご購入時直後からバックアップを取ることができます。

次にフロッピーディスクやMO、Zip、CD-RWを利用してバックアップを取る

Dドライブにバックアップを取った後は、MO、Zip、CD-RW やフロッピーディスクなどの別の記憶媒体にもバックアップ取っておくと安心です。もしもハードディスクが壊れても、これらの記憶媒体にバックアップを取っておけば、ハードディスクを直した後で、データを復旧することができます。



参考

Cドライブのみ再セットアップするには『困ったときのQ&A』PART2の「Cドライブのみ再セットアップする(カスタム再セットアップ)」

これらの記憶媒体にバックアップを取るには別売の機器を購入する必要があります。

参考

MO、Zip、CD-RW、フロッピーディスクについて『拡張!活用! パリユースター』の「このパソコンで使える周辺機器」、「PART7 SCSIインターフェイス対応機器を使う」

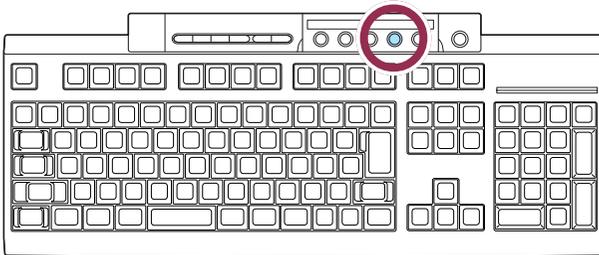
バックアップ-NX を使ってDドライブにバックアップを取る

このパソコンには、いろいろなデータのバックアップを取るための「バックアップ-NX」というソフトがあります。「バックアップ-NX」を使うと、ソフト名を選ぶだけで、そのソフトで作成したデータがバックアップできます。

ここでは、バックアップ-NXを利用して、「マイホーム」に保存されている一太郎で作った文書のデータをDドライブにバックアップしてみましょう。

1

【ランチ-NX】ボタンを押す



2

「ユーティリティ」をクリックする

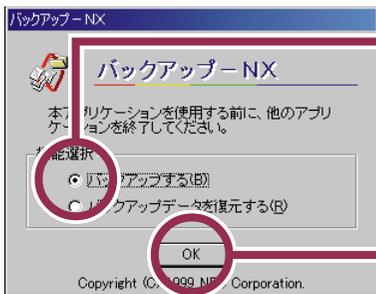


3

「バックアップ-NX」をクリックする



【ランチ-NX】ボタンのかわりに、画面右上の **アプリケーション** をクリックしてもランチ-NXを表示できます。

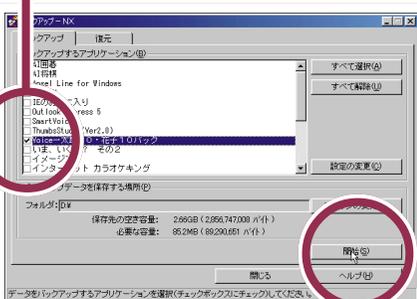


4 「バックアップする」が☑になっていることを確認する

「バックアップする」が☐のときは、☐をクリックして☑にしてください。

5 「OK」をクリックする

6 「バックアップするアプリケーション」の中から「Voice一太郎 10・花子 10 バック」の☐をクリックして☑にする

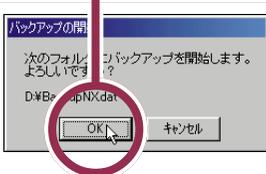


「すべて選択」ボタンを押すと、アプリケーションのデータを一括してバックアップできます。

自分で作成したデータを、新しくフォルダを作って保存しているときは、フォルダの設定を変更する必要があります。設定の変更については、バックアップ NXのヘルプをご覧ください。

7 「開始」をクリックする

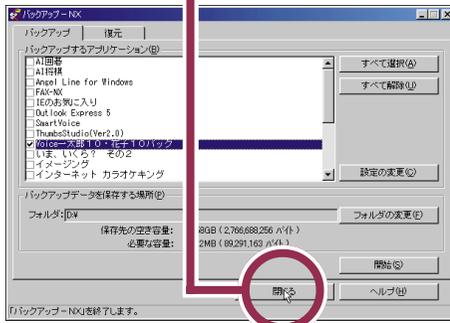
8 「バックアップの開始」ウィンドウが表示されたら、メッセージの内容をよく読んで問題がなければ、「OK」をクリックする



9 「バックアップ結果」ウィンドウが表示されたら、「閉じる」をクリックする



10 「閉じる」をクリックする



これで、バックアップは終了です。

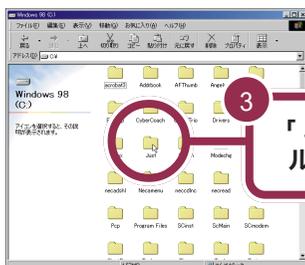
フロッピーディスクにバックアップを取る

Dドライブへバックアップを取ったら、今度はハードディスク自体のトラブルに備えて、フロッピーディスクにバックアップを取ってみましょう。バックアップ-NXを利用してフロッピーディスクへバックアップは取れるのですが、ここでは、「マイコンピュータ」ウィンドウから直接コピーする方法で説明します。

1 (マイコンピュータ)をダブルクリックする



2 「Windows 98(C:)」をダブルクリックする



3 「Just」をダブルクリックする

参照

バックアップ-NXの詳しい使い方やデータの復元のしかた「サポートセンター」「困ったときのQ&A」「トラブルの予防」-「バックアップ-NX」『困ったときのQ&A』PART1の「データのバックアップと復元」

ファイルやフォルダについて詳しくは、「パソコン大学一年生 for Windows98」-「第2章 ファイルを管理しよう」の「第1節 ファイル・フォルダとは」で勉強できます。

参照

パソコン大学の使い方 PART7の「パソコン大学一年生 for Windows 98で学ぶ」(p.158)

4

表示された中から  をダブルクリックする

5

表示された中から  をダブルクリックする

6

 (マイ コンピュータ)をダブルクリックする

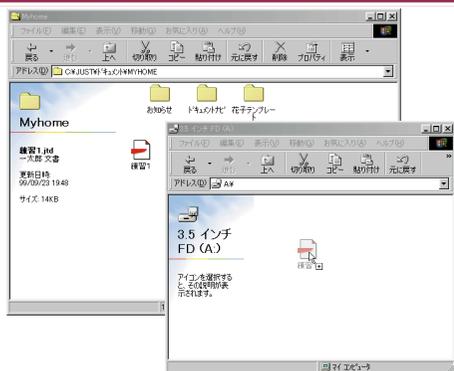


7

フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブに正しくセットし、「マイ コンピュータ」ウィンドウ内の  (フロッピーディスクドライブ)をダブルクリックする

8

「マイドキュメント」ウィンドウ内のバックアップを取りたいファイルのアイコンを「3.5 インチFD」ウィンドウにドラッグして、マウスポインタが  になったらマウスの左ボタンを離す



以上でファイルがフロッピーディスクにコピーされました。

なお、次に同じファイルをコピーすると次のような画面が表示されます。

保存したデータを探すには、「パソコン大学一年生 for Windows98」-「第2章 ファイルを管理しよう」の「第7節 ファイルやフォルダの検索」で勉強できます。

 参照

パソコン大学の使い方 PART7の「パソコン大学一年生 for Windows 98 で学ぶ」(p.158)

 参照

フロッピーディスクの使い方 『まずこれ! 接続と準備』PART4の「フロッピーディスクの扱い方」

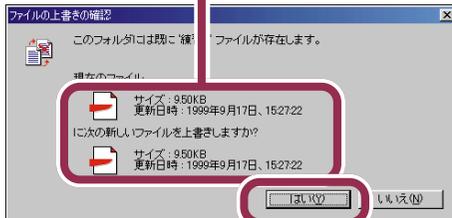
ファイルのコピーや移動については、「パソコン大学一年生 for Windows 98」-「第2章 ファイルを管理しよう」の「第3節 コピーと移動」で勉強できます。

 参照

パソコン大学の使い方 PART7の「パソコン大学一年生 for Windows 98 で学ぶ」(p.158)

コピー先がかわっても、この基本的な操作は変わりません。

1 ファイルの日付を見て、上書きする方が新しいことを確認する



2 「はい」を選ぶ

上書きするファイルの日付けの方が古いときは、「いいえ」を選んでください。その後で、上書きするファイルを開いて内容を確認してみましょう。

MO、Zip、CD-RW を利用してバックアップを取る

フロッピーディスクに記録できる容量は、約1.4Mバイトと比較的小さい容量です。バックアップが必要なデータの中には、1.4Mバイトの容量を超えるものがたくさんあります。そうするとフロッピーディスクに入りきらなくなってしまいます。

別売のMO、Zip、CD-RWといったメディアは1枚あたりの記憶容量が数百Mバイトあり、大きなデータもバックアップできます。ハードディスク自体のトラブルに備えたバックアップとしては、非常に有効なものです。これらのメディアを読み書きするためには、別売のドライブを増設する必要がありますが、ハードディスク自体のトラブルに備えて、これらのメディアの利用をおすすめします。

バックアップ-NXでも、これらのメディアを利用できるようになっています。

📖 参照

バックアップ-NXの使い方  「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「バックアップ-NX」または、バックアップ-NXのヘルプ

MO、Zip、CD-RWのかわりに外付けのハードディスクを増設して、そこにバックアップを取るという方法もあります。

📖 参照

外付けのハードディスクの増設について 『拡張!活用! パリユースター』の「PART8 ハードディスクを増設する」

バックアップこんなときは

自分で作ったファイルがどこにあるのかわからない

自分で作ったファイルを保存する場所を決めておき、必ずそこに保存するようにすれば、「どこに行ったかわからない」ということもなくなり、バックアップもしやすくなります。

Windows には、「My Documents」というフォルダが用意されていますので、そこに保存するようにするのもいいでしょう。それでも、わからなくなったときは、Windowsの検索機能を使って探してみてください。

- 1 「スタート」をクリックし、「検索」にマウスを合わせる
- 2 ゆっくりとマウスを右に動かして、「ファイルやフォルダ」をクリックする



- 3 検索条件を入力して、「検索開始」をクリックする



Windows の検索機能については、「パソコン大学一年生 for Windows 98」-「第 2 章 ファイルを管理しよう」の「第 7 節 ファイルやフォルダの検索」で勉強できます。

参照

パソコン大学の使い方 PART7 の「パソコン大学一年生 for Windows 98 で学ぶ」(p.158)

パソコンのお手入れ



パソコンを長く使っていると、本体やディスプレイの汚れが気になるものです。また、マウス内部のローラーやボールにホコリなどがついて汚れてしまうと、マウスの操作がうまくできなくなります。日頃から、お手入れをするように心がけましょう。

⚠️ 注意



お手入れの前には、パソコンの電源を切り、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。

感電の原因になります。



準備するもの

軽い汚れのとき

1

乾いたきれいな布



フロッピーディスクドライブ
をクリーニングするとき

3

クリーニングディスク



フロッピーディスクドライブをクリーニングするときは、クリーニングディスク(別売)を使います。クリーニングディスクについては、ご購入元やNECサービスセンター、サービスステーションに問い合わせてください。

汚れがひどいとき

2

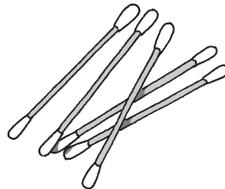
水かぬるま湯を含ませ
て、よくしぼった布



マウスをクリーニングする
とき

4

綿棒



✓ チェック!!

OA 機器用クリーニングキットも汚れをふきとるのに便利です。OA 機器用クリーニングキットについては、ご購入元やNECサービスセンター、サービスステーションに問い合わせてください。

✓ チェック!!

シンナーやベンジンなどの揮発性の有機溶剤や揮発性の有機溶剤を含む化学ぞうきんは、使わないでください。キーボードを傷めたり、故障の原因になります。

📖 参照

NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』

電源を切って、電源ケーブルをはずす

お手入れの前には、かならず、パソコンの周辺機器やパソコンの電源を切ってください。電源ケーブルはコンセントから抜いてください。電源を切らずに、お手入れをはじめると、感電することがあります。

清掃する

パソコン

やわらかい布でふいてください。

汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

パソコンの内部

長期間使うと、ほこりがたまるので、定期的に清掃してください。パソコン内部の清掃については、ご購入元、NEC サービスセンター、サービスステーションに相談してください。

キーボード

やわらかい布でふいてください。

汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

キーのすきまからゴミなどが入ったときは、掃除機などで吸い出します。ゴミが取れないときは、ご購入元、NEC サービスセンター、サービスステーションに相談してください。

ディスプレイ

やわらかい布でふいてください。化学ぞうきんやぬらした布は使わないでください。

✓チェック!!

水やぬるま湯は、絶対にパソコン本体やキーボードに直接かけないでください。故障の原因になります。

📖参照

NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』、「サポートセンター」「サービス&サポート」

フロッピーディスクドライブ

クリーニングディスク(別売)を使ってクリーニングします。ひと月に一回を目安にクリーニングしてください。

電源ケーブル

電源ケーブルのプラグを長期間コンセントに接続したままにすると、プラグにほこりがたまることがあります。定期的にやわらかい布でふいて、清掃してください。

マウス

やわらかい布でふいてください。

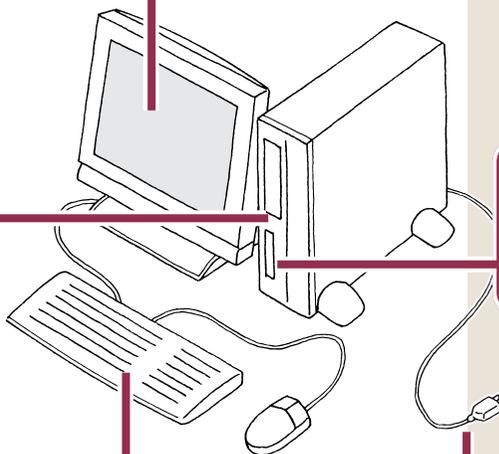
汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

マウスの内部

マウスポインタの動きが悪いときは、ボールとローラーもクリーニングしてください。

📖参照

「マウスのクリーニング」(次ページ)

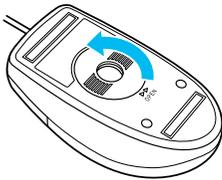


マウスのクリーニング

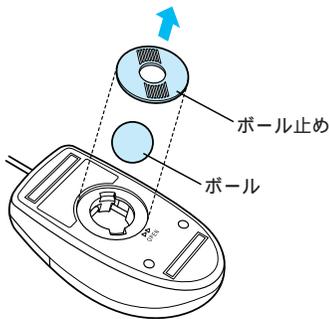
マウス内部のローラーやボールが汚れると、マウスポインタの動きが悪くなります。とくに、ローラーやボールに油分が付くと、故障の原因になります。

ローラーはとくに汚れがたまりやすいので、定期的にクリーニングしてください。ローラーだけクリーニングするときは、4～6の手順は省略して構いません。

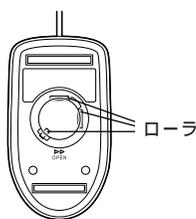
- 1 パソコンの電源を切り、マウスのケーブルをキーボードからはずす
- 2 マウスの裏側のボール止めを、下図の矢印の方向に回転させる



- 3 ボール止めを取りはずし、ボールを取り出す



- 4 ボールを中性洗剤で洗い、汚れを落とす
- 5 水で中性洗剤を洗い落とす
- 6 布で水分をふき取り、風通しの良いところで十分に乾燥させる
- 7 マウス内部のローラーの汚れを、水分を含ませた綿棒でこすり落とす
汚れが落ちないときは、やわらかい歯ブラシなどで汚れを取る(このとき、歯ブラシに、水やほみがき粉などをつけないでください)



ローラーがボールと
接続する部分に汚れ
がつきやすい



- 8 ボールをマウスに戻す
- 9 ボール止めを取り付け、手順2と逆の方向に回して固定する
- 10 マウスのケーブルをキーボードに取り付ける

✓ チェック!!

取り外したボールやボール止めは、お子さまが誤って飲みこんだりしないよう、ご注意ください。

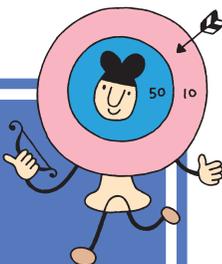
6

アプリケーションを使おう

ここでは、「もっともっとパソコンを活用したい」という方のために、このパソコンに入っている他のソフト(アプリケーション)を紹介します。パソコンを使って、こんなことがやりたいと思っていたソフトが見つかるかもしれません。やりたいソフトが見つかったら、がんばってチャレンジしてみてください。



アプリケーション を使おう



このパソコンには、まだまだいろいろなアプリケーションが入っています。ここでは、あなたのパソコンに入っている主なアプリケーションを紹介しましょう。

アプリケーションの起動方法について

アプリケーションを起動する方法を右の欄の「**起動方法**」で説明しています。起動方法の欄に3種類のマークが使われています。それぞれの意味は次の通りです。

	キーボードのワンタッチスタートボタンを押して起動することを表しています。
	ランチ-NXのボタンをクリックして起動することを表しています。
	スタートメニューを使って起動することを表しています。

複数の起動方法が説明されているときは、どの方法でも起動できます。

パソコンの使い方を学びたい、パソコンで勉強したい

このパソコンについて知りたい

「サポートセンタ」

アプリケーションの操作方法、また、トラブルの対処法、パソコン用語などを説明しています。実際にパソコンを操作しながら、使ってみましょう。



✓チェック!!

パソコンに添付されているアプリケーションは、購入されたモデルによって異なります。

📖参照

ワンタッチスタートボタンの使い方
👉「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「ワンタッチスタートボタンの設定」

ランチ-NXの使い方 PART2の「ランチ-NXは、ソフトの発射台」(p.16)
スタートメニューの使い方 PART7の「スタートメニューを使う」(p.150)

起動方法

画面右上の  **サポートセンタ** をクリック

または

 **スタート**」 **サポートセンタ**」 をクリック

または

 **【サポートセンタ】** ボタンを押す

パソコンの使い方を知りたい

サイバーコーチエヌエックス
「CyberCoach-NX(操作レッスン)」



マウスやWindows 98の操作、アプリケーションの使い方を音声とアニメーションで分かりやすく説明してくれます。自分でも実際に操作して、楽しく覚えましょう。



見たい項目をクリックして、学習スタート

Windows 98の使い方を知りたい

「パソコン大学一年生 for Windows98」



Windowsの操作方法を、基礎から活用のしかたまで4つのステップに分けて、画面と音声で分かりやすく説明してくれます。



文字を打つ練習をしたい

マジック フライト
「MAGIC FLIGHT(タイプレッスン)」



初心者の方でも、ゲーム感覚で楽しく簡単にキーボードを打つ練習ができます。



ここに練習する文章が表示される

色が変わったキーを押す

起動方法

「スタートメニュー」の「CyberCoach-NX(操作レッスン)」をクリック

参照

使い方 「サポートセンター」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「CyberCoach-NX」または「PART1 マウスに慣れよう」(p.1)

参照

使い方 PART7の「Windows 98の勉強をする」(p.158)

チェック!!

このソフトはご購入時にはインストールされていません。「パソコン大学一年生CD-ROM」を使ってパソコンにインストールしてください。使うときは「パソコン大学一年生CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットしてください。

起動方法

「スタートメニュー」の「MAGIC FLIGHT(タイプレッスン)」をクリック

ドラネットを試してみたい

「ドラネットおためしメニュー」

インターネットでドラえもんと一緒に算数、漢字、作文・読解力、英語の学習ができます。勉強以外にもいろいろな楽しいメニューを用意しています。まずは体験版でその一部(英語の学習)をお試しください。

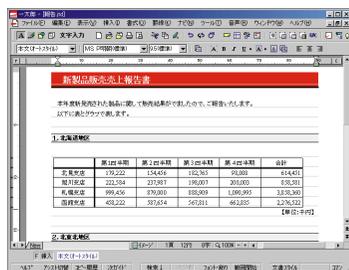
生活の中で役立てたい

ワープロを使いたい

「一太郎10」



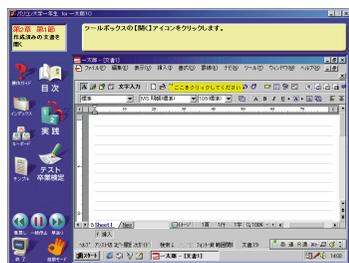
文書を作成する、「ワープロ」と呼ばれるアプリケーションです。文字はもちろん、表や図形などを文書の中に入れて、画像を貼り付けることもできますので、表現力のある案内状、手紙などを作成できます。



「パソコン大学一年生 for 一太郎10」



「一太郎10」の使い方を、初めての人でも簡単に使いこなせるように、画面と音声で分かりやすく説明してくれます。



✓チェック!!

このソフトはご購入時にはインストールされていません。「アプリケーションCD-ROM」から起動してください

起動方法

【スタート】「スタート」-「プログラム」-「ドラネットおためしメニュー」をクリック

起動方法

【スタート】「スタート」-「プログラム」-「一太郎10(ワープロ)」をクリック

📖参照

使い方 「PART3 キーボードで文字を打ってみよう」(p.37)、「PART4 ワープロをもっと楽しもう」(p.73)

📖参照

使い方 PART4の「さらに一太郎を使いこなす」(p.100)

✓チェック!!

このソフトはご購入時にはインストールされていません。「パソコン大学一年生CD-ROM」を使ってパソコンにインストールしてください。使うときは「パソコン大学一年生CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットしてください。

はがきと住所録を作成したい

「筆王」



年賀状や暑中見舞いはもちろん、ちょっとした時候のあいさつも簡単に作成できます。住所管理もできるので面倒な宛名書きも簡単にできます。

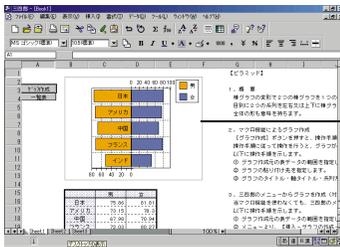


表やグラフを作りたい

「三四郎9」



縦横に並んだ数字を計算したり、集計したりする「表計算」と呼ばれるアプリケーションです。表やグラフも簡単に作れます。住所録や名簿の作成にも便利です。

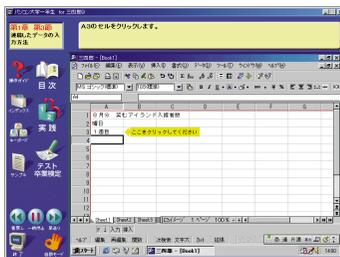


数値だけでなく画像も貼り込める

「パソコン大学一年生 for 三四郎9」



「三四郎9」の使い方を初めての人でも簡単に使いこなせるように画面と音声で分かりやすく説明してくれます。



起動方法

「メインメニュー」の「筆王(はがき作成)」をクリック

参照

使い方 「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「筆王」

起動方法

「メインメニュー」の「三四郎9(表計算)」をクリック

参照

使い方 「Voice-太郎10・花子10パック」パッケージに含まれているマニュアル

✓チェック!!

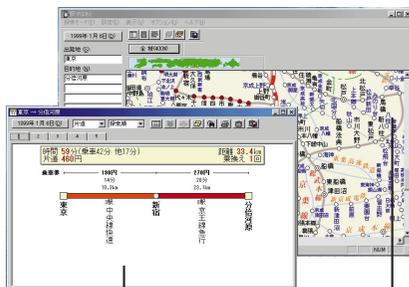
このソフトはご購入時にはインストールされていません。「パソコン大学一年生CD-ROM」を使ってパソコンにインストールしてください。使うときは「パソコン大学一年生CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットしてください。

お出かけ先までの時間や経路を知りたい

「駅すぱあと」



出発地と目的地を指定すれば、日本全国の駅・空港間を移動するための乗り換え方や所要時間、運賃などを調べることができます。お出かけ先までの近道やいちばん安い運賃で行く方法、定期券の料金も簡単に分かります。



ルートと所要時間、
運賃が表示される

路線図から駅・
空港を選ぶ

家計簿をつけたい

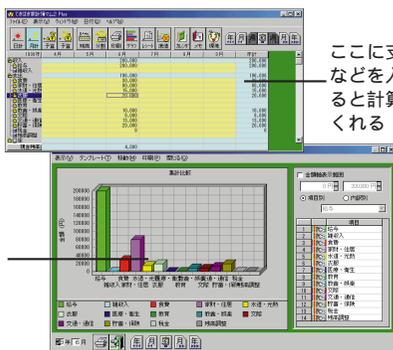
「てきぱき家計簿mam2Plus」



計算が面倒な家計簿も「てきぱき家計簿mam2Plus」を使えば、簡単に付けることができます。グラフ作成機能を使って、月ごとに家計の分析も簡単にできます。



グラフ作成機能で家計の分析



起動方法

「メインメニュー」の「駅すぱあと(交通経路)」をクリック

参照

使い方 「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「駅すぱあと」
または「スタート」-「プログラム」-「駅すぱあと 全国版」
「駅すぱあと オンラインマニュアル」

起動方法

「メインメニュー」の「てきぱき家計簿mam2」をクリック

参照

使い方 「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「てきぱき家計簿mam2Plus」または、「てきぱき家計簿mam2Plus 操作マニュアル」

道順や有料道路の費用を調べたい

マッププレーヤーエヌエックス

「MapPlayer-NX(カーナビCD)」



カーナビゲーション用地図CD-ROMをこのパソコンで見ることができます。目的地までの道路情報などをあらかじめ調べてからドライブに出かけられます。



©ZENRIN

スケジュールを管理したい

「Sasuke 2.0」

ネットワークに対応したスケジュール管理ソフトです。お互いのスケジュールやToDoリストを照会できるので、オフィスでのグループワークに適しています。

辞書を使って知らないことを調べたい

「JUSTSYSTEM電子辞書ライブラリ」

CD-ROMに入った辞書です。国語辞典、英和辞典、和英中辞典の3種類の辞書を1枚のCD-ROMに収めており、言葉に関するさまざまな情報を得ることができます。

起動方法

 「マルチメディア」の「Mapランチャー-NX」の「Map Player-NX(カーナビCD)」をクリック

チェック!!

このパソコンには地図CD-ROMは添付されていません。地図CD-ROMを見るためには、別途、地図CD-ROMを購入する必要があります。

参照

使い方  「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「MapPlayer-NX」

起動方法

 「スタート」-「プログラム」-「JUSTSYSTEM インターネットツール」-「Sasuke 2.0」をクリック

参照

使い方 「Voice一太郎10・花子10パック」パッケージに含まれているマニュアル

起動方法

一太郎10を起動し、「ツール」メニューから「辞書引き」をクリック

参照

インストール方法  「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「アプリケーションの追加と削除」

使い方 「Voice一太郎10・花子10パック」パッケージに含まれているマニュアル

インターネットを始めたい

インターネットを今すぐやってみよう

「インターネット無料体験」



パソコンと電話回線を接続すれば、あとはキーボードの【インターネット】ボタンを押すだけで、インターネットの世界を無料で体験できます。気軽にインターネットの世界を覗いてみましょう。



インターネットについて知りたい

「インターネットチュータ」



実際にインターネットに接続しなくても、インターネットがどのようなものかを疑似体験できます。



起動方法



【インターネット】ボタンを押す。または、デスクトップの「インターネット無料体験」のアイコンをダブルクリック

✓ チェック!!

- ・インターネット接続サービス料金は無料ですが、電話料金はかかります。
- ・「無料体験」ができるのは、合計3時間までです。また、体験期間は体験を開始した日から31日間です。

📖 参照

使い方 『たのしもう! インターネット』の「PART1 今すぐインターネット」

起動方法



「スタディ&ヘルプ」の「インターネットチュータ」をクリック

✓ チェック!!

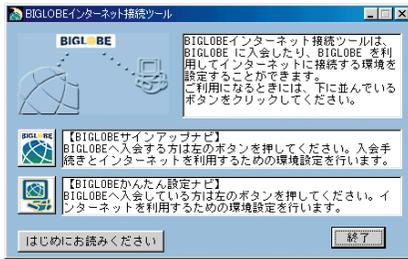
「インターネットチュータ」を使うときは、CD-ROMが必要です。添付の「アプリケーションCD-ROM」を用意してください。

インターネットを始めたい

ビッグロープ 「BIGLOBEインターネット接続ツール」



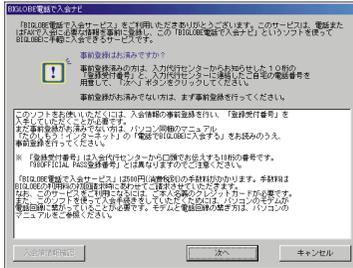
パソコンと電話回線を利用して、画面の指示にしたがって
いけば、NECのインターネット接続サービス「BIGLOBE」
(ビッグロープ)に入会できます。また、インターネットに
接続するための設定も簡単にできます。



「BIGLOBE電話で入会ナビ」



入力代行センターに入会手続きに必要な情報を電話または
FAXで伝え、代わりに入力してくれる「BIGLOBE電
話で入会サービス」(有料)を利用して、オンラインサイン
アップをする際に使うことができます。
10桁の登録受付番号と電話番号の入力とマウス操作だけ
でオンラインサインアップができるので、キーボードを
使っての文字入力が苦手な方に便利です。



起動方法

「インターネット」の「BIGLOBE
ランチ-NX
接続ツール」をクリック

参照

使い方 『たのしもう! インターネッ
ト』の「PART3 BIGLOBEに入会す
る」

起動方法

「インターネット」の「BIGLOBE
ランチ-NX
電話入会」をクリック

参照

使い方 『たのしもう! インターネッ
ト』付録の「電話でBIGLOBEに入会
する」

「AOLで簡単インターネット」



パソコン通信サービスおよびインターネット接続サービス「AOL」を利用するのに便利なツールです。またAOLへの入会もできます。

「ニフティサーブでインターネット」



パソコン通信サービスおよびインターネット接続サービス「ニフティサーブ」を利用するのに便利なツールです。また、ニフティへの入会手続きができます。

ディオン 「DIONかんたんインターネット1.0」

DDI(第二電電株式会社)が提供するインターネット接続サービス「DION」に入会するのに便利なツールです。

オーディエス 「ODN(Open Data Network)」

日本テレコムが提供するインターネット接続サービス「ODN」に入会するのに便利なツールです。

ニューウェブ 「NEWEBサインアップ」

KDDが提供するインターネット接続サービス「NEWEB」に入会するのに便利なツールです。

起動方法

 「インターネット」の「AOL
ランチ-NX
で簡単インターネット」をクリック



使い方 『AOLハンドブック』

起動方法

 「インターネット」の「ニフ
ティサーブでインターネット」をク
リック



使い方 「@nifty 入会シート」

起動方法

 「スタート」-「プログラム」-
「プロバイダ」-「DION」-「DIONお申
し込み」をクリック



使い方 「DDI(DION)さあ、はじめ
ましょう インターネット」

起動方法

 「スタート」-「プログラム」-
「プロバイダ」-「ODN(日本テレコ
ム)」をクリック

起動方法

 「スタート」-「プログラム」-
「プロバイダ」-「NEWEB」をクリッ
ク

いろいろなホームページを見たい

インターネット エクスプローラ
「Internet Explorer」



インターネット上のいろいろなホームページを見るためのアプリケーションです。インターネットエクスプローラを使いこなせばネットサーフィンを存分に楽しめます。



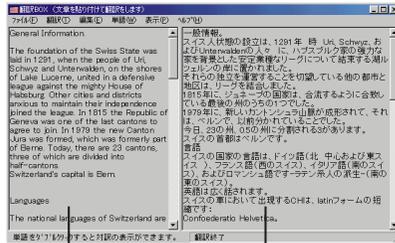
さらにインターネットを使いこなしたい

英語のホームページを翻訳したい

「翻訳アダプタ CROSSROAD」



「英語のホームページは見たいけど、英語がわからない」という方でも大丈夫です。「翻訳アダプタ CROSSROAD」が英語から日本語に翻訳してくれます。日本語から英語への翻訳もできるので、英語で電子メールを書くときにも、とても便利です。



ここに表示される英文を 日本語に翻訳してくれる

接続時間や料金の管理がしたい

「いまいくら? その2」

インターネットを使っていて気になるのが、電話とプロバイダの料金。「いまいくら?」では料金の確認や管理を簡単に行うことができます。

起動方法

「インターネット」の「Internet ランチ-NX Explorer」をクリック

または

【インターネット】ボタンを押す (BIGLOBEに入会済みの場合)

参照

使い方 『たのしもう! インターネット』の「PART2 インターネットを楽しもう」

起動方法

「インターネット」の「翻訳アダプタ áU CROSSROAD」をクリック

参照

使い方 『サポートセンタ』-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「翻訳アダプタ á CROSSROAD」

起動方法

「スタート」-「プログラム」-「いま、いくら?」-「いま、いくら?」をクリック

ホームページから欲しい情報をすばやく検索

「コペルニックライト」



ホームページをより簡単に検索したい方は、「コペルニックライト」を使ってみましょう。指定したキーワードの検索を同時に複数の検索エンジンに対して行い、結果を一覧表示してくれます。検索結果の一覧から、見たいホームページにも簡単にアクセスできます。

面倒なホームページのアドレス入力を簡単にしたい

ハッチインサイド 「Hatch inside」

文字、数字、記号の並んでいるホームページの長いアドレスを正確に入力するのは大変です。「Hatch inside」は、ホームページのアドレスを数桁の数字で入力できるようにするアプリケーションです。

ホームページの情報を保存してあとからじっくり見たい

「ホームページスクラップブックEX」



次々と表示されるホームページの情報を自分のパソコンに保存して、後からゆっくり読んでみたいと思ったことはありませんか?まるで新聞や雑誌を切り抜いてスクラップブックを作るようにホームページの情報を保存して整理できます。

起動方法

「インターネット」の「コペルニックライト ホームページ検索」をクリック

参照

使い方 「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「コペルニックライト」

起動方法

「スタート」-「プログラム」-「Hatch inside」-「Hatchinside.exe」

参照

使い方 「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「Hatch inside」

起動方法

「インターネット」の「ホームページスクラップブックEX」をクリック

参照

使い方 「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「ホームページスクラップブックEX」

とにかく手軽にホームページにアクセスしたい

「PCポータル」

メニューをクリックするだけで、インターネット上のいろいろな情報への入口にアクセスできます。このメニューを活用するために、インターネット接続の準備をしておくことをおすすめします。



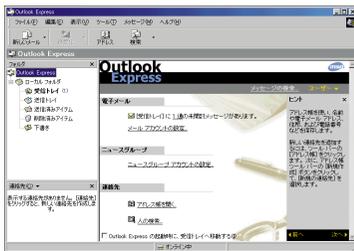
電子メールを使ってみよう、管理したい

電子メールを作成したい

アウトルックエクスプレス 「Outlook Express」



電子メールの送受信のためのアプリケーション。受けとったメールの整理も簡単にできます。電子メールを使って、コミュニケーションの輪を広げましょう。



「ハローキティのハッピーメール」



普段、手紙を書くときのように、ハローキティのイラストの入った可愛い便せんを選んで、電子メールを送ることができるメールソフトです。メールが届いたときには、ハローキティが画面を歩いて知らせてくれます。



サンリオキャラクター ©1976, 1998, 1999 SANRIO CO.,LTD.
APPROVAL No. T004271

起動方法

デスクトップ上の、マネー、くらし、教育、趣味、マルチメディアのジャンル別メニューが、各企業のご紹介情報の絵柄の中で見たいものをクリック

参照

使い方 「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「PCポータル」

起動方法

「インターネット」の「Outlook ランチ-NX Express(電子メール)」をクリック

または

【メール】ボタンを押す

参照

使い方 『たのしもう! インターネット』の「PART4 電子メールを使おう」

起動方法

「インターネット」の「ハローキティのハッピーメール」をクリック

参照

使い方 添付の「ハローキティのハッピーメール」のマニュアル

「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「ハローキティのハッピーメール」

シュリケン
「Shuriken 2.1」

「Voice一太郎10パック」に含まれているインターネットメール用のアプリケーションです。シンプルで使いやすい環境と、多彩な仕分け機能などを兼ね備えています。

メールの自動受信をしたい

「自動メール受信ユーティリティ」



パソコンをスタンバイ状態または電源が入った状態にしておくと、メールが届いているかどうかを指定した時間にチェックして自動的に受信することができます。



起動方法

【スタート】「スタート」-「プログラム」-「JUSTSYSTEMインターネットツール」-「Shuriken 2.1」をクリック



使い方 「Voice一太郎10・花子10パック」に含まれているマニュアル

起動方法

【ランチ-NX】「ユーティリティ」の「自動メール受信ユーティリティ」をクリック



使い方 『楽しもう! インターネット』PART4の「メールが届いたことをランプで確認する」

FAXを使いたい、電話番号を調べたい

FAX機能を使いたい

「FAX-NX(FAX)」



FAX専用機を使わなくてもパソコンをFAXとして使うことができます。パソコンで作成したデータをそのままFAX送信したり、留守中に届いたFAXを自動的に受信する留守番電話としても使えます。



Portions of this program
Copyright 1982-1996
Pervasive Software, Inc.
All Rights Reserved

起動方法

【ランチ-NX】「メインメニュー」の「FAX-NX(FAX送受信)」をクリック



使い方 【サポートセンタ】-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「FAX-NX」

「FAX-NX(アドレス帳)」



FAX-NXと一緒に使って住所や電話番号、FAX番号などを管理するソフトです。アドレス帳から相手先を指定するだけで、FAXを送ることができます。また、はがきの宛名を印刷する機能もあります。

電話番号を調べたい

エンジェルライン

「Angel Line(電話案内)」



電話番号がわからないときにNTTの「104」にかけて、電話番号を調べたことのある方も多いでしょう。電話回線と接続すれば、パソコンでも同じことができます。

「Angel Line(アドレス帳)」



「Angel Line(電話案内)」で調べたり、保存した電話番号をあとから見ることができるアプリケーションです。集めた電話番号をアドレス帳として使うことができます。

写真や絵を加工したい

イラストや図形を作りたい

「花子10」



精密な図形を、初心者の方でも作成できる図形プロセッサです。5000点以上の豊富な部品、優れたファイル互換により、多種多様なグラフィックを作成することができます。



起動方法

 「メインメニュー」の「FAX-ランチ-NX」をクリック

起動方法

 「ユーティリティ」の「Angel Line(電話案内)」をクリック

参照

使い方  「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「AngelLine」

起動方法

 「ユーティリティ」の「Angel Line(アドレス帳)」をクリック

起動方法

 「メインメニュー」の「花子10」をクリック

参照

使い方 「Voice一太郎10・花子10バック」に含まれているマニュアル

画像を編集したり、電子アルバムを作りたい

サムズスタジオ
「ThumbsStudio」



撮りためたデジカメの写真やインターネットの画像を、パソコンの画面にいくつもならべて一覧表示したり、画像を編集したり、電子アルバムをつることができます。画面いっぱいに次々と画像を表示する「スライドショー機能」や動画表示機能もあります。

音楽や画像を楽しみたい

音楽CDやビデオCDを再生したい

「プレーヤ-NX(CDプレーヤ)」



このパソコンのCD-ROMドライブに音楽CDをセットすると、「プレーヤ-NX」が自動的に起動してCDの再生を始められます。また、音楽CDだけでなく、ビデオCDやフォトCDの画像も表示できます。キーボードのCD/DVD制御ボタンを使って再生スタートやストップ、早送りなどの操作もできます。



音量の調節をしたい

「ボリュームコントロール」



パソコンのスピーカから出る音量をコントロールします。音量が小さい場合や大きすぎて音割れがあるときに調節してください。

起動方法

画面右上の 「マイピクチャー」をクリック

または
 「マルチメディア」の「Thumbs
ランチ-NX」をクリック

参照

使い方 「サポートセンター」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「ThumbsStudio」

起動方法

「マルチメディア」の「プレー
ランチ-NX」をクリック

参照

使い方 「サポートセンター」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「プレーヤ-NX」

起動方法

「マルチメディア」の「ボ
リュームコントロール」をクリック

参照

使い方 『拡張!活用! パリユース
ター』PART10の「サウンド機能」

動画データを見てみたい

ウィンドウズ メディア プレーヤ
「Windows Media Player」



動画データや、音声データ、音楽データなどをビデオデッキを操作する感覚で再生できるアプリケーションです。

自分の声を録音したい

「サウンドレコーダー」



音声データの録音や再生ができるアプリケーションです。また、別売のマイクロホンを使って、自分の声を録音することができます。

DVD VIDEOディスクを見たい

「DVDプレーヤ」(VC600J/1、VC550J/1、VC500J/1、VT500J/1、VE500J/1のみ)



DVD VIDEOディスクの映像を見ることができます。DVDならではの、美しい映像とデジタルサウンドが楽しめます。VC600J/1、VC550J/1、VC500J/1、VT500J/1、VE500J/1に添付されている「大自然の驚異 氷河大崩落～南米・パタゴニア～」は「DVDプレーヤ」を使って再生します。

起動方法

 「マルチメディア」の「Windows ランチ-NX」 「マルチメディア」の「Windows Media Player」をクリック

参照

使い方 「Windows Media Player」のヘルプ

起動方法

 「マルチメディア」の「サウンドレコーダー」をクリック

参照

使い方 『拡張!活用! パリユースター』PART1の「AV機器を接続する」

起動方法

 「マルチメディア」の「DVDプレーヤ」をクリック

参照

使い方  「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」添付ソフトの使い方、「DVDプレーヤ」

DVD-ROMタイトルを使いたい

「宇宙戦艦ヤマト Master Edition DVD-ROM」
(VC600J/1、VC550J/1、VT500J/1のみ)

宇宙戦艦ヤマトの第1シリーズのストーリーや資料をデジタルメディア上で復刻したDVD-ROMタイトルです。3D-CGで再現されたヤマト艦内の主要場所を歩き回ったり、設定資料や名場面映像を見ることができます。



© 松本零士 / 株式会社東北新社
© NEC インターチャネル株式会社

マルチメディア辞書を使いたい

「マイペディア マルチメディア統合辞書 DVD-ROM(発見ナビ、マイペディア99)」
(VC600J/1、VC550J/1、VT500J/1のみ)

文字情報だけでなく、静止画 / 音声 / アニメーションなどのデータを数多く収録しているマルチメディア百科事典です。

✓ チェック!!

このソフトはVT500J/1以外、ご購入時にはインストールされていません。「宇宙戦艦ヤマト Master Edition DVD-ROM」を使ってパソコンにインストールしてください。

起動方法

DVD-ROMドライブに、「宇宙戦艦ヤマト Master Edition DVD-ROM」をセットして表示される画面を操作する

📖 参照

インストール方法  「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「アプリケーションの追加と削除」-「宇宙戦艦ヤマト」

使い方  「サポートセンター」-「添付ソフトの使い方」-「宇宙戦艦ヤマト」

✓ チェック!!

このソフトはご購入時にはインストールされていません。「マイペディア マルチメディア統合辞書 DVD-ROM(発見ナビ、マイペディア99)」を使ってパソコンにインストールしてください。

起動方法

DVD-ROMをセットして、 「スタート」-「プログラム」-「マイペディア マルチメディア統合辞書」-「マイペディア 発見ナビ」-「テーマ資料検索」-「テーマ年表・地名検索」- 「スタート」-「プログラム」-「マイペディア マルチメディア統合辞書」-「マイペディア99」-「マイペディア99」-「マイペディア99」

📖 参照

インストール方法  「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「アプリケーションの追加と削除」-「マイペディア99」または「マイペディア発見ナビ」

使い方  「サポートセンター」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「マイペディア マルチメディア統合辞書 DVD-ROM(発見ナビ・マイペディア99)」

地上波データ放送を受信したい

地上波データ放送を楽しみたい

「ビットキャストブラウザ」(TVモデルのみ)

TBS((株)東京放送)、MBS((株)毎日放送)、(株)フジテレビジョン、BSN((株)新潟放送)が行っている地上波データ放送を見るためのソフトです。

アダムス ADAMS放送を楽しみたい

「ADAMSナビ」(TVモデルのみ)

テレビ朝日系列局で放送されている地上波データ放送を見るためのソフトです。データは、ADAMSナビから起動されるInternet ExplorerなどのWebブラウザで見ることができます。

文字放送を楽しみたい

「モジモジ-NX」(TVモデルのみ)

各テレビ局で放送されている文字放送を楽しむことができます。ニュースや生活情報など、現在、10種類以上の文字放送番組があります。

オリジナルビデオデータを作りたい

「VideoStudio」(TVモデルのみ)

外部ビデオ機器などから取り込んだデータを使ってオリジナルのビデオデータをつくらることができるビデオ編集ソフトです。ホームページや電子アルバムに使うビデオデータを加工するのに適した機能がたくさんあります。

起動方法

 ランチ-NX ワンタッチスタートボタンの【ビットキャストブラウザ】ボタンを押す

参照

使い方 『TVモデルガイド』PART1の「ビットキャスト放送を受信する」

起動方法

 ランチ-NX 「マルチメディア」の「ADAMSナビ」をクリック

参照

使い方 『TVモデルガイド』PART1の「ADAMS放送を見る」

起動方法

 ランチ-NX 「マルチメディア」の「モジモジ-NX(文字放送)」をクリック

参照

使い方 『TVモデルガイド』PART1の「文字放送を見る」

起動方法

 ランチ-NX 「マルチメディア」の「VideoStudio」をクリック

参照

使い方 『TVモデルガイド』PART2の「外部ビデオ機器から映像を取り込もう <VideoStudio>」

ゲームで遊びたい

将棋の対局をしたい

「AI将棋」

自分の実力に応じて3段階のレベルが選べます。それ以外にも「駒落ち」による対局や「待った」をして好きなところまで局面を戻すことも可能です。

「AI将棋」で棋力をアップしましょう。



© 1999 HIROSHI YAMASHITA
© 1999 i4 CORPORATION

囲碁の対局をしたい

「AI囲碁」

コンピュータならではの正確無比な演算能力を駆使して、次々と冷徹なまでに正確な一手を打ってきます。実力に合わせて4段階レベルを選択できます。また、ネットワーク上での通信対局も楽しめます。



© 1999 David Fotland
© 1999 i4 CORPORATION

✓チェック!!

このソフトはご購入時にはインストールされていません。「アプリケーションCD-ROM」を使ってパソコンにインストールしてください。

起動方法

【スタート】「スタート」-「プログラム」-「AI将棋」-「AI将棋」をクリック

📖参照

インストール方法  「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「アプリケーションの追加と削除」-「AI将棋」使い方 「スタート」-「プログラム」-「AI将棋」-「AI将棋お読みください」(遊び方)

✓チェック!!

このソフトはご購入時にはインストールされていません。「アプリケーションCD-ROM」を使ってパソコンにインストールしてください。

起動方法

【スタート】「スタート」-「プログラム」-「AI囲碁」-「AI囲碁」をクリック

📖参照

インストール方法  「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「アプリケーションの追加と削除」-「AI囲碁」使い方 「スタート」-「プログラム」-「AI囲碁」-「AI囲碁お読みください」(遊び方)

麻雀を楽しみたい

「招福麻雀 七福神」

宝船の上で七福神を相手に麻雀勝負。上級者でも満足できる相手から、初心者でも楽しめる相手まで、対戦相手のレベルはさまざまです。優れた操作性で楽しいキャラクターと快適に遊べます。



© 1999 CHATNOIR Inc.

カードゲームを楽しみたい

「ソリティア デラックス」

ひとり遊び用のカードゲームを24種類集めたゲーム集です。その日の気分に合わせて、ゲームを変えて楽しめます。いくつかのゲームをクリアしていく「ツアーモード」もあります。



© 1997 Publishing International

✓チェック!!

このソフトはご購入時にはインストールされていません。「アプリケーションCD-ROM」を使ってパソコンにインストールしてください。

起動方法

▶スタート|「スタート」|「プログラム」|「招福麻雀 七福神」-「招福麻雀 七福神」をクリック

📖参照

インストール方法 🌐「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「アプリケーションの追加と削除」-「招福麻雀 七福神」

使い方 「スタート」|「プログラム」|「招福麻雀 七福神」|「招福麻雀 七福神 音声認識対応版のヘルプ」(遊び方)

✓チェック!!

このソフトはご購入時にはインストールされていません。「アプリケーションCD-ROM」を使ってパソコンにインストールしてください

起動方法

▶スタート|「スタート」|「プログラム」|「インタープレイ」-「ソリティアデラックス」-「ソリティアデラックス」をクリック

📖参照

インストール方法 🌐「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「アプリケーションの追加と削除」-「ソリティアデラックス」

使い方 ソリティアデラックスのメニューバー「ヘルプ」-「インデックス」をクリック

Windowsに付いているゲームをしたい

「フリーセル」



数字の小さい順に、すべてのカードを積んでいくカードゲームです。

「マインスイーパ」



地雷をクリックしないようにしながら、地雷の位置を当てていくゲームです。

「ハーツ」



手持ちのカードを場に捨てていき、持ち点を争うゲームです。

「ソリティア」



場に出ているカードを順番に積み重ねていくゲームです。

カラオケをしたい

「インターネット カラオケキング」



このパソコンでカラオケを楽しむためのソフトです。インターネットから曲のデータを受信して、演奏してくれます。



© 1997 Music Network Corporation
© 1997 KORG Inc

起動方法

 「ホーム & ゲーム」のそれぞれのアイコンをクリック

起動方法

 「ホーム & ゲーム」の「カラオケキング」をクリック

参照

「インターネット カラオケキング」のヘルプ

カラオケ用の曲データや背景のダウンロードは有料です。

パソコンを守りたい

子供が使うときにパソコンの機能を制限したい

サイバートリオエヌエックス

「CyberTrio-NX(利用者モード)」



パソコンを、操作ミスやいたずらから守るために、Windows 98の機能を制限します。

登録したアプリケーションのみが使える「キッズモード」、利用環境をむやみに変更できないようにする「ベーシックモード」、利用環境を制限しない「アドバンスモード」の3つのモードがあります。利用する人や環境に合わせて、お使いください。



アドバンスモード ベーシックモード キッズモード

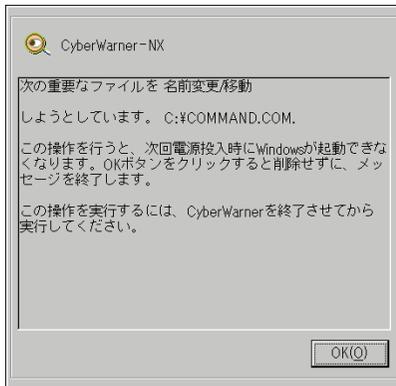


重要なファイルを守りたい

サイバーワナーエヌエックス

「CyberWarner-NX」

常にWindows 98の動作を監視して、パソコンが動くために必要なファイルを、操作中に誤って削除したり、変更しようとしたときに警告などを表示してくれます。



起動方法

「スタート」メニューの「Cyber Trio-NX(利用者モード)」をクリック

✓チェック!!

購入時は「ベーシックモード」です。通常は「ベーシックモード」でお使いになることをおすすめします。

📖参照

使い方 🌐「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「CyberTrio-NX」

✓チェック!!

購入時は「CyberWarner-NX」は起動していません。CyberWarnerの機能を使うにはCyberWarnerが常に起動している状態にする必要があります。

📖参照

使い方 🌐「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「Cyber Warner-NX」

作成したデータをバックアップしたい

「バックアップ-NX」



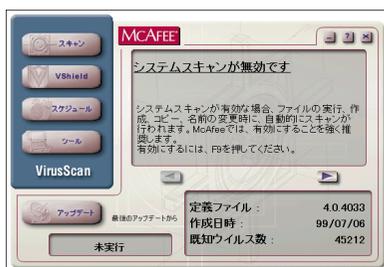
インストールされているアプリケーション(一太郎10や花子10など)で作成したデータをメニュー形式でバックアップできます。

コンピュータウイルスからパソコンを守りたい

ウイルススキャン 「VirusScan(ウイルスチェッカー)」



インターネットやフロッピーディスクなどを利用して、プログラムやデータのやり取りをしていると、コンピュータウイルスに感染する可能性があります。「VirusScan」は、コンピュータウイルスの検査と、感染した場合の駆除ができます。



起動方法

「ユーティリティ」の「バックアップ-NX(データ保存復元)」をクリック

参照

使い方 「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「バックアップ-NX」

起動方法

「ユーティリティ」の「Virus Scan(ウイルスチェッカー)」をクリック

✓チェック!!

購入時は「VirusScan」は起動していません。VirusScanの機能を使うにはVirusScanを起動する必要があります。

参照

「サポートセンタ」 「パソコンを使いこなそう」 「添付ソフトの使い方」 「VirusScan」

音声でアプリケーションを操作したい

ヘッドセットマイクを接続して、SmartVoiceを使うと音声でアプリケーションを起動したり文章を入力することができます。

次のアプリケーションは、音声認識に対応しているため、独自の音声による操作ができます。

- ・ 駅すばあと
- ・ 翻訳アダプタ_{ic}CROSSROAD
- ・ 招福麻雀 七福神
- ・ VoiceATOK

これらのアプリケーションの音声での操作方法は、アプリケーションのヘルプまたはオンラインマニュアルをご覧ください。

✓チェック!!

- ・ 使用環境、話し、発声のしかた、発声のスピードなどによっては、十分に音声認識されない場合があります。
- ・ アプリケーションによっては音声で操作できない場合があります。

参照

使い方 PART7の「あなたの声でパソコンを操作してみる」(p.154)

参照

音声入力について 「スタート」 「プログラム」 「SmartVoice」 「SmartVoiceユーザーズガイド」

パソコンの設定をしたい

自動的にパソコンを起動したり終了したい

「Timer-NX(スケジューラ)」



ビデオのタイマー予約をするように、好きな時刻にアプリケーションを起動することができます。



ワンタッチスタートボタンの設定をしたい

「ワンタッチスタートボタンの設定」



ワンタッチでアプリケーションを起動できるワンタッチスタートボタンの設定ができます。よく使うアプリケーションを登録したり、いくつかのアプリケーションを連続して起動するようにも設定できます。

画面の設定を変えたい

「画面の設定」



画面のさまざまな設定を変更できます。画面の色の数(表示色)や細かさ(解像度)、背景(壁紙)などの設定を変更するときに使います。

起動方法

「ユーティリティ」の「Timer-ランチ-NX」をクリック

参照

使い方 「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「Timer-NX」

起動方法

「ユーティリティ」-「ワンタッチスタートボタンの設定」をクリック

参照

使い方 「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「ワンタッチスタートボタンの設定」『拡張!活用! パリユースター』PART10の「ワンタッチスタートボタン」

起動方法

「ユーティリティ」の「画面の設定」をクリック

アプリケーションの追加や削除をしたい

「インストーラ-NX」



新しいアプリケーションをインストール(追加)するときや、使わないアプリケーションを削除するときに使います。

アプリケーションのアイコンを整理したい

「ランチ-NX」

「ランチ-NX」では登録されているソフト起動ボタンのグループを編集できます。自分で使いやすいように「ランチ-NX」を設定しましょう。

CD-ROMやCDをセットしたら自動的に起動させたい

「CDランチ」

音楽CDやビデオCD、カーナビゲーション用地図CD-ROMなど、いろいろなCDをCD-ROMドライブにセットしたときに、対応するアプリケーション(「プレーヤ-NX」、「MapPlayer-NX」)などを自動的に起動します。

海外製アプリケーションを使いたい

「英語モードフォント」

英語版Windows 98のアプリケーションを使うときは、文字を正しく表示させるために、英語モードフォントを使います。

ちょっとした小道具

簡単な文書を作成したい

「ワードパッド」

簡単な文章を書きたいときに使います。文字の大きさを変えたり、絵を貼り付けることができます。

より複雑な文書を作成したいときは、「一太郎」をお使いください。

起動方法

 「ランチ-NX」 「ユーティリティ」の「インストーラ-NX(アプリケーション追加削除)」をクリック

参照

使い方  「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「バックアップ-NX」

起動方法

 【ランチ-NX】ボタンを押す

参照

使い方  「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「アクティブメニュー(ランチ NX)」

参照

使い方  「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「CDランチ」

参照

使い方  「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「英語モードフォント」

起動方法

 「スタート」 「プログラム」 「アクセサリ」 「ワードパッド」をクリック

参照

使い方 「ワードパッド」のヘルプ

「メモ帳」

メモを取りたいときなど、文字だけの文章を書きたいときにお使いください。

お絵かきをしたい

「ペイント」



マウスなどを使って、簡単に絵を描くことができます。

電卓で計算したい

「電卓」



計算ができる、文字どおりの「電卓」です。普通の電卓としてだけでなく、関数の計算もできます。

起動方法

 「スタート」-「プログラム」-「アクセサリ」-「メモ帳」をクリック



使い方 「メモ帳」のヘルプ

起動方法

 「ユーティリティ」の「ペイント」をクリック



使い方 「ペイント」ヘルプ

起動方法

 「ユーティリティ」の「電卓」をクリック



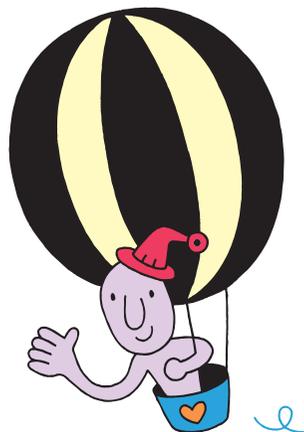
使い方 「電卓」のヘルプ

PART

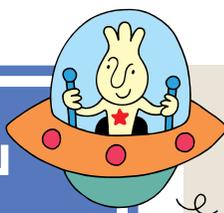
7

さらに広がるパソコンワールド

ここでは、市販ソフトの買い方やパソコンに関する情報を集めるためのヒントなどを紹介します。自分流にパソコンを使いこなすための参考にしてください。



「スタートメニュー」を使う

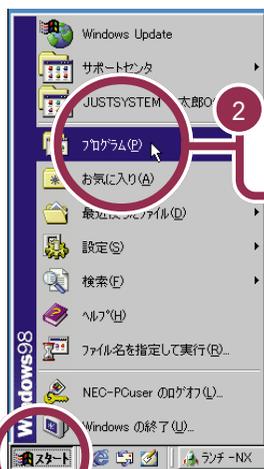


ソフトは、「スタート」から起動することができます。画面左下の「スタート」をクリックすると、その上にメニューが表示されます。これを「スタートメニュー」といいます。「プログラム」をポイントして、右側に表示されるメニューから選びます。

ここでは、練習として「駅すばあと」を起動してみましょう。

1

「スタート」をクリックし、

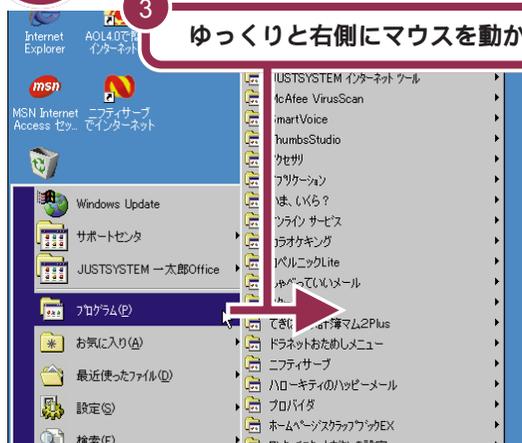


2

「プログラム」にマウスを合わせて、

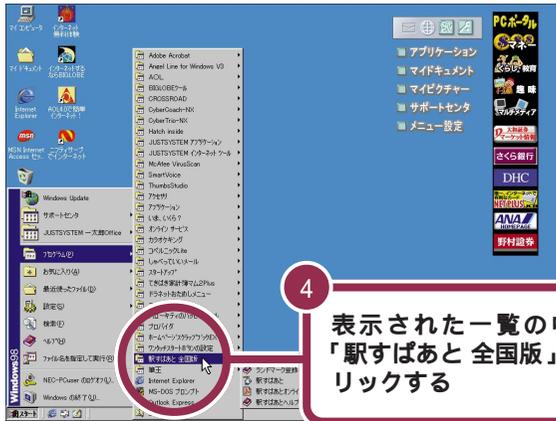
3

ゆっくりと右側にマウスを動かす



この本のPART 2でウィンドウの扱い方を練習したときは、「ランチ-NX」から「駅すばあと」というソフトを起動しました。パソコンに最初から入っているソフトは「ランチ-NX」で起動できますが、ゲームなど市販のソフトを購入して自分でパソコンにインストールしたときは、「スタートメニュー」を使って起動しなければならない場合があります。

マウスが上下に動く、「プログラム」以外のものが選ばれてしまうので、マウスは水平に動かしてください。



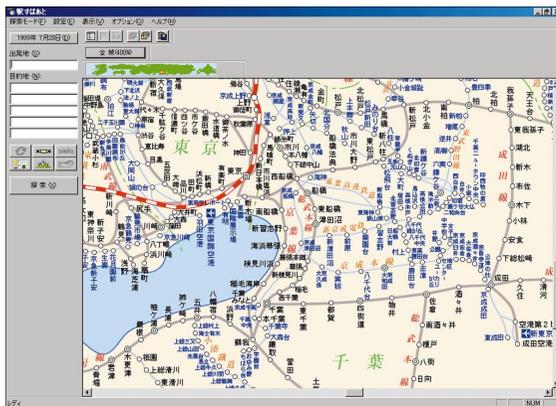
4
表示された一覧の中の
「駅すばあと 全国版」を
クリックする



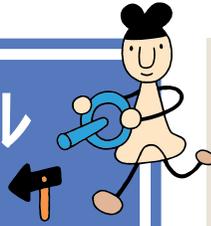
5
表示された「駅すばあと」を
クリックする



「駅すばあと」が始まる



コントロールパネルを使う



Windows 98 のいろいろな設定をするときは、コントロールパネルを使います。

コントロールパネルを開く

コントロールパネルは、次のようにして表示します。

- 1 「スタート」をクリックし、
- 2 「設定」をポイントして、
- 3 「コントロールパネル」をクリックする

コントロールパネルについては、「パソコン大学一年生 for Windows 98」第3章 快適な環境を設定しようの「第1節 コントロールパネルの起動」でも勉強できます。

参照

パソコン大学の使い方 このPARTの「パソコン大学一年生 for Windows 98 で学ぶ」(p. 158)

コントロールパネルは、次の方法で開くこともできます。

- 1 (マイコンピュータ) をダブルクリックする
- 2 「コントロールパネル」をダブルクリックする

コントロールパネルが開きます。

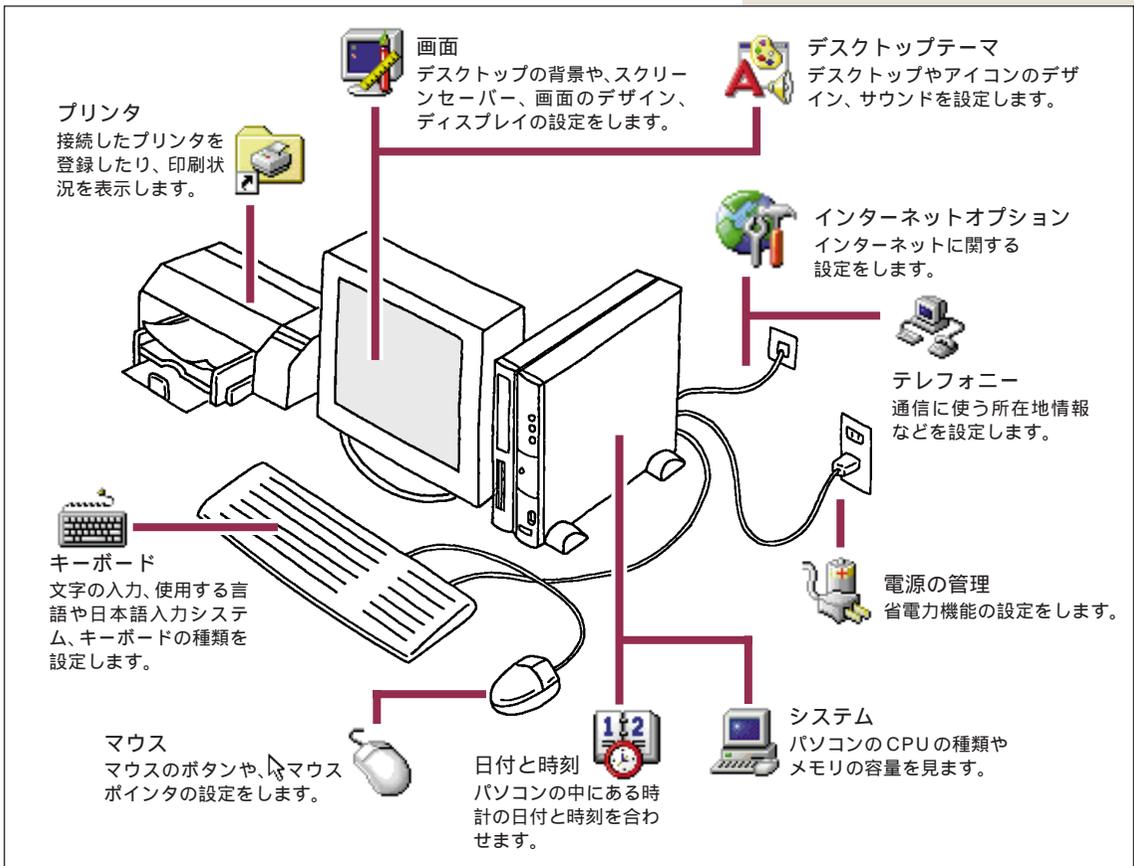


「コントロールパネル」のアイコンをクリックすると、ウィンドウの左側にそのアイコンでどんなことができるかが表示されます。アイコンを開くと、パソコンの周辺機器やフォントやアプリケーションなどいろいろな設定ができます。パソコンを使いこなしていくにはきっと必要になってくると思いますが、いまは、ここにこういうものがあるということだけ知っておいてください。

このパソコンは、CyberTrio-NX(サイバートリオ・エヌエックス)というソフトによって、購入したままの状態では、「ベーシックモード」になっています。ベーシックモードでは、コントロールパネルの一部のアイコンは使用できません。また、「プリンタ」を削除できません。使用できないアイコンで設定したいときは、CyberTrio-NX の設定を「アドバンスモード」に変えてください。

参照

CyberTrio-NX サポートセンター
「パソコンを使いこなそう」
「添付ソフトの使い方」
「CyberTrio-NX」



あなたの声でパソコン を操作してみる



日本語音声認識ソフト「SmartVoice」は声でパソコン操作や文章入力ができます。このパソコンについているヘッドセットマイクを接続して音声によるパソコン操作を体験してみましょう。

用語

ヘッドセットマイク

パソコンに自分の声を送る道具です。両手でパソコンを操作できるように頭部に装着して使います。

SmartVoiceを起動する

1 ヘッドセットマイクが正しく接続されているか確認する

2 デスクトレイの「SmartVoice」ボタンをクリックする



3 「OK」をクリックする



音声入力のための調整画面が表示されます。

参照

ヘッドセットマイクの接続 『まずこれ! 接続と準備』PART2の「ヘッドセットマイクを接続する」

チェック!

起動中のアプリケーションは終了してください。

音声入力準備をする

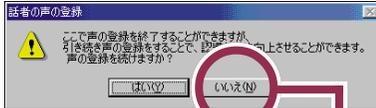
はじめて SmartVoice を起動するときは「入力レベル調整」につづいて「話者の声の登録」を行う必要があります。画面の指示にしたがって、この設定(あるいは準備)を行うとパソコンが音声の認識をしやすくなります。

1

画面にしたがって「入力レベル調整」、 「話者の声の登録」を行う



画面の指示にしたがって調整の操作を行ってください。

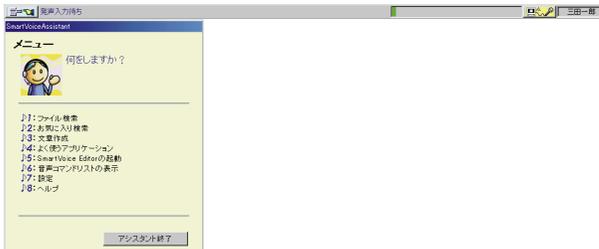


「話者の声の登録」で5文を読み終わったところで左の画面が表示される

2

「はいえ」をクリックする

デスクトップに SmartVoice バーと SmartVoiceAssistant が表示される



これで、音声入力を使う準備は終了です。

「入力レベル調整」が終ると「話者の声の登録」の画面が自動的に表示されます。

✓チェック!!

- ・ここで「はい」をクリックすると引き続き、150 文まで声の登録を行うことができます。声の登録を多く行うと認識性能を向上させることができます。
- ・声の登録は後から行うことができます。SmartVoice バーの  ボタン - 「設定」 - 「声の登録」をクリックしてください。

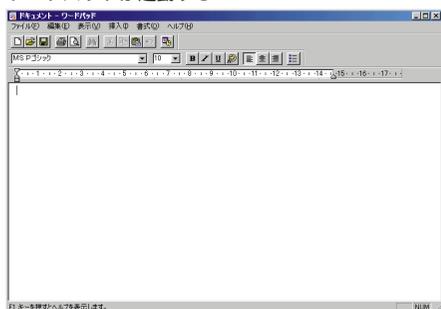
音声でアプリケーションの操作や文章の入力をする

ここから、いよいよ音声でパソコンを操作します。

ここでは、ワードパッドを起動して、SmartVoice インラインで「PART3 キーボードで文字を打ってみよう」で打った、はじめの2行を音声で入力してみましょう。

1 「ワードパッドをきどう」と発音する

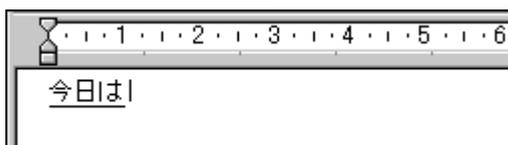
ワードパッドが起動する



2 「いんらいんにゆうりょく」と発音する

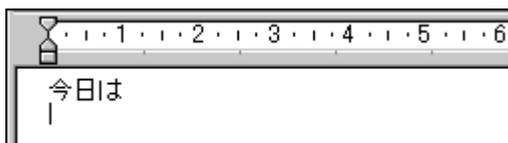
入力の準備ができるとSmartVoiceバーに  とデスクトップの右下に  が表示される

3 「こんにちは」と発音する



下線つきの文字が表示される

4 「けってい」「ここでかいぎょう」と発音する



下線が消えて入力する文字が決定する
カーソルが次の行の先頭に移動する

SmartVoice インラインとは、音声で直接ワープロソフトやメールソフトなどに文章入力することができる SmartVoice の機能のひとつです。

✓ チェック!!

- ・ 話すときは、ヘッドセットマイクを口から約 2 cm 以内のところに近づけてください。
- ・ ヘッドセットマイクに向かって何か話すと、ボリュームメーターが動くことを確認してください。

SmartVoice にはあらかじめ、パソコンを操作する音声登録されています。これを「音声コマンド」といいます。

📖 参照

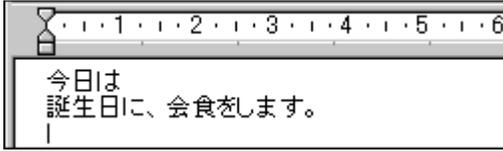
音声コマンドの一覧 SmartVoice バーの  ボタン - 「音声コマンドリストの表示」をクリックします。

✓ チェック!!

SmartVoice インライン入力中はキーボードによる文字入力はできません。

同じように、文字を音声で入力していきます。

5 「たんじょうびに」「けってい」「てん」「けってい」「かいしよくをします」「けってい」「まる」「けってい」「ここがかいぎょう」と発音する



入力できましたか？文を一気に読み上げてしまうと正しく認識できません。うまく入力できないときは、ゆっくりとていねいに発音してください。

6 「いんらいんしゅうりょう」と発音する

と が消える

7 「ふぁいる」「わーどばっどのしゅうりょう」と発音する

次の画面が表示される



8 「いいえ」と発音する

画面が消えて、ワードパッドが終了する

最後に SmartVoice を終了します。

9 SmartVoice バーの ボタンをクリックする



10 「SmartVoice を終了」をクリックする

SmartVoice バーと SmartVoiceAssistant が消えて SmartVoice が終了する

参照

うまく入力できないとき 「Smart VoiceAssistant」のヘルプまたは「スタート」-「プログラム」-「Smart Voice」-「SmartVoice ユーザーズガイド」または「SmartVoice 活用ガイド」をクリック

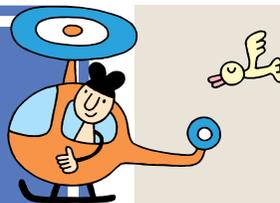
ここでは文章の保存は行いません。

SmartVoiceにはほかにもいろいろな音声入力機能があります。

参照

SmartVoice 機能について 「Smart VoiceAssistant」のヘルプまたは「スタート」-「プログラム」-「SmartVoiceユーザーズガイド」または「SmartVoice活用ガイド」をクリック

Windows 98 の勉強をする



Windows 98 の使い方を勉強したい人は「パソコン大学一年生」や「CyberCoach-NX」、「ファーストステップガイド」を使って勉強することができます。

パソコン大学一年生 for Windows 98 で学ぶ

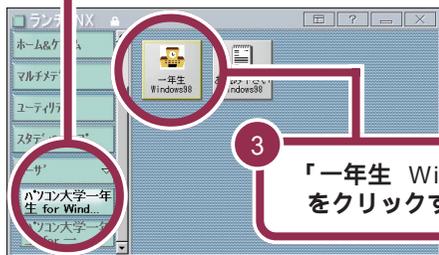
パソコン大学一年生 for Windows98 を初めて使うときは、パソコン大学一年生 for Windows98 をインストールする必要があります。まず、インストールを行ってから次の手順に進んでください。

1

「パソコン大学一年生 CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする

2

ランチ - NX の「パソコン大学一年生 for Windows 98」をクリックする



3

「一年生 Windows 98」をクリックする



パソコン大学一年生の操作方法の説明がはじまります。操作方法が分かったら目次をクリックして、実際の練習を始めてください。

📖 参照

パソコン大学一年生 for Windows 98 をインストールするには PART4 の「さらに一太郎を使いこなす」(p.100)

📖 参照

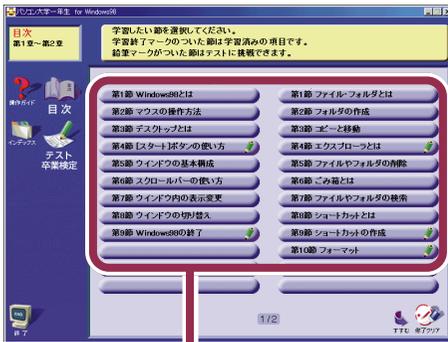
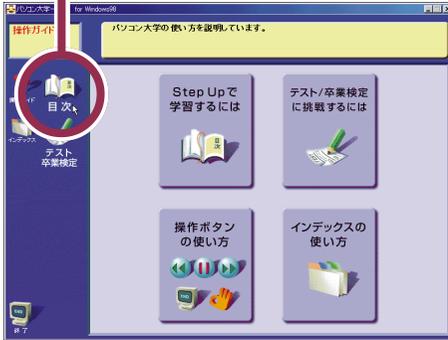
CD-ROM をセットする方法について『まずこれ! 接続と準備』PART4 の「CD-ROM などの扱い方」

ランチ-NX の「ユーザ」にパソコン大学一年生が登録されていない場合は、スタートメニューからパソコン大学一年生を起動するか、ランチ-NX にパソコン大学一年生を登録するかしてください。

📖 参照

ランチ-NX への登録のしかた  「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「アクティブメニュー-NX (ランチ-NX)」

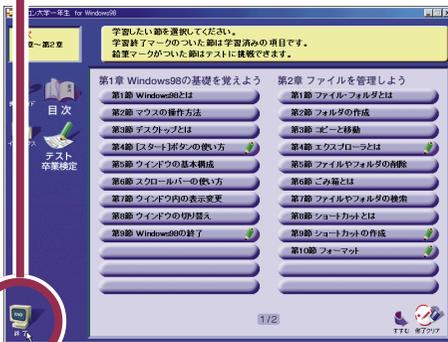
4 「目次」をクリックする



5 勉強したい項目をクリックする

あとは、画面とスピーカから流れる声の指示にしたがって操作してください。

6 練習をやめるときは「終了」をクリックする



7 「パソコン大学一年生 CD-ROM」を CD-ROM ドライブから取り出す

次のような項目を勉強できます。

- ・基本をおさらいしたい人
第1章 Windows98の基礎を覚えよう
- ・メールや文章作成する人
第2章 ファイルを管理しよう
- ・Windowsの達人になりたい
第3章 快適な環境を設定しよう
第4章 アクセサリを使って文書を作成しよう

参照

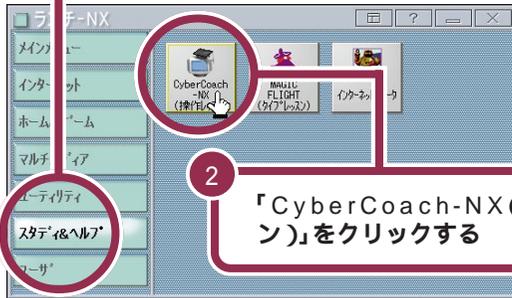
CD-ROMを取り出す方法について
『まずこれ! 接続と準備』PART4の
「CD-ROMなどの扱い方」

CyberCoach-NXで学ぶ

「CyberCoach-NX」を使って、デスクトップやウィンドウの使い方など、Windows 98の基本的な操作を学ぶこともできます。

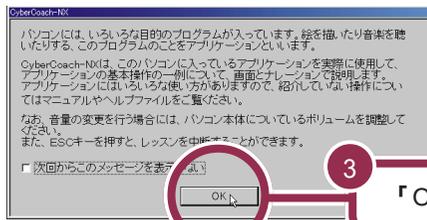
1

ランチ-NXの「スタディ&ヘルプ」をクリックする



2

「CyberCoach-NX(操作レッスン)」をクリックする



3

「OK」をクリックする

数秒後に、新しい画面が出てきます。

ここでは、「ウィンドウを操作する」または「デスクトップを使う」を見てみましょう。

4

「ウィンドウを操作する」または「デスクトップを使う」をクリックする



画面と音声で説明が始まります。「ウィンドウを操作する」と「デスクトップを使う」では、マウスの操作などは必要ありませんので、じっくり見て学習しましょう。

「CyberCoach-NX」では、画面と音声を使って操作の説明をしています。音声が聞こえるように音量を調節してください。

参照

音量の調節のしかた 『まずこれ! 接続と準備』PART4の「音量を調節する」

チェック!!

まちがった項目をクリックして、違う画面が表示されたときは、キーボードの【Esc】を押してください。CyberCoach-NXの最初の画面に戻ります。見たい項目をクリックし直してください。

また、【Esc】を押したあと、「レッスンを中止します。レッスンで起動したプログラムをそのまま使用しますか?」と表示されたときは、「いいえ」をクリックしてください。CyberCoach-NXの最初の画面に戻ることができます。

「ウィンドウを操作する」では、次の説明を見ることができます。

- ウィンドウの移動
- ウィンドウの最大化、最小化
- ウィンドウの大きさを変える

「デスクトップを使う」では、次の説明を見ることができます。

- アイコンについて
- タスクバーについて
- スタートボタン

5 説明が終わったら、「終了」をクリックする

CyberCoach-NX の最初の画面に戻ります。



6 「CyberCoach-NX」をやめるときは、「終了」をクリックする

ファーストステップガイドで学ぶ

添付の「ファーストステップガイド」でも Windows 98 の基本操作を学ぶことができます。

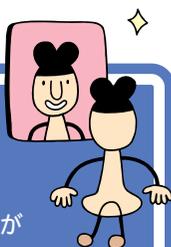


デスクトップの使い方など Windows 98 の基本的な説明があります。また、デスクトップの設定変更のしかたや、高度な機能についても書かれているので、少しパソコンに慣れてきた人は、ご覧ください。

表紙のデザインは異なることがあります。

ハードとソフト？

「ハードとソフト」パソコンを知っている人がよく口にする言葉です。はたしてこの意味はどのようなことなのでしょう？

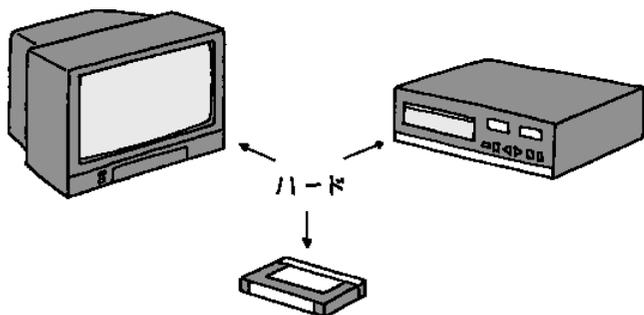


ハードはハードウェア (Hardware) の略、ソフトはソフトウェア (Software) の略です。

ハードって何？

「ハード」とは「形のあるもの」のことです。実際に手で触れたり、持ち運んだりすることができます。

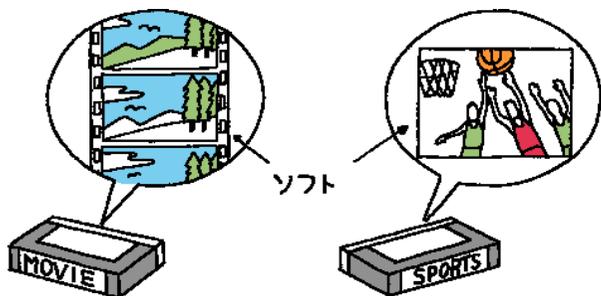
ご家庭のテレビを思い浮かべてください。テレビ本体やビデオデッキ、ビデオテープなどは、みな「ハード」です。



ソフトって何？

「ソフト」とは「形のないもの」のことです。それぞれものに手で触れたりすることはできません。

テレビの場合、ニュースやスポーツ、ドラマ、映画、CMといった「番組」がソフトにあたります。



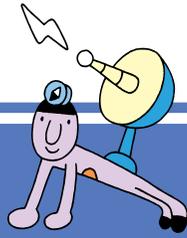
ビデオテープはハード？ソフト？
答：ハードです。ビデオテープそのものは、手で触れることができるのでハードです。しかし、そのビデオテープに録画された番組はソフトです。映画などのビデオテープが「ソフト売場」に置かれている理由は、「テープそのものではなく、中身(映画)を売っている」と考えれば、おわかりいただけると思います。



ポイント

ハードは、手で触れられるもの。ソフトは手で触れられないもの。

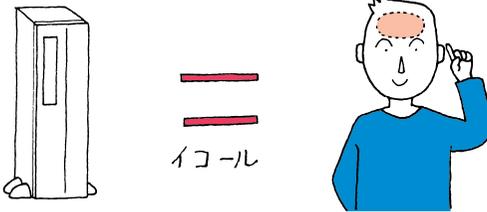
ハードの話



さて、パソコンの世界の「ハード」には、どんなものがあるのでしょうか。簡単に紹介しましょう。

本体

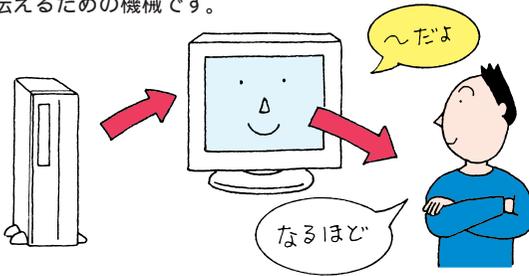
本体は、見かけに派手さはありませんが、パソコンの中心となる機械です。パソコン全体の頭脳にあたる役割を担っています。本体以外の機械(キーボードやマウス、ディスプレイ、プリンタなど)は、本体から出される命令に忠実に従っているだけで、実はほとんど何も考えていないのです。



本体の中には、「フロッピーディスクドライブ」や「ハードディスク」「CD-ROMドライブ」などと呼ばれる機械も組み込まれています。これらについては、少し後ろで説明します。

ディスプレイ

ディスプレイは、本体自身の考えていることや、してもらいたいことを、あなたに伝えるための機械です。



ディスプレイは2種類あります。ひとつは、CRTディスプレイと呼ばれるものです。「CRTディスプレイ」は、「ブラウン管を使った表示装置」という意味です。もうひとつはブラウン管を使わない液晶ディスプレイと呼ばれるものです。「液晶ディスプレイ」はノートパソコンなどでもよく使われています。

マウス、キーボード

マウスやキーボードは、あなたのしたいことや書きたいことを本体に伝えるための機械です。



✓チェック!!

マウスやキーボードはコーヒーが嫌いです。マウスやキーボードは、いつも一番手近にあるため飲み物をこぼしてしまう事故があとを絶ちません。気をつけてください。

プリンタ

プリンタ(別売)は、いろいろな情報を紙に印刷する機械です。印刷できる色の数や、最大の紙の大きさ、印刷する方式などによって、いろいろなものがあります。



「印刷する」「プリントする」「プリントアウトする」「印字する」。これらは、みな同じ意味を持つ用語です。

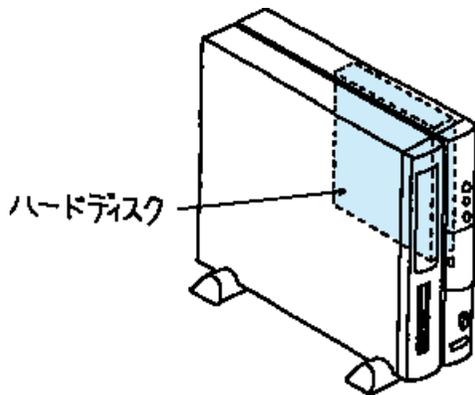
情報を記憶するための装置

先ほど「本体はパソコンの頭脳である」と言いました。しかし、正確には少し違います。本体は「考えること」は得意なのですが、「覚えること」はちょっと苦手。電源を切るとそれまで覚えていたことをすべて忘れてしまいます。

こんな本体の特徴を助ける「記憶するための装置」を紹介しましょう。

ハードディスク

本体の中に組み込まれている装置です。次に説明するフロッピーディスクの何百、何千枚分もの情報を覚えてくれる機械です。電源を切っても覚えていた情報を失うことはありません。



✓チェック!!

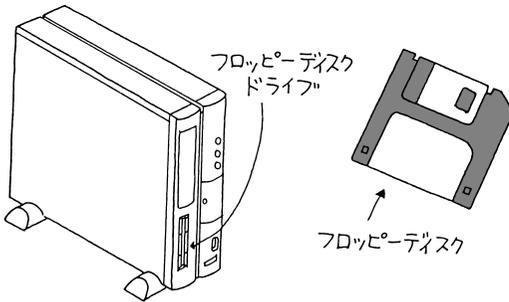
パソコンの電源を切る操作は、必ず正しい手順で行ってください。いきなりコンセントを抜いたりすると、ハードディスクの内容が壊れてしまうことがあります。

✓チェック!!

ハードディスクは振動に弱い機械です。特に電源が入っているときに本体を動かしたりしないように注意してください。

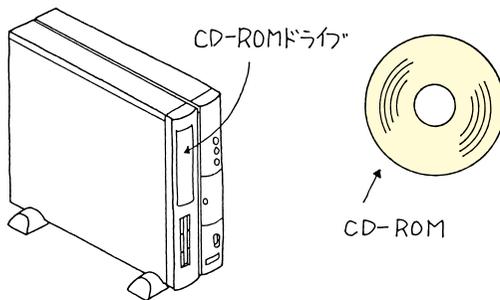
フロッピーディスク

持ち運びのできる記憶媒体です。フロッピーディスクを使えば、あなたの作ったワープロの文書を友達に渡したり、友達が「ペイント」で作った絵をあなたのパソコンで見たりすることができます。本体の前面には、このフロッピーディスクを差し込む機械「フロッピーディスクドライブ」が付いています。



CD-ROM(シーディー・ロム)

読み込み専用の記憶媒体です。CD-ROMに覚えさせてある情報(たとえばワープロの文書)を読み込む(=呼び出す)ことはできますが、あなたの作ったワープロの文書を覚えさせることはできません。本体の前面には、このCD-ROMをセットする機械「CD-ROMドライブ」が付いています。

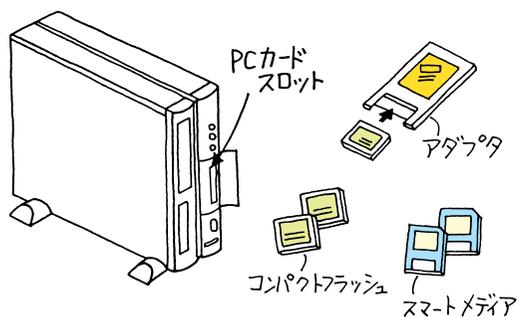


CD-ROMの「ROM」は、Read Only Memory(リードオンリーメモリー)の頭文字をとったもの。「読み込みだけができる装置」ということです。

DVD-ROMモデルでは、CD-ROMドライブのかわりにDVD-ROMドライブが付いています。通常のCD-ROMに加えて、DVD-ROMディスクからも情報を読み込むことができます。

メモ리카ード

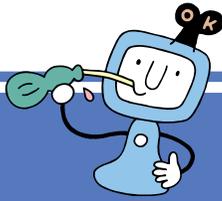
デジタルカメラなどに内蔵できる、コンパクトな記憶媒体です。このカードを差し替えれば撮影できる枚数を増やすことができます。本体正面のPCカードスロットに専用アダプタでセットすることで、データをパソコンに取り込むことができます。「スマートメディア」と「コンパクトフラッシュ」の2種類が普及しています。



ポイント

本体はパソコンの頭脳。
ディスプレイは、パソコンがあなたへ情報伝達するための機械。
マウス、キーボードは、あなたがパソコンへ情報伝達するための機械。
プリンタは、紙に印刷する機械。
記憶装置は、覚えることの苦手な本体を助ける機械。
ハードディスク、フロッピーディスク、CD-ROM、メモ리카ードなどがある。

ソフトの話

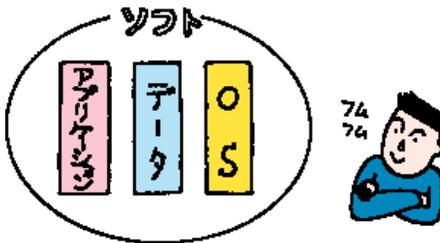


続いて、パソコンの世界の「ソフト」について説明しましょう。

ソフトの種類

ここから、パソコンの世界の独特な概念の説明に入ります。多少難しい部分があるかもしれませんが、大切な知識ですので、じっくり読み進めてください。

まず最初に「パソコンのソフトには、アプリケーション、データ、OS(オーエス)の3種類がある」ということを頭に入れておいてください。



ソフトな工具箱 = アプリケーション

アプリケーションは、作品を創るための工具箱です。

たとえば、現実の世界であなたが水彩画を描くとしましょう。用意するのは、スケッチブックや絵具、筆、筆を洗う容器、水などですね。これらをひとつの箱にまとめておけば、いつでも写生に出かけられるので便利です。この便利な箱がパソコンの世界で「アプリケーション」と呼ばれるものです。「ある目的を達成するために必要な道具を集めてある工具箱」とも言えます。

工具箱はその目的に応じて使い分けます。たとえば、手紙を書きたいときは「一太郎」というワープロと呼ばれるアプリケーションを使います。ワープロの工具箱の中には、紙、鉛筆、定規 などが入っています。絵を書きたいときは「ペイント」というアプリケーションを使います。ペイントの工具箱の中には、紙、鉛筆、筆、絵具、消しゴム、定規 などが入っています。



アプリケーションのことを「応用ソフト」と呼ぶこともあります。

もちろん、ここでいう「紙」や「鉛筆」などは、あくまでもソフトの中だけで存在するもので、形あるものではありません。

ゲームもアプリケーション？そうです。ゲームの場合、何か作品を創るということはしませんが、あなたに達成感や爽快感を与えるための工具箱だと考えれば、納得していただけるでしょう。

ソフトな作品 = データ

データは、アプリケーションで創ったあなた(あるいは他の人)の作品です。

たとえば、現実の世界であなたが描いた水彩画や、巨匠が描いた油絵。これがデータにあたります。

「ワープロ」アプリケーションで書いた企画書や手紙。「ペイント」アプリケーションで描いた風景画、猫の絵 これらがパソコンのデータです。



ソフトな地球 = OS

パソコンは、アプリケーションとデータだけでは動きません。アプリケーションやデータの土台となるためのソフト「OS」が必要です。

現実の世界の例でいえば、地球がなければ、あなたも紙も筆も存在しません。この「地球」ほど大切な基盤がパソコンのOSなのです。

このパソコンには、「Windows 98(ウィンドウズきゅうじゅうはち)」というOSが入っています。パソコンの電源を入れると最初に始まる(起動する)のが、このWindows 98です。

ただ、もう少しパソコンに慣れるまで、しばらくはOSを意識する必要はないでしょう。

「OS」は、Operating System(オペレーティングシステム)の頭文字をとったものです。

OSのことを「基本ソフト」と呼ぶこともあります。



ポイント

ソフトには、アプリケーション、データ、OSの3種類がある。

アプリケーションは、ある目的を達成するために必要な道具を集めてある道具箱。

データは、アプリケーションで作った作品。

OSは、アプリケーションとデータの土台。

本来「ソフト」とはアプリケーション、データ、OSのすべてを含める用語です。しかし、時にはアプリケーションを指すときに「ソフト」という用語が使われている場合があります。

市販ソフトを利用する



コンピュータショップや電器店などに並んでいる魅力的なアプリケーションやデータ集。後悔しない買い方と正しい使い方を紹介しましょう。

ソフトを買うときのポイント

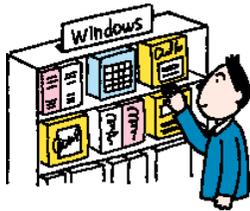
出かける前

まず、ソフトを買いに出かける前に、メモ用紙にあなたのパソコンの機種名、モデル名やハードディスクの空き容量を正確に書き込んで、その紙をポケットに入れておいてください。



お店で...

たいていのパソコンソフト売場は、おおまかなパソコンの種類別に棚が分かれていて、その種類を示す表示が出ています。「Windows」や「Windows 95」、「Windows 98」と表示された棚を探してください。棚を見つけたら、その棚に並んでいるソフトの中から、気に入るソフトをじっくり選びます。



ソフトの箱を見る

ほとんどのソフトの箱には、「対応OS」あるいは「対応機種」という項目が記載されています。気に入ったソフトを見つけたら、そのソフトの箱に「Windows 98」や「Windows 95」と書かれていることを確認します。



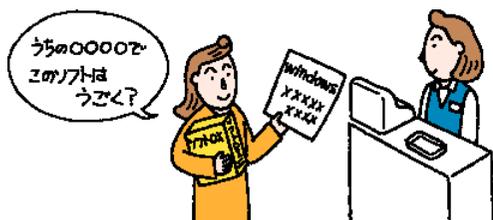
「ソフトの話」(p.167)でも説明したように、ソフトはアプリケーションとデータとOSに分けられます。パソコンソフト売場のほとんどはアプリケーションが占めていますが、写真集や文例集などのデータ集、Windows 98以外のOSも売られています。

ハードディスクの空き容量はマイコンピュータを開いてWindows 98 (C:)と(D:)をクリックするとわかります。

Windows 95対応のほとんどのソフトはWindows 98で使うことができます。ただし、まれに使うことのできないソフトもあるので購入時に確認してください。

最後の確認

レジで、あるいは近くにお店の人がいたら、最終確認。ポケットのメモ用紙を取り出して、「うちの『(ここにあなたの機種名、モデル名が入る)』で、このソフトは動きますか?』と聞いてください。はずかしいことではありません。これが一番大切です。



ソフトを組み込むときのポイント

ソフトを買ってきたら、すぐに使いたくなるのはわかります。でもちょっと落ち着いて。

薄いビニール包装を破る前に

たまに、このビニール包装の上に、シリアルナンバーなど重要な情報の書かれているシールが貼られているソフトがあります。このようなシールがないかどうか確認します。シールがあったら、ハサミなどでその部分だけを切って、とっておきます(不要な情報の場合もあります)。

箱を開けたら

箱を開けて中身を確認します。たいていの場合「梱包品リスト」が紙片やマニュアルに記載されていますので、それを見ながら足りないものがないか確認します。

また、CD-ROMやフロッピーディスクが、シールやのりなどで封印された封筒に入っている場合は、次の「使用許諾契約書」の部分を読んでから、封を切ってください。

使用許諾契約書

市販のソフトの多くは著作物であり、著作権法などによって守られています。あなたのソフトを友達にコピーしてあげたり、友達のソフトを借りてコピーしたりすることは禁止されています。

これらのソフトの場合、紙片、マニュアル、あるいはCD-ROMやフロッピーディスクの入った封筒などに、「使用許諾契約書」が書かれています。この「使用許諾契約書」には、「どのように使うことが許されるか」「どういう使い方はいけないか」が書いてあります。

「パソコンにソフトを組み込んだ時点」あるいは「CD-ROMやフロッピーディスクの入った封筒を開けた時点」で、あなたはこの「使用許諾契約書」にサインをしたことになります。要するに「正しく使います」と宣言をしたことになります。

この点を確認したら、CD-ROMやフロッピーディスクの入った封筒を開けてください。

ソフトの組み込み

ソフトを、あなたのパソコンで使えるように組み込む作業のことを「インストール」と呼びます。このインストールの操作の方法は、ソフトによってまちまちです。ソフトのマニュアルを見ながら、1手順ずつ確実に操作を進めてください。

ソフトを使う

ソフトの使い方は、千差万別。ソフトのマニュアルを見ながら操作を進めてください。

ユーザー登録カードは忘れずに出す

ほとんどのソフトには「ユーザー登録カード」というハガキが付いています。ここにあなたの住所や名前などを書き込んで、忘れないうちに投函してください。一般に、このユーザー登録カードを出すことで、ソフトのメーカーから、ソフトのバージョンアップ(より進化したソフトへの変更)の情報や、割引購入の案内などが届くようになります。

雑誌の付録やダウンロードソフトはちょっと待って!

最近では、パソコン雑誌(あるいはパソコン解説本)に、付録としてソフトの入ったCD-ROMが付いてくる機会が多くなりました。また、インターネットからダウンロードして入手できるソフトもあります。

これらのソフトの中には、市販のソフトのデモ版(一部の機能が使えないものや使用時間が制限されているもの)や、フリーウェア(無料のソフト)、シェアウェア(お金を払った時点で正式に使用が認められるソフト)などがあります。

雑誌本体の付録ソフト紹介記事を読むと、確かに魅力的なソフトがたくさん見つかるはずですが、しかし、これらのソフトを、むやみにインストールすると、次の理由で、最悪の場合には、パソコンが動かなくなってしまうことさえあります。

- ・ソフトがあなたのパソコン、モデルに対応していない
- ・すでにあなたのパソコンに入っているソフトと相性が悪い
- ・ソフト自身が未解決の問題(バグ)をかかえている
- ・コンピュータウイルスが潜んでいる可能性がある

雑誌の付録やダウンロードしたソフトは、もう少しあなた自身がパソコンに慣れてからインストールするようにしてください。またそのときは、そのソフトの提供元にWindows 98で正しく動作するか確認してください。

用語

インストール

ソフトをあなたのパソコンに組み込む作業のこと。セットアップとも呼びます。

周辺機器で 可能性は無限大



周辺機器を追加すれば、パソコンはもっともっと楽しくなります。ここでは、いろいろな周辺機器を紹介しましょう。

周辺機器の購入、取り付けにあたって

このパソコンには、すでに多くの周辺機器が内蔵、接続されています(本来、別売で取り付けるような機器が最初から付いています)。

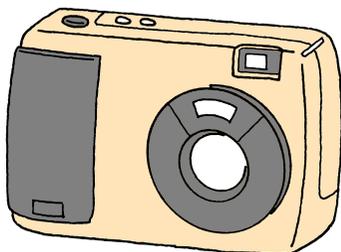
このため、ここでご紹介する新たな周辺機器を取り付ける際に、何らかの問題が生じる可能性があります。

このような問題を避けるため、周辺機器を購入するときは、事前に『NEC PC あんしんサポートガイド』に記載されている「パソコンインフォメーションセンター」に、ご相談ください。また、実際に周辺機器を購入するときも、ソフトを買うときと同じように、お店の人に「うちの『(ここにあなたのパソコン機種名、モデル名が入る)』で、この機器は動きますか?」と最終確認するようにしてください。

購入した周辺機器を取り付けるときは、『拡張!活用! バリュースター』や周辺機器のマニュアルをご覧になり、慎重に作業を進めてください。

デジタルカメラ

最近流行になっている「フィルムのいらないカメラ」です。CCDという電子の目がとらえた映像(静止画像)をそのままカメラの中に取り込みます。家に帰ったら、カメラをパソコンにつないだり、メモ리카ードをこのパソコンのPCカードスロットにセットします。また、専用のソフトを使って、画像を見たり、データとしてパソコンに移したりすることができます。パソコンに移した画像データは、いろいろなアプリケーションで活用することができます。絵はがきを作ったり、出張の報告書に画像を入れたり、アルバムを作ったり アイデアは広がります。



✓チェック!!

PC-9800シリーズ専用の周辺機器は使えないことがありますのでご注意ください。

✓チェック!!

パソコンインフォメーションセンターにお問い合わせいただくときには、あらかじめあなたのパソコンの「機種名」、「モデル名」をご確認ください。

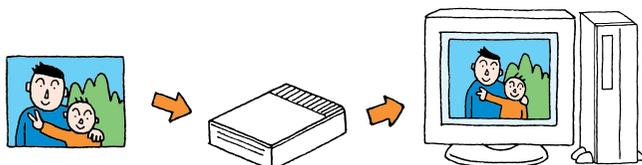
『困ったときのQ&A』の「トラブルチェックシート」を使用すると便利です。

代表的なメモ리카ードには「コンパクトフラッシュ」と「スマートメディア」があります。

イメージスキャナ

新聞や雑誌の記事、写真屋さんでプリントした写真、手書きのイラストや漫画などを、コピー機のように読み取って、パソコンの画像データにする機械です。

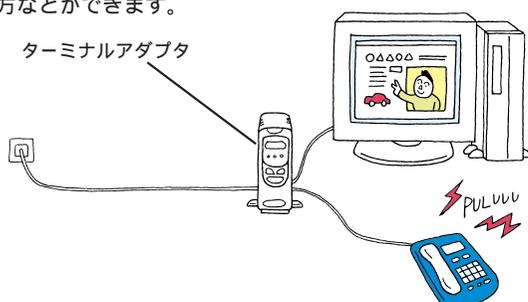
お子さんの描いた絵を集めてパソコン上で展覧会を開いたり、新聞記事のスクラップブックを作ったりすることも簡単です。



イメージスキャナの親戚に「フィルムスキャナ」という機械もあります。フィルムスキャナは、一般のカメラで写したネガフィルムやスライドの映像を読み取って、パソコンの画像データにする機械です。

ターミナルアダプタ

ISDN (アイエスディーエヌ) を利用するときに必要な機器です。ISDNは、電話やFAX、インターネットなどの各種情報通信をデジタル形式で統合し、1つの通信網で接続できるようにしたものです。通常の電話回線に接続したときよりも高速でインターネットできます。また、1本の回線で2本分の利用ができるので、インターネットをしながら電話をかけるといった使い方などができます。



参考

ターミナルアダプタを使うには『拡張!活用! パリユースター』PART1の「ターミナルアダプタを使う」

ヘッドホン

家族の寝静まった夜中の家庭や、静かなオフィスで鳴り響くパソコンの音は、結構うるさいものです。こんなときは、ヘッドホンを使いましょう。

ヘッドホン端子の位置はモデルにより異なります。

- ・液晶ディスプレイセットモデル.....液晶ディスプレイの前面
- ・CRTディスプレイセットモデル.....外付けスピーカの前面

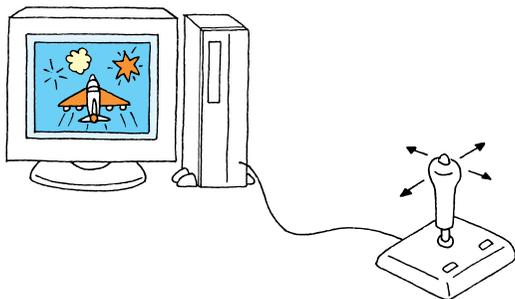
お持ちのヘッドホンの端子が大きくてヘッドホン端子に入らない場合は、電器店で売られている「ステレオ標準プラグ ステレオミニプラグ」変換プラグをお使いください。

参考

パソコンの音をテープレコーダで録音したり、ステレオやミニコンポでパソコンの音を聞きたい場合は『拡張!活用! パリユースター』PART1の「AV機器を接続する」

ジョイスティック

ゲーム、特にアクションゲーム(動き回るゲーム)やフライトシミュレータ(飛行機を操縦するゲーム)を楽しむとき、ジョイスティックは欠かせません。前後左右斜めの移動や、ミサイルの発射などのコントロールをするための機械です。



参考

ジョイスティックの接続方法については『拡張!活用! パリユースター』の「PART3 USB対応機器を使う」

パソコン自身のパワーアップ

メモリの増設

同時にたくさんのアプリケーションを使いたい。ワープロで同時に何十もの文書を開きたい。巨大な画像データを迅速に編集したい。高機能なCG(コンピュータグラフィックス)アプリケーションを使いたい。こんなときは、メモリの増設を検討してください。

ハードディスクの増設

膨大な量のデータを管理したい。画像データをためていたらハードディスクがいっぱいになってしまった。こんなときは、ハードディスクの増設を検討してください。

MOディスクドライブ、Zipドライブ、CD-RWドライブの増設

友人にデータを渡したいのだが、データが大きくてフロッピーディスクに入り切らない。あるいはデータが多くてフロッピーディスク何十枚にもなってしまう。バックアップを取りたい。こんなときは、これらのドライブの増設を検討してください。

参考

メモリの増設については『拡張!活用! パリユースター』の「PART6 メモリを増やす」

参考

ハードディスクの増設については『拡張!活用! パリユースター』の「PART8 ハードディスクを増設する」

情報収集のしかた



これからもパソコンと上手につきあっていくためには、情報収集が欠かせません。ここでは、手早く簡単に情報を仕入れる方法を紹介しましょう。

まずは「NEC PC あんしんサポートガイド」

『NEC PC あんしんサポートガイド』には、このパソコンのサポートに関するいろいろな情報を得る方法が書かれています。ぜひ、ご覧ください。



サポートセンターを見る

このパソコンに入っている「サポートセンタ」には、このパソコンを有効活用するためのヒントがたくさんつまっています。何かをやりたいと思ったら、ぜひ、のぞいてみてください。



参照

サポートセンターを見る 『まずこれ! 接続と準備』PART4の「サポートセンターを見てみよう」

パソコン雑誌を読む

パソコン雑誌には、新しいハードやソフトの紹介記事や利用法、広告などタイムリーな情報が満載されています。あなたに合った雑誌を見つけて、活用してください。



パソコン雑誌を選ぶときは、雑誌名に「PC」「Windows」「パソコン」などの文字が入っているものを中心にみてください。「UNIX」「NT」「Mac」の文字が入っているものは、とりあえず除外しても構いません。

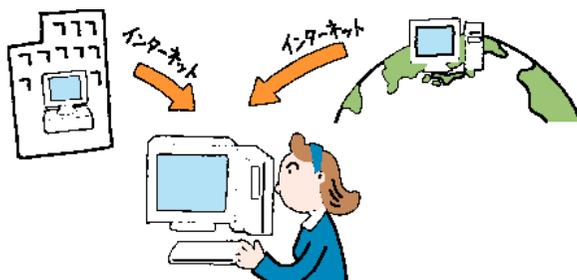
解説本を読む

パソコンに関する書籍も数多く出版されています。パソコンの基本的な使い方を解説した本。特定のアプリケーションの使い方を解説した本。OS (Windows 98) の使い方を解説した本。中にはデータの入ったフロッピーディスクやCD-ROM の付いている本もあります。これらの本も、必要に応じて上手に活用してください。



インターネットから情報を得る

インターネットのホームページ、ニュースグループなどには、いろいろなパソコンの情報があふれています。はじめは目的の情報にたどり着くまでに多少の努力が必要ですが、慣れてしまえば簡単です。上手に楽しく活用してください。



参考

インターネットについては 『たのしもう! インターネット』

パソコンに詳しい友と語る

パソコンに詳しい友達や同僚、先輩、後輩がいたら、大切にしてください。パソコンに関するいろいろな意見や情報を、必ず持っているはずです。また、いざというときにも、力を貸してくれることでしょう。もちろん、朝から晩まで質問責めにすると嫌われてしまいます。あなた自身でできるところまでは、雑誌やインターネットで情報を集め、分からないところを整理してから聞くようにしましょう。



このPARTの
まとめ

ここでは、さらにパソコンを活用するための、いろいろな情報を紹介しました。

デスクトップ

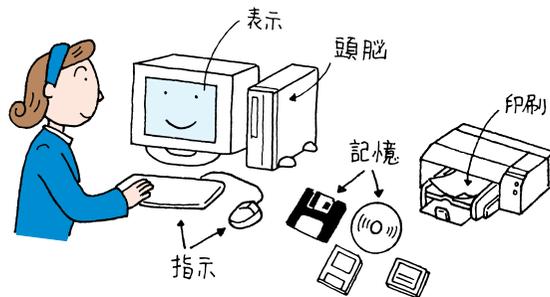
デスクトップには、「マイコンピュータ」などのアイコンが並んでいます。一番下にあるのがタスクバー。そのいちばん左にある「スタート」からいろいろなアプリケーションを起動できます。

Windows 98 の勉強法

このパソコンに添付の「パソコン大学一年生 for Windows98」、「Cyber Coach-NX」や「ファーストステップガイド」を使ってWindows 98の知識を広げましょう。

ハード

手で触れることのできるものです。パソコンのハードには、本体、ディスプレイ、マウス、キーボード、プリンタ、ハードディスク、フロッピーディスク、CD-ROMなどがあります。



ソフト

手で触れることのできないものです。パソコンのソフトには、アプリケーション、データ、OSの3種類があります。

音声でパソコン操作

SmartVoiceを使ってパソコンの操作や文章の入力を音声で実現することができます。

市販ソフトの購入法

ソフトを買うときには、「対応OS」や「対応機種」を確認することが大切です。まず、箱に記載されている情報を確認し、最後にレジでお店の人に確認するように心がけましょう。

雑誌の付録などに付いてくるCD-ROMのソフトのインストールは、もう少しパソコンに慣れるまで、しばらく我慢した方が賢明でしょう。

この PARTの まとめ

周辺機器の購入法

周辺機器を買うときも、ソフトを買うときと同様に、「対応OS」や「対応機種」を十分に確認しましょう。

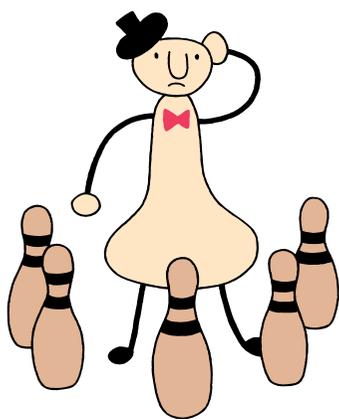
分からないことがあったら、『NEC PC あんしんサポートガイド』に記載の「パソコンインフォメーションセンター」にご相談ください。

パソコン情報収集法

パソコンの情報を的確に集めることで、パソコンの活用法はもっともっと広がります。パソコンの情報収集には次のような方法があります。

- ・ サポートセンターを見る
- ・ 『NEC PC あんしんサポートガイド』を活用する
- ・ パソコン雑誌を読む
- ・ 解説本を読む
- ・ インターネットを見る
- ・ パソコンに詳しい友達と話す
- ・ パソコンの講習会やセミナーを受講する

付 録



パソコンの画面と マニュアルの画面 が違う！



あなたのパソコンに表示されている画面と、本書に掲載している画面が異なる場合の解決法です。

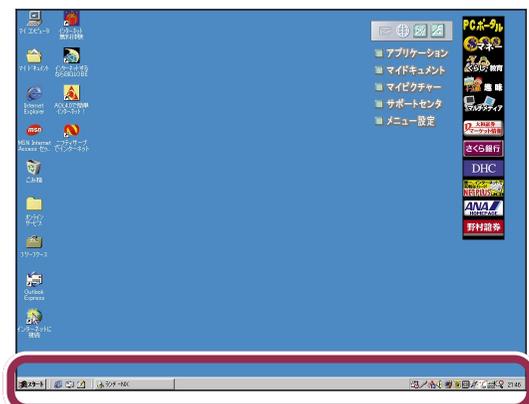
参照

ここで説明している解決法で解決できない場合や、ここで紹介されていない問題が発生した場合は『困ったときのQ&A』または『サポートセンター』-「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」

ウィンドウが表示されていない！

ちょっと操作をまちがうと、出ているはずのウィンドウが、別のウィンドウの後ろに隠れてしまったり、最小化されてしまったり、あるいはアプリケーションが終わってしまうことがあります。

こんなときは、あわてずに画面のタスクバーを確認してください。



タスクバーを確認する

目的のウィンドウ名がタスクバーにある場合

表示させたいウィンドウ名が、タスクバーに表示されている場合には、それをクリックします。これで、クリックしたウィンドウが表示されます。

目的のウィンドウ名がタスクバーにない場合

表示させたいウィンドウ名が、タスクバーに表示されていない場合には、アプリケーション自体が終わってしまっていることを意味します。あらためてランチ-NX または スタートメニュー を使って目的のアプリケーションを始めてください。

市販ソフトの場合

このパソコンでは、アクティブメニューNXやPCポータルというアプリケーションが常に画面に表示されています。このため、組み込んだ市販ソフトの説明書に載っている画面と、あなたのパソコンの画面が異なることがあります。

パソコンが何か言ってる！



画面に「～してください」などといった小さなウィンドウが表示されたときの対処法です。

操作のまちがいや設定のまちがいなどによって、「～してください」「～できません」「～します」「～しますか？」などといった「パソコンからあなたへのメッセージ」が表示されることがあります。

次の画面はその一例です。



ウィンドウの中には、「はい」「いいえ」「OK」「キャンセル」などのボタンが表示されているはずです。

このような場合には、

(1) メッセージを理解できれば大丈夫

まず、表示されたメッセージをよく読んで、何がどうなったのかを、できるだけ考えてみてください。状況が大体理解できた場合には、そのメッセージに対する答えとなるボタンをクリックします。

(2) わからなかったら説明書

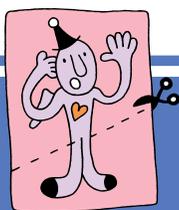
何がどうなったのか、理解できない場合は、『困ったときのQ&A』や「サポートセンタ」、アプリケーションのマニュアルでそのメッセージの意味を調べて、適切なボタンをクリックします。

(3) 最後の手段

それでも分からない場合には、次の優先順位でボタンをクリックします。ただし、これは「最後の手段」です。できるだけ(1)または(2)までの方法で解決するようにしてください。

- ・「キャンセル」ボタンがある場合は「キャンセル」ボタンをクリック
- ・「いいえ」ボタンがある場合は、「いいえ」をクリック
- ・「OK」ボタンがある場合は、「OK」をクリック

パソコンが何か 変だ！



市販のソフトや雑誌の付録のCD-ROMに入っているソフトをやみくもに組み込むと、時にはパソコンの動きがおかしくなることがあります。

市販のソフト、あるいは雑誌の付録のCD-ROMに入っているソフトなどを組み込むと、ソフトとパソコンの相性や、ソフト同士の相性などが原因で、パソコンの挙動がおかしくなることがあります。本来は、こういうことがあってはならないのですが、現実にはよく起こるものです。

例えば、マウスの動きがポインタに伝わらなくなったり、音が出なくなったり。場合によっては、パソコンの起動すらできなくなってしまうことがあります。

こんなときには、『困ったときのQ&A』でその状況を調べて適切な対処を施してください。

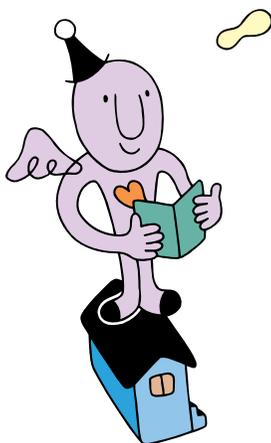
ローマ字つづり一覧

あ a	い i (yi)	う u (wu)	え e	お o
か ka	き ki	く ku	け ke	こ ko
さ sa	し si (shi)	す su	せ se	そ so
た ta	ち ti (chi)	つ tu (tsu)	て te	と to
な na	に ni	ぬ nu	ね ne	の no
は ha	ひ hi	ふ hu (fu)	へ he	ほ ho
ま ma	み mi	む mu	め me	も mo
や ya	い yi	ゆ yu	いえ ye	よ yo
ら ra	り ri	る ru	れ re	ろ ro
わ wa	うい wi	う wu	うえ we	を wo
ん nn				
が ga	ぎ gi	ぐ gu	げ ge	ご go
ざ za	じ zi (ji)	ず zu	ぜ ze	ぞ zo

だ da	ぢ di	づ du	で de	ど do
ば ba	び bi	ぶ bu	べ be	ぼ bo
ぱ pa	ぴ pi	ぷ pu	ぺ pe	ぽ po
きゃ kya	きい kyi	きゅ kyu	きえ kye	きよ kyo
しゃ sya (sha)	しい syi	しゅ syu (shu)	しえ sye (she)	しよ syo (sho)
ちゃ tya (cha)	ちい tyi (cya)	ちゅ tyu (cyu)	ちえ tye (cye)	ちよ tyo (cyo)
にゃ nya	にい nyi	にゅ nyu	にえ nye	にょ nyo
ひゃ hya	ひい hyi	ひゅ hyu	ひえ hye	ひよ hyo
みゃ mya	みい myi	みゅ myu	みえ mye	みよ myo
りゃ rya	りい ryi	りゅ ryu	りえ rye	りよ ryo
ぎゃ gya	ぎい gyi	ぎゅ gyu	ぎえ gye	ぎよ gyo
じゃ zya (ja)	じい zyi (jya)	じゅ zyu (ju)	じえ zye (je)	じよ zyo (jo)
	(jyi)	(jyu)	(Jye)	(jyo)

ぢゃ	ぢい	ぢゅ	ぢえ	ぢよ
dya	dyi	dyu	dye	dyo
でゃ	でい	でゅ	でえ	でよ
dha	dhi	dhu	dhe	dho
びゃ	びい	びゅ	びえ	びよ
bya	byi	byu	bye	byo
ぴゃ	ぴい	ぴゅ	ぴえ	ぴよ
pya	pyi	pyu	pye	pyo
てゃ	てい	てゅ	てえ	てよ
tha	thi	thu	the	tho
ふゃ	ふい	ふゅ	ふえ	ふよ
fya	fyi	fyu	fye	fyo
ふぁ	ふい	ふ	ふえ	ふぉ
fa	fi	fu	fe	fo
うぁ	うい	う	うえ	うぉ
va	vi	vu	ve	vo
ぁ	い	う	え	ぉ
la	li	lu	le	lo
xa	xi	xu	xe	xo
ゃ	い	ゅ	え	よ
lya	lyi	lyu	lye	lyo
xya	xyi	xyu	xye	xyo

索引



英字

ADAMSナビ	139
AI囲碁	140
AI将棋	140
Angel Line (アドレス帳)	135
Angel Line (電話案内)	135
AOLで簡単インターネット	130
BackSpaceキー	47, 49
BIGLOBEインターネット接続ツール	129
BIGLOBE電話で入会ナビ	129
CDランチ	146
CD-ROM	165
CD-RWドライブ	109,115
CyberCoach-NX	2, 123,160
CyberTrio-NX	143
CyberWarner-NX	143
Dドライブ	110
Deleteキー	47, 49
DIONかんたんインターネット1.0	130
DVD-ROM	138
DVDプレーヤ	137
FAX-NX (FAX)	134
FAX-NX (アドレス帳)	135
Hatch inside	132
Internet Explorer	131
JUSTSYSTEM電子辞書ライブラリ	127
MAGIC FLIGHT (タイプレスン)	123
MapPlayer-NX(カーナビCD)	127
MOドライブ	109,115
MSゴシック	88
MS明朝	88
NEWEBサインアップ	130
ODN	130
OS	167
Outlook Express	133
PCポータル	133
Sasuke	127
Shuriken	134
SmartVoice	144,154
ThumbsStudio	136
Timer-NX (スケジューラ)	145
VideoStudio	139
VirusScan (ウイルスチェッカー)	144

Windows 98	168
Windows Media Player	137
Zipドライブ	109,115

あ行

アクティブメニュー-NX	14
アプリケーション	167
アルファベットを打つ	56
アンドウ	80
移動	81
一太郎	38,124
いま、いくら?	131
イメージスキャナ	173
印刷	95
インストーラ-NX	146
インストール	171
インターネットエクスプローラ	131
インターネットカラオケキング	142
インターネットチュータ	128
インターネット無料体験	128
ウィンドウ	18
ウィンドウの大きさを変える	21
ウィンドウの重なり方	31
ウィンドウを動かす	22
宇宙戦艦ヤマト	138
上書保存	85
英語モードフォント	146
英字を打つ	56
駅すばあと	18,126
応用ソフト	167
お手入れ	117

か行

改行	47,50
カーソル	45,48
カタカナを打つ	60
かな入力	42
画面の設定	145
漢字を打つ	51
記号を打つ	63
起動する	2
基本ソフト	168
切り取り	81

クリック	7
ゴシック	88
コピー	83
コベルニックライト	132
コントロールパネル	152
コンピュータウイルス	108

さ行

最小化	23
再セットアップ	108
最大化	19
サウンドレコーダー	137
削除	78
サポートセンタ	122
三四郎	125
自動メール受信ユーティリティ	134
住所を打つ	65
周辺機器	172
ジョイスティック	174
招福麻雀 七福神	141
使用許諾契約	170
書体	88
ショットメニュー	14
数字を打つ	56
スクロール	25
スクロールバー	27
スクロールボタン	28,29
スタート	152
スタートメニュー	150
選択範囲	78
ソフト	162,167
ソリティア	142
ソリティア デラックス	141

た行

タイトルバー	22
濁音(だくおん)	51
タスクバー	32
立ち上げる	2
ダブルクリック	8
ターミナルアダプタ	173
中央挿え	90
長音	61

ツールバー	43
ディスプレイ	163
データ	168
てきばき家計簿マム2Plus	126
デジタルカメラ	172
デスクトレイ	14
電卓	147
同音語	66
閉じる	96
ドラッグ	8
ドラネットおためしメニュー	124

な行

名前を打つ	65
名前を付けて保存	91
ニフティサーブでインターネット	130
日本語入力オンとオフ	71
日本語入力ツールバー	43

は行

ハーツ	142
ハード	162,163
ハードディスク	164
パソコン大学一年生 for Windows 98	123,158
パソコン大学一年生 for 一太郎10	100,124
パソコン大学一年生 for 三四郎9	125
バックアップ	109
バックアップ-NX	111,144
花子10	135
貼り付け	82
ハローキティのハッピーメール	133
半角文字	56
半濁音	61
ビットキャストブラウザ	139
ひらがなを打つ	45,48
開く	76
ファイル名	67
フォルダ	93
フォント	88
複写	83
筆王	125
フリーセル	142

プリンタ	164
プレーヤ-NX (CDプレーヤ)	136
フロッピーディスク	109,113
文書の保存	85,91
文節	98
ペイント	147
ヘッドセットマイク	154
ヘッドホン	173
ポイント (文字サイズ)	86
ポイントする	7
ホームページスクラップブックEX	132
保存	67
ボリュームコントロール	136
本体	163
翻訳アダプタ CROSSROAD	131

ま行

マイベディア	138
マインスイーパ	142
マウス	1,163
右クリック	8
右揃え	90
明朝	88
メモ帳	147
メモリカード	166
文字の確定	47,50
モジモジ-NX	139
文字を打ち間違えたら	46,49
元に戻す	80

や行

ユーザー登録カード	171
拗音 (ようおん)	51

ら行

ランチ-NX	16,146
ローマ字入力	42,45
ローマ字のつづり一覧	184

わ行

ワードパッド	146
ワンタッチスタートボタン	145
ワンタッチスタートボタンの設定	145



カンタン！記号入力

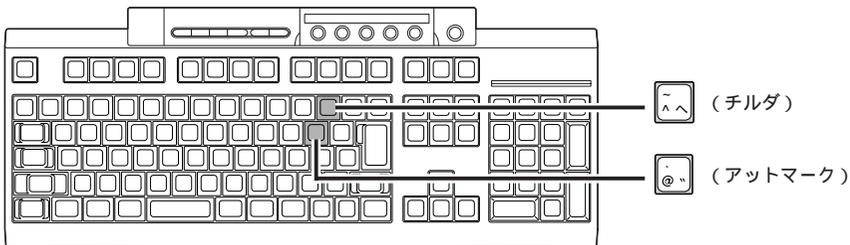
このマニュアルを読んで、文字入力の基本はマスターできましたか？ここでは、知っておくと便利な記号入力のしかたを紹介しします。

「読み」から変換できる記号(日本語入力がオンのとき入力できます)

次の記号は、漢字と同じように、「読み」を入力して記号に変換できます。

入力したい文字	読み	入力したい文字	読み	入力したい文字	読み
	まる		なんぱー	〒	ゆうびん
	しかく	...	てん	TEL	でんわ
	さんかく	x	かける/ばつ		おんぶ
	ほし	÷	わる	(株)	かぶ
	やじるし	+	ぷらす/たす	〃 々	おなじ
「」『』【】	かっこ	-	まいなす	ヶ	け
~	から	%	ぱーせんと	...	いち、に、さん

インターネット特有の記号(日本語入力がオフのとき入力できます)



「@」(アットマーク)

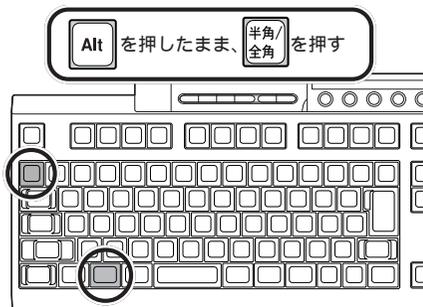
「@」は、「ichiro-mita@abc.nec.co.jp」のように、メールアドレス内で名前(ニックネーム)と所属を区切るときに使います。

「~」(チルダ)

「~」は、「http://biglobe.ne.jp/~kari/~test」などのように、ホームページの場所を指定するときに使われることがあります。【Shift】を押したまま、~(チルダ)を押すと入力できます。

日本語入力のオン / オフに注意

日本語入力のオン / オフを切り替える方法



日本語入力がオン



日本語入力がオフ



わかる、できる、役に立つ!! ③

価値あるパソコンの基本



PC98-**NX** SERIES

VALUESTAR NX

一太郎モデル

初版 1999年10月

NEC

P

808-884475-006-A

このマニュアルはエコマーク認定の再生紙
(古紙率:表紙 50%、本文 100%)を使用しています。

